

# 目 次

平成29年度一般会計及び特別会計決算状況 .....	1
平成29年度一般会計決算状況 .....	2
一般会計 .....	6
議 会 費 .....	6
総 務 費 .....	11
民 生 費 .....	81
衛 生 費 .....	133
労 働 費 .....	182
農 林 費 .....	186
商 工 費 .....	214
土 木 費 .....	232
消 防 費 .....	309
教 育 費 .....	315
災害復旧費 .....	380
公 債 費 .....	384
公設浄化槽事業費特別会計 .....	387
農業集落排水事業費特別会計 .....	389
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計 .....	393
国民健康保険費特別会計 .....	395
介護保険費特別会計 .....	405
後期高齢者医療費特別会計 .....	426
中央卸売市場費特別会計 .....	430
土地取得事業費特別会計 .....	433
東中野財産区特別会計 .....	435
東中野、東安庭、門財産区特別会計 .....	436
定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書 .....	437
盛岡市土地開発基金 .....	437
盛岡市遺児等修学資金貸付基金 .....	437
岩手県収入証紙購入基金 .....	438
盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金 .....	438
盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金 .....	439
盛岡市福祉医療資金貸付基金 .....	439
盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金 .....	440
盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金 .....	440

# 平成 29 年度一般会計及び特別会計決算状況

(単位 千円)

区 分		予 算 額			
		当初予算額	補正予算額	繰越額	計
一 般 会 計		107,660,000	1,843,128	5,106,982	114,610,110
特 別 会 計	公設浄化槽事業費	8,591	290	0	8,881
	農業集落排水事業費	529,247	△ 4,052	0	525,195
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	131,146	938	0	132,084
	国民健康保険費	31,566,487	△ 770,135	0	30,796,352
	介護保険費	24,731,942	457,085	0	25,189,027
	後期高齢者医療費	2,940,415	54,467	0	2,994,882
	中央卸売市場費	1,453,445	△ 11,532	0	1,441,913
	土地取得事業費	13,624	7,112	0	20,736
	東中野財産区	2,677	0	0	2,677
	東中野、東安庭、門財産区	704	3,807	0	4,511
計		61,378,278	△ 262,020	0	61,116,258
総 計		169,038,278	1,581,108	5,106,982	175,726,368

(単位 千円)

区 分		決 算 額					翌年度へ繰越すべき財源	実 質 収 支 額
		歳 入	予 算 執行率 (%)	歳 出	予 算 執行率 (%)	歳入歳出 差引残高		
一 般 会 計		110,810,909	96.7	109,351,014	95.4	1,459,895	423,470	1,036,425
特 別 会 計	公設浄化槽事業費	8,971	101.0	8,349	94.0	622	0	622
	農業集落排水事業費	526,021	100.2	524,586	99.9	1,435	0	1,435
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	260,067	196.9	90,150	68.3	169,917	0	169,917
	国民健康保険費	31,734,640	103.0	30,435,960	98.8	1,298,680	0	1,298,680
	介護保険費	25,118,553	99.7	24,912,574	98.9	205,979	0	205,979
	後期高齢者医療費	2,972,112	99.2	2,962,352	98.9	9,760	0	9,760
	中央卸売市場費	1,439,397	99.8	1,438,307	99.7	1,090	0	1,090
	土地取得事業費	20,808	100.3	20,577	99.2	231	0	231
	東中野財産区	2,676	100.0	2,676	100.0	0	0	0
	東中野、東安庭、門財産区	4,511	100.0	4,511	100.0	0	0	0
計		62,087,756	101.6	60,400,042	98.8	1,687,714	0	1,687,714
総 計		172,898,665	98.4	169,751,056	96.6	3,147,609	423,470	2,724,139

(歳出)

## 1 目的別

(単位 千円)

区分 款別	予 算 現 額							支 出 金 額			翌年度 繰越額	不 用 額	
	当初予算額	構成比 (%)	補正予算額	継続費 及び繰越 事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用 増減額	計	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	予 算 執行率 (%)		金 額	構成比 (%)
1 議会費	660,076	0.6	1,614	0	0	661,690	0.6	652,529	0.6	98.6	0	9,161	0.9
2 総務費	10,143,876	9.4	1,132,074	59,408	0	11,335,358	9.9	11,219,999	10.3	99.0	22,000	93,359	8.9
3 民生費	44,155,064	41.0	527,790	1,486,493	0	46,169,347	40.3	45,332,246	41.5	98.2	323,773	513,328	48.8
4 衛生費	8,237,995	7.7	△ 132,569	34,824	0	8,140,250	7.1	8,033,071	7.3	98.7	44,000	63,179	6.0
5 労働費	249,990	0.2	△ 4,393	0	0	245,597	0.2	245,320	0.2	99.9	0	277	0.0
6 農林費	2,648,168	2.5	69,527	362,784	0	3,080,479	2.7	2,889,623	2.7	93.8	122,926	67,930	6.4
7 商工費	1,213,984	1.1	△ 109,511	33,471	0	1,137,944	1.0	1,116,415	1.0	98.1	4,634	16,895	1.6
8 土木費	16,016,839	14.9	△ 476,622	2,269,694	0	17,809,911	15.5	15,114,987	13.8	84.9	2,614,205	80,719	7.7
9 消防費	3,893,513	3.6	△ 30,855	0	0	3,862,658	3.4	3,834,021	3.5	99.3	24,967	3,670	0.3
10 教育費	7,682,036	7.1	700,022	860,308	0	9,242,366	8.1	8,281,223	7.6	89.6	816,254	144,889	13.8
11 災害復旧費	1	0.0	285,984	0	0	285,985	0.2	51,696	0.0	18.1	233,586	703	0.1
12 公債費	12,708,458	11.8	△ 119,933	0	0	12,588,525	11.0	12,579,884	11.5	99.9	0	8,641	0.8
13 予備費	50,000	0.1	0	0	0	50,000	0.0	0	0.0	0.0	0	50,000	4.7
歳出合計	107,660,000	100.0	1,843,128	5,106,982	0	114,610,110	100.0	109,351,014	100.0	95.4	4,206,345	1,052,751	100.0

## 2 性質別

(単位 千円)

性質別	年度	平成 29 年度		平成 28 年度		比較増減 (△)	
		決算額	構成比 (%)	決算額	構成比 (%)	金額	率 (%)
人件費		15,400,633	14.1	15,410,645	13.8	△ 10,012	△ 0.1
うち職員給		9,950,724	9.1	10,288,079	9.2	△ 337,355	△ 3.3
扶助費		30,884,609	28.2	29,750,808	26.6	1,133,801	3.8
公債費		12,579,843	11.5	12,481,188	11.2	98,655	0.8
小計		58,865,085	53.8	57,642,641	51.6	1,222,444	2.1
物件費		14,326,118	13.1	13,143,107	11.8	1,183,011	9.0
維持補修費		866,823	0.8	924,807	0.8	△ 57,984	△ 6.3
補助費等		12,196,734	11.2	12,867,391	11.5	△ 670,657	△ 5.2
積立金		1,370,667	1.3	3,460,063	3.1	△ 2,089,396	△ 60.4
投資及び出資金・貸付金		647,289	0.6	673,057	0.6	△ 25,768	△ 3.8
繰出金		9,430,204	8.6	9,575,325	8.6	△ 145,121	△ 1.5
投資的経費		11,648,094	10.6	13,366,089	12.0	△ 1,717,995	△ 12.9
うち人件費		520,866	0.5	523,808	0.5	△ 2,942	△ 0.6
内訳	普通建設事業費	11,596,398	10.6	13,331,391	12.0	△ 1,734,993	△ 13.0
	補助事業費	6,018,616	5.5	7,685,099	6.9	△ 1,666,483	△ 21.7
	単独事業費	5,577,782	5.1	5,646,292	5.1	△ 68,510	△ 1.2
	災害復旧事業費	51,696	0.0	34,698	0.0	16,998	49.0
合計		109,351,014	100.0	111,652,480	100.0	△ 2,301,466	△ 2.1

款	1	議	会	費	項	1	議	会	費	目	1	議	会	費
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 議会事務局	決算額	652,528,964 円
1 総務事務		626,935,726 円
(1) 総務事務		620,182,748 円

ア 議会審議の状況

平成 29 年度の議会審議の状況は、定例会を 4 回 98 日間開会し、市長提出議案 154 件、議員提出議案 10 件の計 164 件を審議した。

区 分	6 月 定例会	9 月 定例会	12 月 定例会	3 月 定例会	計		
会 期 日 数	20	26	18	34	98		
議 案 件 数	市長提出	19	29	39	67	154	
	議員提出	2	7	1		10	
	議 決 の 内 容	可 決	17 (1)	19 (7)	39 (1)	62	137 (9)
		否 決	1 (1)				1 (1)
		同 意	3	3	1	5	12
		認 定		14			14

※ 議決の内容の ( ) 内は、議員提出件数

イ 常任委員会の活動状況

各常任委員会は、付託された議案及び請願の審査並びに所管事務の調査を行った。

(ア) 審査の状況

区 分	開会 回数	議案の審査結果			請 願 受理数	請 願 の 審 査 結 果					
		可決等	否 決	計		採択	不採択	取下	継続審査	審議未了	計
総務常任委員会	5回	53		53	2	2					2
教育福祉常任委員会	5回	37		37	3	3					3
産業環境常任委員会	5回	23		23	0						0
建設常任委員会	5回	37		37	1	1					1
計	20回	150		150	6	6					6

(イ) 調査活動の状況

・総務常任委員会（委員会等開会数 3 回）

地域おこし協力隊と移住定住対策、市立吹田サッカースタジアム、自主防災組織と地域総合防災訓練等について調査するため、兵庫県朝来市、大阪府吹田市及び愛知県岡崎市を視察したほか、各所管事項について調査した。

・教育福祉常任委員会（委員会等開会数 4 回）

生活保護世帯向けの学習支援事業及び福祉奨学事業、学校給食センターの PF1 方式を用いた整備・運営、女性再就職応援事業等について調査するため、富山市、東京都立川市及び埼玉県戸田市を視察したほか、各所管事項について調査した。

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業環境常任委員会（委員会等開会数4回） 富士市産業支援センター f-Biz の取り組み、横須賀市三浦市ごみ処理広域化基本計画、リノベーションまちづくりと融合した創業支援による地域活性化等について調査するため、静岡県富士市、神奈川県横須賀市及び静岡県熱海市を視察したほか、各所管事項について調査した。</li> <li>・建設常任委員会（委員会等開会数4回） 名古屋城天守閣復元事業、犬山浄水場のPFIによる運営、下水処理事業の運営権売却（コンセッション方式）の導入経緯等について調査するため、名古屋市、愛知県犬山市及び静岡県浜松市を視察したほか、各所管事項について調査した。</li> </ul>					
ウ 特別委員会の活動状況					
(ア) 予算審査特別委員会					
平成30年3月に設置された予算審査特別委員会は、付託された平成30年度の予算議案14件を審査し、いずれも可決すべきものとした。（審査日数4日）					
(イ) 平成27年10月に設置された4特別委員会は、それぞれ付託された調査項目について視察等調査を行い、調査結果を取りまとめ、平成29年6月定例会で報告し、調査を終了した。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者対策特別委員会（委員会開会数2回） 付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。</li> <li>・農業振興対策特別委員会（委員会開会数2回） 付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。</li> <li>・産業振興対策特別委員会（委員会開会数2回） 付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。</li> <li>・公共施設対策特別委員会（委員会等開会数3回） 施設使用料の改定について調査するため、仙台市を視察した。また、付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。</li> </ul>					
(ウ) 平成29年9月に設置された4特別委員会は、それぞれ付託された調査項目について視察等調査を行った。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの活性化対策特別委員会（委員会等開会数3回） シティセールス戦略、広報戦略、南池袋公園整備事業、シティプロモーション事業等について調査するため、茨城県龍ヶ崎市、埼玉県三芳町、豊島区及び静岡県熱海市を視察した。また、盛岡市のシティプロモーション施策の現状と課題及び市民に対する情報発信の現状と課題について委員会を開催し、調査した。</li> <li>・生活支援対策特別委員会（委員会等開会数4回） 生活困窮者等への就労支援、いがぐりプロジェクト、ユニバーサル就労事業、子どもの貧困対策等について調査するため、三重県伊賀市、静岡県富士市及び足立区を視察した。また、盛岡市の子ども・ひとり親家庭への支援の現状と課題及び共に支え合い誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けた盛岡市の取り組みについて委員会を開催し、調査した。</li> <li>・教育環境対策特別委員会（委員会等開会数4回） 小中学校英語教育の充実、教育現場におけるICT活用と情報教育、学校図書館支援センター事業等について調査するため、岐阜市、三重県松阪市及び静岡県浜松市を視察した。また、盛岡市の教育環境の現</li> </ul>					

款	1 議 会 費	項	1 議 会 費	目	1 議 会 費
---	---------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

状と課題について委員会を開催し、調査した。

・交通対策特別委員会（委員会等開会数4回）

栄バスターミナルの整備、コミュニティバスの運行、デマンド交通等について調査するため、名古屋市、岐阜市及び滋賀県東近江市を視察した。また、盛岡市の公共交通政策の現状と課題について委員会を開催し、調査した。

エ 議会運営委員会（委員会等開会数20回）

会期、議会運営、議会報告会の運営に関する協議を行うとともに、高校生議会、今後の議会報告会の方向性等の協議を行った。また、福岡県久留米市、長崎県諫早市及び同県大村市を視察し、タブレット端末の導入について調査した。

オ 諸会議の状況

(ア) 全員協議会 会議開会数 15回

(イ) 議会広報委員会 会議開会数 11回

(ウ) 幹事長会議 会議開会数 11回

カ 他都市議会議員等の視察状況

(ア) 来盛した市等の数（県・区・町村等を含む） 88市等

(イ) 来盛した議員の数（随行を含む） 647人

キ 全国市議会議長会関係事業

地方自治の確立と都市の興隆発展を図ることを目的として組織されている全国市議会議長会の理事市として、各種事業に積極的に参加した。

(ア) 議長会 出席会議数 6回

(イ) 全国自治体病院経営都市議会協議会 出席会議数 9回

(ウ) 都市行政問題研究会 出席会議数 9回

(エ) その他 出席会議数 9回

ク 東北市議会議長会関係事業

全国市議会議長会の東北部会として組織されている本会の会員市として、各種事業に参加した。また、岩手県支部長市として本会業務の推進に努めた。

出席会議数 19回

ケ 岩手県市議会議長会関係事業

東北市議会議長会の岩手県支部として組織されている本会の会員市として、各種事業に参加し、県内各市議会と相提携し、都市の興隆発展を図った。また、会長市として本会業務を推進した。

出席会議数 14回

コ 盛岡広域8市町議会議長会関係事業

盛岡広域8市町議会の議長で組織する本会の会員市として、各市町議会と相提携し、広域圏の興隆発展を図った。また、会長市として本会業務を推進した。

出席会議数 1回

款	1 議会費 項	1 議会費 目	1 議会費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明				
	(2) 議会会議録調製事務			6,752,978 円
	<p>本会議及び常任委員会等の会議内容を記録した会議録等を作成したほか、審議状況を広く市民に理解してもらうために、会議録検索システムを議会ホームページ上に公開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議録作成業務委託料 <span style="float: right;">4,389,896 円</span></li> <li>・会議録検索システム関係委託料 <span style="float: right;">2,032,126 円</span></li> <li>・その他の経費 <span style="float: right;">330,956 円</span></li> </ul>			
2	議会広報活動事業			8,654,380 円
	(1) 議会広報活動事業			8,654,380 円
	<p>議会の審議内容を市民に周知し、市政への関心を深めてもらうため、市議会だより（点字版・テープ版を含む）を発行した。また、本会議の生中継（録画配信含む）の実施や議会報告会を開催し、開かれた議会への取り組みに努めた。</p>			
	ア もりおか市議会だより			
	・発行回数	年4回（タブロイド判・2色刷、各回8頁）		
	・発行部数	571,245 部		
	・所要経費	5,934,601 円		
	イ 点字もりおか市議会だより			
	・発行回数	年4回（B5判、年間278頁）		
	・発行部数	197 部（平均49部×4回）		
	・所要経費	270,412 円		
	ウ 声のもりおか市議会だより			
	・発行回数	年4回（カセットテープ、デジターCD）		
	・発行部数	76 本（19本×4回）		
	・所要経費	260,200 円		
	エ インターネット等中継業務			
	・本会議回数	年4回（6・9・12・3月定例会）		
	・所要経費	2,180,973 円（長期継続契約）		
	オ 盛岡市議会ホームページ			
	・盛岡市議会のホームページを公開し、積極的な情報の提供に努めた。			
	カ 議会報告会			
	・市内32の地区福祉推進会を単位とする地区割で順次報告会を開催しており、平成29年度は計4会場で開催し、全地区での実施が完了した。			
	・所要経費	8,194 円		



款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費																																													
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																																																		
3	政務活動費交付事務					16,938,858 円																																												
	(1) 政務活動費交付事務					16,938,858 円																																												
盛岡市議会議員の市政に関する調査研究に資するため、必要な経費の一部として、議員個人に政務活動費を交付した。																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th style="width: 20%;">金 額</th> <th style="width: 50%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額 A</td> <td style="text-align: right;">22,800,000 円</td> <td>⑤50,000 円× 38 人× 12 月</td> </tr> <tr> <td>戻 入 額 B</td> <td style="text-align: right;">5,861,142 円</td> <td>対象者 29 人</td> </tr> <tr> <td>支出総額 (交付額) A-B</td> <td style="text-align: right;">16,938,858 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項 目	金 額	摘 要	当初予算額 A	22,800,000 円	⑤50,000 円× 38 人× 12 月	戻 入 額 B	5,861,142 円	対象者 29 人	支出総額 (交付額) A-B	16,938,858 円																																	
項 目	金 額	摘 要																																																
当初予算額 A	22,800,000 円	⑤50,000 円× 38 人× 12 月																																																
戻 入 額 B	5,861,142 円	対象者 29 人																																																
支出総額 (交付額) A-B	16,938,858 円																																																	
＜参考＞ 支出内訳																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">支出項目</th> <th style="width: 25%;">支 出 額</th> <th style="width: 20%;">支出人数</th> <th style="width: 30%;">支出額/支出総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査研究費</td> <td style="text-align: right;">5,935,616 円</td> <td style="text-align: center;">33 人</td> <td style="text-align: center;">35.0%</td> </tr> <tr> <td>研 修 費</td> <td style="text-align: right;">1,127,913 円</td> <td style="text-align: center;">33 人</td> <td style="text-align: center;">6.7%</td> </tr> <tr> <td>広 報 費</td> <td style="text-align: right;">6,536,985 円</td> <td style="text-align: center;">24 人</td> <td style="text-align: center;">38.6%</td> </tr> <tr> <td>広 聴 費</td> <td style="text-align: right;">76,152 円</td> <td style="text-align: center;">2 人</td> <td style="text-align: center;">0.5%</td> </tr> <tr> <td>会 議 費</td> <td style="text-align: center;">0 円</td> <td style="text-align: center;">0 人</td> <td style="text-align: center;">0.0%</td> </tr> <tr> <td>資料作成費</td> <td style="text-align: right;">100,247 円</td> <td style="text-align: center;">1 人</td> <td style="text-align: center;">0.6%</td> </tr> <tr> <td>資料購入費</td> <td style="text-align: right;">1,481,945 円</td> <td style="text-align: center;">26 人</td> <td style="text-align: center;">8.7%</td> </tr> <tr> <td>人 件 費</td> <td style="text-align: center;">0 円</td> <td style="text-align: center;">0 人</td> <td style="text-align: center;">0%</td> </tr> <tr> <td>事務所費</td> <td style="text-align: right;">1,680,000 円</td> <td style="text-align: center;">8 人</td> <td style="text-align: center;">9.9%</td> </tr> <tr> <td>合計 (支出総額)</td> <td style="text-align: right;">16,938,858 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							支出項目	支 出 額	支出人数	支出額/支出総額	調査研究費	5,935,616 円	33 人	35.0%	研 修 費	1,127,913 円	33 人	6.7%	広 報 費	6,536,985 円	24 人	38.6%	広 聴 費	76,152 円	2 人	0.5%	会 議 費	0 円	0 人	0.0%	資料作成費	100,247 円	1 人	0.6%	資料購入費	1,481,945 円	26 人	8.7%	人 件 費	0 円	0 人	0%	事務所費	1,680,000 円	8 人	9.9%	合計 (支出総額)	16,938,858 円		
支出項目	支 出 額	支出人数	支出額/支出総額																																															
調査研究費	5,935,616 円	33 人	35.0%																																															
研 修 費	1,127,913 円	33 人	6.7%																																															
広 報 費	6,536,985 円	24 人	38.6%																																															
広 聴 費	76,152 円	2 人	0.5%																																															
会 議 費	0 円	0 人	0.0%																																															
資料作成費	100,247 円	1 人	0.6%																																															
資料購入費	1,481,945 円	26 人	8.7%																																															
人 件 費	0 円	0 人	0%																																															
事務所費	1,680,000 円	8 人	9.9%																																															
合計 (支出総額)	16,938,858 円																																																	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課	決算額	229,641,898 円										
1 総務事務		219,445,321 円										
(1) 総務事務		214,411,416 円										
(2) 北方領土返還要求事務		15,000 円										
わが国固有の領土である北方領土の返還の実現を図るため、北方領土返還要求運動岩手県民会議に加入しているほか、横断幕を掲出した。												
(3) 非核平和都市宣言事業		73,000 円										
非核平和に対する市民の意識を高めるため、「原爆写真パネル展」を開催したほか、横断幕を掲出した。												
(4) 情報公開事務		4,945,905 円										
地方分権の推進に伴う自治体としての自己決定権や自己責任の拡大に対応した公正で透明な市政を一層推進するため、盛岡市情報公開条例及び盛岡市個人情報保護条例に基づき情報公開事務を行った。												
① 行政文書開示請求権に基づく請求件数	511 件											
② 個人情報開示請求権に基づく請求件数	12 件											
③ 不服申立ての状況	0 件											
④ 情報提供件数	1,017 件	①～④を合わせた写しの交付 46,019 枚										
2 市勢振興功労者等表彰事務		888,577 円										
(1) 市勢振興功労者等表彰事務		888,577 円										
多年にわたり市勢の振興発展に功績のあった者を、盛岡市表彰条例に基づき表彰し、その功績を顕彰した。												
市勢振興功労者												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">氏 名</th> <th style="width: 60%;">主な役職等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石 川 育 成</td> <td>岩手県医師会会長</td> </tr> <tr> <td>岩清水 晃</td> <td>岩手県南部鉄器協同組合連合会会長</td> </tr> <tr> <td>高 橋 克 彦</td> <td>作家</td> </tr> <tr> <td>紺屋町番屋保存・活用委員会</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			氏 名	主な役職等	石 川 育 成	岩手県医師会会長	岩清水 晃	岩手県南部鉄器協同組合連合会会長	高 橋 克 彦	作家	紺屋町番屋保存・活用委員会	
氏 名	主な役職等											
石 川 育 成	岩手県医師会会長											
岩清水 晃	岩手県南部鉄器協同組合連合会会長											
高 橋 克 彦	作家											
紺屋町番屋保存・活用委員会												
3 憲法記念事務		28,000 円										
(1) 憲法記念事務		28,000 円										
日本国憲法の施行を記念し、憲法に対する理解を深めるため、4月26日に岩手県立大学総合政策学部教授の田島平伸氏を講師に迎えて講演会を開催した。												
聴講者数 90名												
4 包括外部監査事業		9,280,000 円										
(1) 包括外部監査事業		9,280,000 円										
地方自治法第252条の36第1項の規定により、包括外部監査人 菅 博雄 と平成29年度包括外部監査契約を締結し、病院事業に係る財務事務の執行及び管理の状況について監査を実施した。												

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	情報企画室					決算額 540,462,601 円
1	住民記録システム運用等事務					192,424,058 円
(1)	住民記録システム運用等事務					192,424,058 円
	住民記録システム及び住基ネットワークシステムの安定稼働を図るため、運用保守等を実施した。					
2	高度情報化推進事業					334,261,751 円
(1)	LAN網構築整備事業					139,568,310 円
	グループウェア、住民記録システム等で使用する庁内ネットワークの安定稼働を図るため、通信機器の賃貸借及び運用保守等を行った。					
(2)	グループウェア構築整備事業					150,095,662 円
	グループウェアシステムの安定稼働を図るため、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。					
	また、グループウェア端末及びインターネット接続に係るシステム等について、更新を行った。					
(3)	業務系システム支援事業					19,639,692 円
	税等の各課業務支援のため、各種データ作成、関係機器の賃貸借及び運用保守等を行った。					
(4)	情報化推進事務					125,463 円
	情報化推進のため、研修受講、情報収集等を行った。					
(5)	総合行政ネットワーク運営事業					3,357,024 円
	総合行政ネットワーク（LGWAN）システムの安定稼働を図るため、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。					
(6)	電子市役所構築事業					21,475,600 円
	地理情報システム（統合型GIS）の地図を更新するとともに、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。					
3	マイナンバー制度導入事務					13,776,792 円
(1)	マイナンバー制度導入事務					13,776,792 円
	マイナンバー制度の導入に伴い、庁内各業務システムと自治体中間サーバとの情報連携するための団体内統合宛名システムの運用保守及び自治体中間サーバ管理端末の機器賃貸借を行った。					
	地方自治体情報システム機構に対し、自治体中間サーバの運用にかかる負担金・交付金を支出した。					

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 職員課	決算額	2,680,239,663 円
1 総務事務		2,510,150,558 円
(1) 総務事務		2,510,150,558 円

・退職者（教育委員会、上下水道局及び市立病院を除く。）

平成 29 年度中の退職手当の支給人数及び退職手当額は次のとおりである。

区 分	人 員	退職手当額
定 年	60 人	1,295,274,060 円
勸 奨	6 人	124,029,690 円
任 期 満 了	2 人	17,616,960 円
そ の 他	24 人	122,813,968 円
計	92 人	1,559,734,678 円

2 人事給与事務	137,371,245 円
----------	---------------

(1) 人事給与事務	136,486,415 円
------------	---------------

・職員表彰

ア 特別職

平成 29 年 4 月 1 日に在職年数 16 年以上の固定資産評価審査委員 1 人に対し、永年勤続職員表彰を行った。

イ 一般職

平成 29 年 4 月 1 日に勤続年数 30 年の職員 47 人に対し、永年勤続職員表彰を行った。

(2) 職員採用事務	884,830 円
------------	-----------

・職員の採用試験

平成 29 年度に実施した一般事務職その他の採用試験及びその結果は次のとおりである。

区 分	実 施 時 期	受 験 者 数	採 用 者 数
一 般 事 務 職	平成 29 年 7 月	469 人	28 人
	平成 29 年 9 月		
一般事務職(福祉職)	平成 29 年 7 月	17 人	4 人
土 木 技 術 職	平成 29 年 7 月	47 人	10 人
	平成 29 年 9 月		
建 築 技 術 職	平成 29 年 7 月	8 人	0 人
化 学 技 術 職	平成 29 年 7 月	6 人	1 人
	平成 30 年 1 月		
栄 養 士	平成 29 年 7 月	18 人	2 人
保 健 師	平成 29 年 7 月	23 人	4 人
看 護 師	平成 29 年 7 月	19 人	10 人
	平成 29 年 11 月		

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	実 施 時 期	受 験 者 数	採 用 者 数
臨 床 工 学 技 士	平 成 30 年 1 月	5 人	1 人
歯 科 衛 生 士	平 成 30 年 1 月	3 人	1 人
作 業 療 法 士	平 成 29 年 9 月	5 人	1 人
一 般 事 務 職 (身 障 者)	平 成 29 年 9 月	4 人	1 人
計		624 人	63 人

3 職員研修事務 10,727,300 円

(1) 職員研修事務 5,951,816 円

(2) 派遣研修事務 4,775,484 円

職員の資質の向上を図るため、次の研修を実施した。

区分	研 修 名	回数	受講者数	対 象 等
一 般 研 修	新 採 用 職 員 研 修	1	51 人	平成 29 年 4 月 1 日付け採用職員
	初 級 職 員 研 修	1	45 人	平成 29 年度採用職員
	中 級 職 員 研 修	1	70 人	採用 2 年目の職員
	中級職員ステップアップ研修	1	71 人	採用 3 年目の職員 (一般事務職、技術職員)
	キ ャ リ ア 開 発 研 修	1	49 人	概ね 30 歳の職員
	中 堅 職 員 研 修	1	32 人	概ね 34 歳の職員
	キャリアプランフォローアップ研修	1	29 人	概ね 40 歳の職員
	新 任 監 督 者 研 修	1	37 人	平成 29 年度係長級に昇任した職員
	新 任 係 長 研 修	1	49 人	平成 29 年度新任係長になった職員
	新 任 課 長 補 佐 研 修	5	40 人	平成 29 年度新任課長補佐になった職員
	新 任 課 長 研 修	5	23 人	平成 29 年度新任課長になった職員
	選 択 研 修	5	157 人	受講希望者、採用 4 年目の職員、キャリア開発研修及び中堅職員研修受講者 (うち他市町村職員 17 名)
	計		24	653 人
派 遣 研 修	自治大学校、国土交通大学校、市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、東北自治研修所、ほか派遣研修	76	130 人	担当課推薦及び公募等
特 別 研 修	職 員 特 別 研 修	5	527 人	希望者等
	管 理 者 等 特 別 研 修 会	3	529 人	課長級及び課長補佐級の職員
	管 理 者 特 別 研 修 会	1	25 人	次長及び課長級の職員
	女 性 リ ー ダ ー 研 修	1	34 人	平成 29 年度に係長職についた者及び平成 26～27 年度に新任監督者研修を受講した者
	人 事 評 価 制 度 研 修	3	148 人	平成 29 年度に新たに評価者となった職員 (新任所属長)、全評価者及び評価補助者

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

区分	研修名	回数	受講者数	対象等
特別 研 修	技能労務職員研修	1	30人	技能労務職員
	非常勤・臨時職員研修	2	163人	非常勤職員、臨時的任用職員
	職場研修主任研修会	1	29人	各職場の職場研修主任
	庶務担当者研修	1	110人	平成29年度の各課等の庶務担当及び担当職員等
	交通安全講習会	1	81人	公用車の運転を行う職員等
	救命講習会	2	22人	希望者
	ライフプラン講座	1	47人	平成29年度に55歳に達する職員
	職員応対マナー研修	2	66人	接遇マイスター
	他市町村主催研修	1	3人	希望者
	計		25	1,814人

4 職員福利厚生事務 21,990,560円

(1) 安全衛生管理事務 21,990,560円

職員安全衛生管理規程に基づき、安全衛生管理を推進するとともに、各課等の安全衛生主任を通じて趣旨の徹底を図り、職員の健康管理に努めた。

種別	人員	時期
定期健康診断 循環器系検診	1,259人	平成29年7月12日～8月24日
特殊健康診断 深夜業務従事職員等検診	14人	平成30年1月16日～1月19日
特別健康診断	胃部検診	638人 平成29年4月6日～5月2日
	女性職員検診	456人 平成29年10月6日 ～平成30年2月7日
	保育士等整形外科検診	117人 平成29年6月15日～8月28日
	VDT業務従事職員検診	123人 平成29年7月21日～8月18日
その他検診 放射線業務従事職員被曝測定	2人	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日
肝炎検査	39人	平成29年7月12日～8月24日
その他 健康相談室	1,046人	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	管財課				決算額 191,719,882 円
1	総務事務				191,719,882 円
(1)	総務事務				191,719,882 円
	管財課に係る庶務全般及び所管事務を円滑に行った。				
○	財政課				決算額 76,517,841 円
1	総務事務				71,736,870 円
(1)	総務事務				71,736,870 円
	財政課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費				
2	共回事務				4,780,971 円
(1)	共回事務				4,780,971 円
	会議等出席負担金及び事務用備品の購入費等の共回事務に係る経費				
○	岩手県競馬組合経営改善対策事務局				決算額 10,412,106 円
1	総務事務				10,412,106 円
(1)	総務事務				10,412,106 円
	岩手県競馬経営改善推進資金貸付金利子の市債管理基金への積立及び岩手県競馬組合経営改善対策事務局に係る庶務一般経費				
	・市債管理基金への積立金				656,883 円
	・人件費等の庶務的経費				9,755,223 円
○	契約検査課				決算額 118,890,303 円
1	総務事務				117,530,270 円
(1)	総務事務				113,929,658 円
	ア 入札参加資格審査事務				
	(ア) 工事及び建設関連業務委託				
	有効期間を平成 29・30 年度とする資格について、定期提出年の審査事務を実施した。				
	◎平成 29・30 年度入札参加資格者数				
	・工事				855 者
	・建設関連業務委託				373 者
	(イ) 物品の買入れ等				
	有効期間を平成 29 年度とする資格について、追加提出年の審査事務を実施した。				
	◎平成 29 年度入札参加資格者数				
	・物品の買入れ等				1,404 者（追加分を含む総数）

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

イ 契約事務

(ア) 工事請負契約（上下水道局建設工事を含む）

・契約件数及び金額

	当 初 契 約	変 更 契 約
件 数	239 件	343 件
金 額	9,875,334 千円	増減額 195,722 千円

・当初契約の方法及びその割合

	一般競争入札	指名競争入札	随 意 契 約	計
件 数	218 件	6 件	15 件	239 件
比 率	91.2%	2.5%	6.3%	100.0%

(イ) 建設関連業務委託契約（上下水道局建設関連業務委託を含む）

・契約件数及び金額

	当 初 契 約	変 更 契 約
件 数	108 件	64 件
金 額	922,229 千円	増減額 16,862 千円

・当初契約の方法及びその割合

	一般競争入札	指名競争入札	随 意 契 約	計
件 数	98 件	1 件	9 件	108 件
比 率	90.7%	1.0%	8.3%	100.0%

(ウ) 物品購入契約

- ・件 数 95 件
- ・金 額 252,438 千円

(エ) 売払い契約

- ・件 数 4 件
- ・金 額 34,563 千円

(オ) 役務等請負契約（印刷）

- ・件 数 75 件
- ・金 額 45,501 千円

(カ) 建物清掃・警備業務委託契約

- ・件 数 61 件
- ・金 額 231,441 千円

(キ) 単価契約 228 件

- (内訳) ・物品購入 54 件



次	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ・貸借 23件
- ・印刷等役務 7件
- ・業務委託 119件
- ・売払い 25件

(2) 電子入札システム運用事業 3,600,612円

入札及び契約に係る透明性・公正性の確保並びに受発注者間の入札手続きの利便性の向上を図るため、建設工事及び建設関連業務委託の入札において、電子入札を実施した。

- ・システム運用委託料 3,045,600円
- ・システム賃借料 555,012円

○ 工事指導検査室 決算額 1,360,033円

1 工事検査事務 1,360,033円

(1) 工事検査事務 1,360,033円

ア 工事検査

工事が契約図書どおり実施されているか確認するため、工事検査を実施した。併せて、受注者の適切な選定と技術水準の向上のため、工事成績評定を実施した。

(ア) 工事検査件数等

区 分	件 数	対 象
完 成 検 査	232件	130万円以上の全ての工事
出 来 形 検 査	8件	130万円以上の必要な工事
中 間 検 査	77件	130万円以上の必要な工事 (財政部長任意指定工事含む)
小規模工事検査	17件	130万円未満の工事から任意抽出
計	334件	

完成検査工事請負額 8,944,549,308円

(イ) 工事成績評定件数 (130万円以上の工事) 231件

イ 設計図書の審査

不適切な工事発注の再発を防止し、工事等の適正な履行を確保するため、工事及び建設関連業務委託に係る設計図書の審査を実施した。

区 分	件 数	対 象
工 事	581件	130万円 (災害500万円) 以上の全ての工事
建設関連業務委託	165件	50万円 (災害100万円) 以上の全ての委託
計	746件	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市民税課	決算額 2,432,520 円
1 もりおか元気応援寄附金推進事業	2,432,520 円
(1) もりおか元気応援寄附金推進事業	2,432,520 円
ふるさと納税の寄附金管理及びワンストップ特例申請対応に係る経費	
・印刷製本費（制度紹介パンフレット等）	196,992 円
・臨時補助員賃金及び社会保険料	2,059,327 円
・その他の経費	176,201 円

区 分	件 数
もりおか元気応援寄附金	2,061 件
内、ワンストップ特例申請	462 件

○ 資産経営課	決算額 59,167,914 円
1 アセットマネジメント推進事務	59,167,914 円
(1) アセットマネジメント推進事務	59,167,914 円
<p>公共施設について、アセットマネジメントの考え方を取り入れた「公共施設保有最適化・長寿命化長期計画、同中期計画及び同実施計画」に基づき、施設管理費用及び更新・改修費用の低減や平準化を推進するとともに、建築基準法に定めた定期点検（207 件）を実施し、建築物の適正な維持・保全の指導を行った。</p> <p>併せて、もりおかPPPプラットフォームの運営を行うとともに、指定管理者制度導入施設における管理運営等に係る第三者評価業務を委託、実施した。</p>	
① アセットマネジメント推進事務に係る庶務一般経費	57,623,162 円
アセットマネジメント推進事務に係る一般職給・職員手当・需用費等	
② もりおかPPPプラットフォームに係る講師謝金等	9,640 円
③ 指定管理者第三者評価業務委託	1,535,112 円

○ 都南総合支所	決算額 51,443,437 円
1 総務事務	51,443,437 円
(1) 総務事務	51,443,437 円
都南総合支所における庶務一般を行った。	

○ 市民協働推進課	決算額 116,023,546 円
1 総務事務	116,023,546 円
(1) 総務事務	116,023,546 円
一般管理事務に係る人件費等	
	116,023,546 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	文化国際室	決算額	21,219,974 円
1	国際交流事業		21,219,974 円
(1)	姉妹都市等国際交流事業		21,219,974 円
	カナダ・ビクトリア市との姉妹都市交流事業をはじめ、その他諸外国との交流の促進を図るとともに、国際理解活動等国際化に対応した施策の推進を図った。		
	公益財団法人盛岡国際交流協会事業補助金		6,242,000 円
	非常勤職員（国際交流推進員）人件費		8,441,045 円
	国際交流基金積立金		1,992,596 円
	その他の経費		4,544,333 円
○	くらしの安全課	決算額	41,059,516 円
1	総務事務		41,059,516 円
(1)	総務事務		41,059,516 円
	人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
○	広聴広報課	決算額	79,338,940 円
1	総務事務		79,338,940 円
(1)	総務事務		74,650,592 円
	広聴広報課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
(2)	窓口案内事業		4,688,348 円
	窓口案内事務に係る人件費		
○	秘書課	決算額	40,151,959 円
1	秘書事務		40,151,959 円
(1)	秘書事務		40,151,959 円
	市長及び副市長の秘書事務を行った。		
○	企画調整課	決算額	125,162,355 円
1	総務事務		125,162,355 円
(1)	総務事務		125,162,355 円
	人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
○	玉山総合事務所総務課	決算額	96,773,008 円
1	総務事務		96,773,008 円
(1)	総務事務		96,773,008 円
	玉山総合事務所・玉山分庁舎における庶務一般事務経費		

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	税務住民課	決算額	1,862,208 円
1	総務事務		1,862,208 円
(1)	総務事務		1,862,208 円

玉山総合事務所1階に、市税等収納窓口を設置した。  
・手数料（岩手銀行窓口収納事務取扱手数料）

○	会計課	決算額	94,056,050 円
1	総務事務		94,056,050 円
(1)	総務事務		94,056,050 円

会計管理事務及び財産管理事務に係る人件費

○	学校教育課	決算額	692,264 円
1	平和教育推進事業		692,264 円
(1)	平和教育推進事業		692,264 円

市内中学校生徒6名及び教師2名を広島市に派遣。原爆資料館等の見学や平和記念式典への参加を通して、戦争の悲惨さを認識するとともに、平和の尊さについて理解を深めた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	総務課	決算額	26,638,132 円
1	文書管理事務		26,638,132 円
(1)	文書管理事務		17,905,276 円

① 過年度文書の集中管理を行うため、平成27年度以前の編集文書の引継ぎ、保存及び廃棄を次のように行った。

ア	引継文書	8,308 冊	1,094 箱
	うち引継即廃棄分	1,981 冊	27 箱
イ	廃棄文書（廃棄年度到来分）	11,026 冊	553 箱

② 文書管理を電子的に行い、効率化を推進することにより、事務事業全般の効率化・高度化と行政サービスの向上を図ることを目的として、平成20年4月1日から文書管理システムを運用している。

(2)	法規事務		8,732,856 円
-----	------	--	-------------

条例、規則、訓令、告示等の審査及び各課等から受けた法律相談について指導を行うとともに、例規データベースを更新した。また、制定改廃された条例及び規則の公布を行うとともに、公告板の管理、令達文書の登録及び法令集等の管理を行った。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

① 例規審査

ア 例規審査（暦年）

	制 定	改 正	廃 止	計
条 例	1	50	1	52
規 則	5	49	1	55
訓 令	0	17	1	18
計	6	116	3	125

イ 諸規程審査委員会等開催回数

委員会 4回

幹事会 4回

② 例規データベースの更新及び年度版盛岡市例規集の発行

ア 例規データベースの更新

・更新回数及び件数 12回 210件

イ 平成29年度版盛岡市例規集の発行

・発行部数 130部

○ 広聴広報課

決算額 81,030,103円

1 広聴事務

789,755円

(1) 広聴事務

789,755円

① 行政相談

市政に対する市民からの要望・苦情・意見を電話や手紙、面談等で受け付け、その解決や実現を図るとともに、市民の声を行政運営の改善に反映させた。

・受付件数 26件（月平均 約2件）

② 市民の提案箱

市政に対する市民の意見・提案を直接把握し、市政運営の改善に反映させた。

・設置箇所（21カ所）

本庁舎、都南総合支所、玉山総合事務所、若園分庁舎、肴町分庁舎、支所（青山・築川・太田・繁）、出張所（飯岡・乙部・巻堀・玉山・藪川）、保健所、公民館（中央・上田・河南・都南・西部）、盛岡市公式ホームページ

・受付件数 165件（月平均 約14件）

③ 市民相談

日々の生活で発生する様々な問題について、電話や手紙、面談等で寄せられたものに対し、適切にアドバイスや関係機関等を紹介するなど、市民の要請に応じた。

・受付件数 309件（月平均 約26件）

④ 暮らしの法律相談

市民生活における民事上の問題を抱える市民に対し、月2回開設。岩手弁護士会所属の弁護士が相談に応じた。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

相 談 項 目	相 談 件 数
家 庭 関 係	86 件
不 動 産 関 係	26 件
債 務 ・ 債 権 関 係	14 件
そ の 他	25 件
計	151 件

⑤ 窓口案内業務

本庁舎を訪れる市民の便宜を図るため、庁舎案内のほか各課や施設、他機関等の業務内容に関する問い合わせへの対応などにより、市民サービスの向上に努めた。

項 目	件 数
庁 舎 案 内	35,982 件
そ の 他 窓 口 庶 務	5,387 件
計	41,369 件

⑥ 市政推進懇談会

平成 29 年度の市政運営方針、重点施策の説明とこれに対する意見交換を行った（市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会との共催）。

平成 29 年 4 月 18 日開催（会場 市総合福祉センター）。町内会等の長 161 名が参加した。

⑦ まちづくり懇談会

コミュニティ地区の地域住民と、地域課題やまちづくりの方向性等について懇談した。

地 区 名	開 催 日	出 席 者 数	懇 談 事 項
太 田	5 月 25 日	44 人	2 件
山 岸	5 月 31 日	49 人	2 件
乙 部	6 月 26 日	54 人	4 件
中 野	7 月 21 日	80 人	2 件
本 宮	7 月 25 日	71 人	3 件
玉 山 藪 川	7 月 28 日	42 人	1 件
好 摩	8 月 7 日	53 人	3 件
加 賀 野	8 月 22 日	27 人	4 件
城 南	8 月 30 日	63 人	2 件
仙 北	9 月 1 日	55 人	3 件
飯 岡	10 月 5 日	46 人	2 件
上 米 内	10 月 11 日	30 人	3 件
杜 陵	10 月 13 日	57 人	3 件
東 厨 川	10 月 17 日	25 人	3 件
見 前	10 月 20 日	56 人	4 件
合計（全 15 回）		752 人	41 件

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

⑧ おでかけトーク

市内で活動する団体の活動場所に市長が出向き、活動の見学と意見交換を行った。

団 体 名	開 催 日	出 席 者 数	主 な 内 容
CAP岩手	10月3日	12人	子どもをめぐるあらゆる問題について懇談
境田町防犯パトロール隊	10月5日	25人	厨川小学校児童の下校の見守り活動を行い、地域の安全安心なまちづくりについて懇談
盛岡演劇鑑賞会	10月6日	16人	盛岡における演劇鑑賞会のはたしてきた役割と現状について懇談

⑨ 団体要望

各種団体から提出された市政の要望等について説明し懇談した。

団 体 名	要 望 等
国民大運動岩手県実行委員会ほか 全8団体	119件

⑩ パブリックコメント

実施状況の調査等により制度の推進を図る。

項 目	提出人数	意見数
盛岡市農業委員会の目標と活動の点検・評価並びに活動計画についてほか 全13件	16人	86件

⑪ パブリックインボルブメント

実施状況の調査等により制度の推進を図る。

項 目	開催回数	延べ参加人数
公園活性化交流広場ほか 全2件	3回	56人

2 調査広聴事業 892,061円

(1) 市民意識調査事業 892,061円

市政に対する市民の声をアンケート方式により収集し、市政運営の基礎資料とした。

① 調査の内容

「広報もりおか」「中心市街地活性化」「2020東京オリンピック・パラリンピック」「交通手段」「こころの健康づくり」

② 調査の設計

- ・実施方法 アンケート方式による調査
- ・対象地域 盛岡市全域
- ・対象者 満18歳以上の市民
- ・標本数 4,932人
- ・抽出方法 住民票ファイルから等間隔無作為抽出
- ・調査方法 郵送による配布・回収（インターネット回答を併用）
- ・調査期間 平成29年8月14日～8月27日

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
					③ 調査回収結果	
					・回収数 2,219人	
					・回収率 45.6%	
	3	市政広報活動事業				79,348,287円
		(1) 市政広報活動事業				79,348,287円
					① 広報紙「広報もりおか」の発行	
					毎月1日と15日、12ページを原則に年24回発行し全世界帯に配布した。	
					・発行部数 平成29年4月15日号142,920部	
					平成30年4月1日号144,300部	
					編集機器借上	518,400円
					印刷費	37,912,096円
					配達費	27,760,391円
					② 市公式ホームページシステム貸借	9,319,656円
					③ 「声の広報もりおか」の発行	60,000円
					視覚に障がいがある人向けの広報活動として、「広報もりおか」をCDに録音。	
					月1回発行、対象者34人	
					④ ラジオによる広報	648,000円
					ラヂオもりおかで毎月第2・4金曜日の2回、各10分間放送	
					⑤ その他の経費	3,129,744円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 財政管理費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
					○ 財政課	決算額 33,584,613円
					1 財政管理事務	33,584,613円
					各課の事務処理の迅速化、正確性を向上させるため、予算要求から支出・決算といった財務関連業務を一元管理する財務会計システムの貸借などを行った。	
					(1) 財政管理事務	7,302,585円
					(2) 財務会計システム運用事業	19,543,416円
					(3) 統一的な基準による地方公会計運用事業	6,738,612円



款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 会計管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	会計課				決算額 16,119,445 円
1	会計管理事務				16,119,445 円
(1)	会計管理事務				16,119,445 円
<p>会計管理者の補助機関として、地方自治法の規定に基づき、現金・有価証券及び物品の出納保管や記録管理、支出負担行為に関する確認及び決算調製等の事務を行った。</p>					

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	管財課				決算額 573,346,283 円
1	財産管理事務				18,379,695 円
(1)	財産管理事務				11,045,359 円
<p>公有財産の適切な維持管理に努めるとともに、効率的な運用に努めた。</p>					
<p>財産管理等に要する経費</p>					
					11,045,359 円
(2)	市有土地活用事務				435,540 円
<p>公有財産の処分の事務については、適切な処理に努めるとともに、効率的な運用に努めた。</p>					
<p>財産処分に要する経費</p>					
					435,540 円
(3)	財政調整基金積立金				6,898,796 円
2	庁舎管理事務				321,811,435 円
(1)	庁舎管理事務				321,811,435 円
<p>庁舎等の維持管理については、行政執行が円滑に推進できるよう執務環境の改善と事務処理の能率及び市民サービスの向上に配慮し、所要の措置を講じた。</p>					
①	庁舎環境整備関係				
<p>清掃等庁舎管理委託料</p>					
					46,422,720 円
②	設備保守関係				
<p>庁舎内設備保守等委託料</p>					
					21,981,024 円
③	構内整理・日直代行・警備関係				
<p>委託料</p>					
					52,885,872 円
④	電話機器移設等業務委託				
					1,139,400 円
⑤	営繕関係				
<p>施設修繕・物品修繕</p>					
					10,378,362 円
<p>本庁舎キュービクル設備更新修繕</p>					
					10,746,000 円
⑥	本庁舎等構内電話設備機器賃借料				
					39,604,398 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
	⑦	燃料費・光熱水費				57,040,634 円
	⑧	電報電話料				13,232,248 円
	⑨	土地借上料				
		市庁舎別館敷地・職員駐車場用地賃借料				26,604,100 円
	⑩	その他				41,776,677 円
3		自動車管理事務				33,155,153 円
	(1)	自動車管理事務				33,155,153 円
		交通安全法令講習会等への参加及び運転前後点検を徹底し、安全運行に努めた。				
	①	稼働状況（管財課所管及び運転手派遣分）				
		・輸送人員	32,418 人			
		・走行距離	179,467 km			
		・燃料消費量	29,904 ℓ			
	②	任意保険加入状況（管財課支出分）				
		・台数	560 台			
		（うち、小型除雪機	180 件）			
		・共済基金分担金	6,834,024 円			
		（うち、小型除雪機	1,085,458 円）			
4		市庁舎整備推進事務				200,000,000 円
	(1)	市庁舎整備推進事務				200,000,000 円
		市庁舎整備基金の積立を行った。				
○		財政課			決算額	1,072,146,085 円
1		財産管理事務				1,072,146,085 円
	(1)	財政調整基金積立金				587,963,085 円
		地方財政法第7条第1項の規定に基づき、基金への積立を行った。				
	(2)	公共施設等整備基金積立金				484,183,000 円
		平成28年度の決算剰余金の一部を財源に積立を行った。				
○		林政課			決算額	17,909,271 円
1		財産管理事務				17,909,271 円
	(1)	財産管理事務				17,909,271 円
		財政調整基金積立金				17,842,507 円
		土地賃貸借料等				169,387 円
		搬出間伐に係る間伐木（素材）売払代金				4,503,600 円
		市有林産物（立木）売買代金				13,169,520 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

教育振興基金積立金	66,764 円
搬出問伐に係る問伐木（素材）売払代金	56,480 円
伐採補償収入	10,284 円
○ 都南総合支所	決算額 43,360,676 円
1 庁舎管理事務	43,232,696 円
(1) 庁舎管理事務	43,232,696 円
都南分庁舎の維持管理を行った。	
① 庁舎環境整備関係	16,105,024 円
・貯水槽清掃点検等業務委託料	167,400 円
・油タンク等清掃点検委託料	57,240 円
・ボイラーばい煙量等測定業務委託料	77,760 円
・構内植栽維持管理業務委託料	1,101,600 円
・建物清掃業務委託料	7,760,880 円
・警備業務委託料	5,832,000 円
・環境衛生管理業務委託料	599,400 円
・除排雪業務委託料	508,744 円
② 設備保守関係	2,582,020 円
・空調設備保守点検業務委託料	864,000 円
・フロン排出抑制法に伴う空調設備点検業務委託料	108,000 円
・自家発電設備保守点検業務委託料	280,800 円
・ボイラー保守点検業務委託料	108,000 円
・非常用バッテリー保守点検業務委託料	32,400 円
・エレベーター設備保守点検委託料	790,560 円
・自家用電気工作物保安管理委託料	382,060 円
・屋内消火栓ホース点検業務委託料	16,200 円
③ 受付関係	3,719,520 円
・受付業務委託料	3,719,520 円
④ 修繕関係	767,663 円
・研修室排煙オペレーター修繕費	197,640 円
・その他の修繕費	570,023 円
⑤ 燃料費・光熱水費	12,759,453 円
・燃料費	2,064,551 円
・光熱水費	10,694,902 円
⑥ 電報電話料	2,394,846 円
⑦ その他庁舎管理費	4,904,170 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
2	自動車管理事務					127,980 円
	(1) 自動車管理事務					127,980 円
						都南総合支所で所管している公用車1台の管理を行った。
○	玉山総合事務所総務課					決算額 157,819,375 円
1	財産管理事務					1,241,471 円
	(1) 財産管理事務					1,241,471 円
						玉山総合事務所総務課で所管している財産の管理を行った。
2	庁舎管理事務					147,946,422 円
	(1) 庁舎管理事務					147,946,422 円
						玉山総合事務所・玉山分庁舎の維持管理については、市民サービスの向上と、職員の良い執務環境に向けて所要の措置を行った。
	① 庁舎環境整備関係					11,587,536 円
	② 設備保守関係					4,185,972 円
	③ 営繕関係					606,771 円
	④ 警備関係委託料					9,072,000 円
	⑤ 光熱水費等その他庁舎管理費					11,895,663 円
	⑥ 玉山総合事務所冷房設備設置工事					110,598,480 円
3	自動車管理事務					8,631,482 円
	(1) 自動車管理事務					8,631,482 円
	① 玉山地域庁用バス運行業務委託					7,006,546 円
	② 岩手県安全運転管理者部会連合会会費					8,000 円
	③ その他の経費					1,616,936 円
○	会計課					決算額 11,271,460 円
1	財産管理事務					11,271,460 円
	(1) 財産管理事務					11,271,460 円
						基金に属する現金等を管理し、運用益の積立てを行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	企画調整課					決算額 13,903,609 円
1	企画調整事務					1,772,224 円
(1)	企画調整事務					412,443 円
	庁議等を取り進めたほか、市長公室内における事務の連絡調整等を行った。					
(2)	総合計画推進事務					1,220,001 円
	総合計画の進行管理を行ったほか、平成30年度から平成32年度までの実施計画の策定、総合計画審議会、行政評価などを実施した。					
(3)	南部首長会議事務					139,780 円
	4市5町で構成する平成・南部藩の事業の一つである、「地域づくり成果報告会」が青森県南部町で開催され、各首長による人口減少対策をテーマとした事例発表が行われた。					
	また、「参勤交代」も青森県南部町において開催され、本市から「名川秋祭り」にミスさんさ連を派遣し、南部町内においてさんさ踊りを披露した。					
2	地方分権推進事務					5,389,641 円
(1)	地方分権推進事務					4,244,040 円
	岩手県市長会、東北市長会、全国市長会を通じて、国等へ要望活動などを行った。中核市市長会においては、国等への要望活動及びプロジェクト会議による個別課題の検討を行ったほか、情報交換等を行った。					
(2)	大学等との連携によるシンクタンク事業					1,145,601 円
	市が岩手県立大学に共同設置した盛岡市まちづくり研究所において、市の現状及び課題の分析を行った。					
3	国土利用計画策定事務					508,000 円
(1)	土地取引規制事務					508,000 円
	国土利用計画法に基づく土地売買等の届出に係る事務及び遊休土地調査を行った。					
4	地域連携交流事業					4,508,564 円
(1)	地域連携交流事業					80,000 円
	秋田・岩手地域連携軸推進協議会に参画し、各自治体の特産品をプレゼントするなど、構成市町との連携・交流を図った。					
(2)	友好都市等交流事業					4,428,564 円
	沖縄県うるま市においては、友好都市盟約締結5周年を記念し、盛岡さんさ踊りに友好大使やうるま市の芸能団体に参加いただいたほか、本市からは、うるま市で開催された5周年記念式典に参加した。					
	また、東京都文京区においては、今後、さらに両市のパートナーシップの推進を図るため、文京区長が来盛し啄木ゆかりの地の訪問や盛岡さんさ踊りパレードに参加した。					
5	盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業					1,725,180 円
(1)	地域おこし協力隊活用事業					1,725,180 円
	地域おこし協力隊を募集するため、首都圏において2回、本市において1回説明会を実施した。					

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	都市戦略室					決算額 12,055,724 円
1	広域行政推進事務					337,353 円
(1)	連携中枢都市推進事業					337,353 円
	平成 28 年 3 月に策定したみちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンの進行管理を行ったほか、外部有識者からなる盛岡広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会を開催し、意見、提言を取組に反映させ、ビジョンを改定した。					
①	盛岡広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会の運営					134,400 円
	都市圏ビジョンの取組等に対する意見を聴取するため、外部有識者による会議を開催した。					
②	平成 29 年度第 1 回連携中枢都市連絡会議出席					85,120 円
	連携中枢都市圏を形成し取組を行う全国 27 自治体との情報共有や意見交換を行うため、会議に出席した。					
③	その他の経費					117,833 円
2	盛岡ブランド確立事業					3,332,490 円
(1)	盛岡ブランド確立事業					3,332,490 円
	平成 27 年 3 月に策定した第二次盛岡ブランド推進計画に基づき、盛岡ブランドの市内外への一層の浸透を図るため、次の事業を行った。					
①	プロモーション素材作成等業務委託					2,099,520 円
	市が今後、首都圏を対象に実施するプロモーション活動において使用する素材の作成を行った。					
②	盛岡ブランド市民推進委員会負担金					1,000,000 円
	市民協働によるブランド推進を図るため、市民企画事業への助成やホームページでの情報発信を行っている盛岡ブランド市民推進委員会に対し、負担金を支出した。					
③	盛岡ブランド推進戦略会議の運営					98,000 円
	盛岡ブランドの推進のため、外部有識者による戦略会議を開催した。					
④	その他の経費					134,970 円
3	盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業					8,385,881 円
(1)	盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業					2,313,263 円
	平成 27 年 10 月に策定した「盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進行管理を行ったほか、外部有識者からなる会議を開催し、意見、提言を取組に反映させ、市総合戦略を改定した。					
①	盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の運営					153,600 円
	盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組等に対する意見を聴取するため、外部有識者による会議を開催した。					
②	移住・定住促進に係るプロモーショングッズ作成等業務委託					498,960 円
	移住・定住等のイベント出展時に使用する PR 用ツールを作成した。					
③	UI ターンや盛岡との関わりに関するアンケート調査の実施					1,014,813 円
	東京圏等への転出者及び東京圏等からの転入者を対象として、UI ターンや盛岡との関わりに関するアンケート調査を行った。					

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費
---	-------	---	---------	---	-------

主要な事務・事業の説明

④	移住・定住相談イベント出展	448,020 円
	東京で行われた移住・定住相談等に係るイベントに出展し、移住希望者の相談受付や盛岡市のPRを行った。	
⑤	その他の経費	197,870 円
(2)	地域おこし協力隊活用事業	6,072,618 円
	都市地域から生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊」として委嘱し、市外在住経験者の視点から、盛岡の魅力をつえ直し、盛岡の魅力を効果的に訴求するための情報発信、素材の制作に取り組んだ。	
①	地域おこし協力隊に係る人件費等	4,222,134 円
②	地域おこし協力隊に係る賃借料	1,241,510 円
	地域おこし協力隊の活動に資するための、自動車、パソコン、住居に係る賃借料	
③	地域おこし協力隊に係る活動旅費	386,740 円
	移住・定住相談に関するイベント等に係る費用弁償	
④	その他の経費	222,234 円
○	国際リニアコライダー推進事務局	決算額 1,269,440 円
1	企画調整事務	1,269,440 円
(1)	国際リニアコライダー誘致推進事業	1,269,440 円
	ILC誘致実現を見据えた国際化まちづくりアドバイザーボードを開催するとともに、岩手県国際リニアコライダー推進協議会及び東北ILC推進協議会に参画するなど、関係団体と連携し、国際リニアコライダーの誘致推進を図った。	
①	ILC誘致実現を見据えた国際化まちづくりアドバイザーボードの開催	105,600 円
	外部有識者によるアドバイザーボードを開催し、国際化推進を見据えた「まちづくりの方向性」について、多様な視点からの意見を聴取した。	
②	東北ILC推進協議会等に係る負担金	1,040,000 円
	岩手県国際リニアコライダー推進協議会及び東北ILC推進協議会に参画するなど、関係団体との連携を図った。	
③	その他の経費	123,840 円
○	東京事務所	決算額 46,775,184 円
1	東京事務所運営事務	46,775,184 円
(1)	東京事務所運営事務	46,775,184 円
	県及び関係団体、各市東京事務所、関係部課と連携を図りながら盛岡のイメージアップを図る諸活動を展開した。また、市政に関する情報の収集・提供を行うとともに、国その他関係機関への連絡調整に関する事務を行った。	
ア	観光宣伝、物産の紹介	
	盛岡広域圏のポスターやパンフレットを活用し、関係団体との協力を図りながら下記の催事を開催するとともに、市・県等が開催する観光物産催事の支援を行い、観光の宣伝、物産の紹介に努めた。	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

日 時	催 事 名 称 (会場)
平成 29 年 4 月 1 日～7 日	盛岡・北東北「桜」観光PR展 (千代田区日比谷公園 市政会館)
平成 29 年 6 月 20 日～23 日	中核市東京事務所ご当地じまんフェア 2017 (千代田区紀尾井町 東京ガーデンテラス紀尾井町)
平成 29 年 6 月 28 日～7 月 11 日	北東北「夏祭り」観光PR展 (千代田区日比谷公園 市政会館)
平成 29 年 7 月 6 日～7 月 10 日	盛岡デー in 東京 2017 (板橋区徳丸 イオン板橋店ほか)
平成 29 年 7 月 7 日	啄木学級文の京講座 (文京区春日 文京シビックホール)
平成 29 年 7 月 7 日	東京湾納涼船「海・山ふるさとPR」 (港区浜松町 竹芝旅客ターミナル発)
平成 29 年 11 月 17 日～18 日	文京博覧会 2017 <自治体物産展> (文京区春日 文京シビックホール)
平成 29 年 11 月 21 日～22 日	盛岡りんごフェア in 東京 (中央区銀座 いわて銀河プラザ)
平成 29 年 11 月 30 日～12 月 1 日	盛岡りんごフェア in 東京 (文京区春日 文京アンテナスポット)
平成 29 年 12 月 2 日～3 日	盛岡・八幡平広域観光圏PRイベント「モリハチ祭り」 (台東区浅草 まるごとにつぼん)
平成 30 年 2 月 28 日～3 月 5 日	みちのく盛岡の名品と観光展 (熊谷市 八木橋百貨店)
平成 30 年 3 月 26 日～31 日	盛岡・北東北「桜」観光PR展 (千代田区日比谷公園 市政会館)

イ 企業誘致、雇用情報に関する情報収集と連絡調整

企業誘致に関し、ものづくり推進課や岩手県東京事務所と連携を図り、東京で開催する催事の事前周知や調整を行うとともに、当日の運営を支援した。

また、県、関係団体と連携を図りながら、企業誘致に関する盛岡広域地域のPRや情報収集を行ったほか、雇用情報の収集提供に努めた。

日 時	催 事 名 称 (会場)
平成 29 年 7 月 19 日	在京盛岡広域産業人会総会・セミナー・交流会 (千代田区飯田橋 ホテルグランドパレス)
平成 30 年 2 月 8 日	盛岡広域企業立地セミナー 2017-2018 (千代田区飯田橋 ホテルグランドパレス)

ウ 市政に関する情報収集及び提供、国その他関係機関との連絡調整

厚生労働省ほか省庁等の各種会議、研修会、情報交換会及び催事への出席等により市政に関する情報収集及び情報提供、PRを行うとともに、国その他の関係機関への要望及び連絡調整に努めた。



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

エ 東京盛岡ふるさと会の支援

郷土愛を高揚し、会員相互の親睦と啓発を図るとともに、盛岡市の発展に寄与するため平成8年9月27日に設立された「東京盛岡ふるさと会」（会員数1,346名）の活動を支援した。

日 時	催 事 名 称 (会場)
平成29年10月28日	東京盛岡ふるさと会総会・懇親会 (千代田区飯田橋 ホテルグランドパレス)

オ みちのく盛岡ふるさと大使制度の運営

首都圏における盛岡市に関する情報の発信と、盛岡市の発展に資する情報の提供及び助言を得るため、平成8年9月17日に設立された「みちのく盛岡ふるさと大使（20名）」の制度運営に努めた。

日 時	催 事 名 称 (会場)
平成30年2月7日	みちのく盛岡ふるさと大使懇談会 (渋谷区神宮前 青山星のなる木)

(参考) 盛岡市東京事務所の概要

- ・所在地 東京都千代田区日比谷公園1-3 市政会館5階
- ・面積 87.46㎡
- ・職員 常勤職員 3名(所長、副所長、主事)  
事務嘱託 1名
- ・開設 平成7年6月1日  
平成19年4月1日 移転  
平成23年10月1日 移転

○ 玉山総合事務所総務課	決算額 1,782,346円
1 企画調整事務	549,854円
(1) 企画調整事務	48,574円
・防衛施設周辺整備事業要望に係る旅費	16,620円
・東北方面隊への要望活動に係る旅費	16,220円
・防衛施設周辺整備全国協議会分担金	7,000円
・その他の経費	8,734円
(2) 道の駅設置事業	501,280円
基本計画の作成を進め、事業方針を検討した。	
・基本計画作成業務委託料	453,600円
・その他の経費	47,680円
2 玉山地域振興会議事務	1,232,492円
(1) 玉山地域振興会議事務	1,232,492円
市からの諮問等に対し意見を述べるなど、地域住民の意見を市政に反映させるため地域振興会議を5回開催	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
<p>するとともに、地域振興会議の内容を住民に周知するため、地域振興会議だよりを発行した。</p> <p>また、玉山地域づくり大会を開催し、基調講演等を行った。</p>					
					662,400 円
					146,560 円
					371,520 円
					52,012 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 支所費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	市民登録課				決算額 105,067,521 円
1	総務事務				105,067,521 円
(1)	総務事務				105,067,521 円
<p>支所における戸籍、住民基本台帳、印鑑登録等の各種の窓口事務について、オンラインシステムの充実や本庁と支所間の緊密な連携体制により、地域住民への行政サービスの提供に努めた。</p> <p>平成30年度実施予定の青山支所等大規模改修工事に係る実施設計業務委託を行った。</p> <p>【各種届出受理件数、各種証明書の交付件数及び手数料調定】</p> <p>各種届出書の受理件数及び各種証明書等の交付件数は、2款3項1目戸籍住民基本台帳費欄に一括掲載した。</p>					

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	市民協働推進課				決算額 414,734,507 円
1	地区行政事務				177,266,812 円
(1)	地区行政事務				77,855,171 円
①	盛岡市町内会・自治会協働推進奨励金				76,167,075 円
②	盛岡市公示板の移設及び修繕費				468,396 円
③	ボランティア保険助成事業補助金				1,095,700 円
<p>ボランティア活動保険の加入助成により地域ボランティア活動を促進するため、補助金を交付した。</p>					
④	その他の経費（事務費）				124,000 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2)	公衆街路灯関連事業	95,811,641 円
①	盛岡市町内会等公衆街路灯電気料給付金（7団体）	589,806 円
	町内会等が公衆街路灯の電気料を負担する場合に要する経費に対し、補助金を交付した（平成29年3月～平成30年2月分）。	
②	盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金（379団体）	81,152,259 円
	市が認定した公衆街路灯について、電気料給付金を給付した。	
③	盛岡市街灯設置費補助金（57件 177灯）	5,629,700 円
	町内会、自治会その他の住民自治組織が行う街灯設置経費の一部を助成するため、補助金を交付した。	
④	公衆街路灯LED化促進事業リース料	8,439,876 円
(3)	盛岡市町内会連合会補助事業	3,600,000 円
	町内会連合会の事業に対し補助金を交付し、地域相互の連携による町内会活動の促進に努めた。	
2	せきれい関係事業	626,976 円
(1)	せきれい関係事業	626,976 円
	地域活動バス「せきれい」を町内会や各種団体の自主的活動に共催し、明るくすみよいまちづくりに資した。 (利用実績 107回 3,385人)	
3	コミュニティ推進事業	9,635,213 円
(1)	コミュニティ推進事業	9,635,213 円
①	市民協働推進員報酬（12か月分）	2,047,320 円
②	市民協働推進員社会保険料（12か月分）	315,380 円
③	市民協働推進センター委託料（公民館指定管理料）	2,571,000 円
④	コミュニティ活動費補助金	2,385,000 円
	各コミュニティ地区組織の自主的活動を促進するため、補助金を交付した。	
⑤	一般コミュニティ助成事業補助金	2,300,000 円
	（一財）自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の採択団体に対し、補助金を交付した。	
⑥	その他の経費（事務費）	16,513 円
4	コミュニティ施設管理運営事業	197,198,333 円
(1)	コミュニティ施設管理運営事業	197,198,333 円
①	地区活動センター施設等修繕料	3,605,428 円
②	地区活動センター指定管理料（13施設）	135,389,754 円
③	湯沢地域交流活性化センター指定管理料	9,203,075 円
④	仁王地区活動センター指定管理料	9,932,277 円
⑤	地区活動センター用地賃借料	4,899,186 円
⑥	青山老人福祉センター・青山地区活動センター・青山支所大規模改修工事に係る実施設計業務委託	16,762,785 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

⑦	仙北地区活動センター複合化・大規模改修工事に係る実施設計業務委託	15,656,993 円
⑧	備品購入及び物品修繕	997,920 円
⑨	その他の経費（事務費）	750,915 円
5	市民運動総括事業	1,487,946 円
(1)	市民運動総括事業	1,487,946 円
①	“世界につながるまち盛岡”市民会議事業補助金	1,471,000 円
	心のかよい合う住みよいまちづくりを促進し、市民運動を育成するため、“世界につながるまち盛岡”市民会議が実施する事業について、補助金を交付した。	
②	その他の経費（事務費）	16,946 円
6	通信対策事業	132,840 円
(1)	通信対策事業	132,840 円
	日戸地区移動通信用鉄塔施設敷地内の草刈業務委託を実施した。	
7	市民協働推進事業	7,848,669 円
(1)	市民協働推進事業	6,936,016 円
①	盛岡市市民協働推進事業補助金（14件）	4,616,816 円
	NPO等の市民活動団体等と市が協働により実施する先駆的かつ公益的な事業を支援し、市民協働によるまちづくりを推進するため、補助金を交付した。	
②	盛岡市市民協働推進事業選考委員報酬	19,200 円
③	もりおか元気応援寄附金（ふるさと納税）に係る積立金	2,300,000 円
(2)	NPO法人設立認証等事務	912,653 円
①	臨時補助員人件費（5か月分）	730,080 円
②	臨時補助員社会保険料（5か月分）	115,573 円
③	その他の経費（事務費）	67,000 円
8	自治公民館整備事業	8,417,000 円
(1)	自治公民館整備事業	8,417,000 円
	自治公民館の施設整備及び備品購入に要する経費に対し、補助金を交付した。	
①	自治公民館整備事業補助金（新築 1件）	4,800,000 円
②	自治公民館整備事業補助金（修繕 11件）	2,484,000 円
③	自治公民館整備事業補助金（備品購入 11件）	1,133,000 円
9	地域協働推進事業	12,120,718 円
(1)	地域協働推進事業	12,120,718 円
①	地域協働事例発表謝金	15,200 円
②	コミュニティリーダー研修会講師謝金	23,100 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
				③ 人材養成講座講師謝金	13,200 円	
				④ 盛岡市地域づくり事業補助金	11,795,014 円	
				⑤ その他の経費（事務費）	274,204 円	
	○	玉山総合事務所総務課			決算額 8,373,271 円	
		1	コミュニティ推進事業			150,000 円
			(1)	コミュニティ推進事業		150,000 円
				玉山地域自治会連絡協議会の活動を支援した。		
				・玉山地域自治会連絡協議会運営費補助金	150,000 円	
		2	コミュニティ施設管理運営事業			8,223,271 円
			(1)	コミュニティ施設管理運営事業		8,223,271 円
				玉山地域内のコミュニティセンター20施設について、指定管理者制度により管理運営を行った。		
				・コミュニティセンター（20施設）指定管理料	5,915,155 円	
				・修繕に係る経費	593,076 円	
				・消防設備点検業務委託	97,200 円	
				・芋田地区コミュニティセンター耐震診断業務委託	1,067,040 円	
				・芋田地区コミュニティセンターアスベスト含有建材調査業務委託	444,960 円	
				・城内地区コミュニティセンター敷地内掘揚塔撤去業務委託	77,220 円	
				・消火器交換業務委託	28,620 円	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 公平委員会費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
	○	公平委員会事務局			決算額 16,728,474 円	
		1	公平事務			16,728,474 円
			(1)	公平事務		16,728,474 円
				職員の利益保護と公正な人事権の行使を保障する準司法的な行政機関として、公平かつ適正な運営を図った。		
				① 管理職員等の範囲の指定		
				盛岡市長から行政組織の再編整備等に伴う管理職員等の指定の変更について依頼があり、管理職員等の範囲を定める規則の一部改正を行った。		
				② 職員団体の登録		
				盛岡市職員労働組合及び盛岡市立高等学校教職員組合から役員改選による職員団体登録記載事項の変更申請があり、審査の結果、登録変更を行い、当該団体に通知した。		

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費
---	-------	---	---------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	都南総合支所	決算額	662,960 円
1	交通安全都市推進事業		662,960 円
(1)	交通安全都市推進事務		662,960 円
	都南地域の安全な交通環境を確保するため、地域住民等の交通安全意識の向上を図ることを目的に活動している都南地区交通安全連絡協議会の活動を支援し、交通安全を推進した。		
	・都南地区交通安全連絡協議会運営費補助金		646,000 円
	・その他経費		16,960 円
○	くらしの安全課	決算額	73,143,811 円
1	交通安全都市推進事業		60,840,651 円
(1)	交通指導員活動事業		47,271,547 円
	交通指導員により、交通安全教室の展開及び広報活動を通じて交通安全意識の定着を図るとともに、朝夕の街頭指導やイベント開催時などにおいて交通事故の防止に努めた。		
(2)	交通安全啓発事業		4,324,527 円
	交通安全季節運動期間を中心とした啓発活動などを通じ、交通安全意識の定着に努めた。		
	駐車指導専門員により、違法駐車防止重点区域における違法駐車車両の運転者に対して助言・啓発を行い、安全で円滑な道路交通の確保に努めた。		
(3)	交通安全教育事業		9,244,577 円
	交通安全教育専門員により、幼稚園・保育園、小・中学校、老人クラブ等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及と意識の高揚を図り、交通事故防止に努めた。		
	老人クラブ及び幼稚園・保育園から推薦された交通安全シルバー推進員及び交通安全父親母親推進員を対象に交通安全教室を開催し、家庭や地域からの交通安全意識の定着を図った。		
2	交通災害共済事務		458,156 円
(1)	交通災害共済事務		458,156 円
	交通災害の備えとして、被災者及びその遺族の救済を目的として、市町村交通災害共済の加入促進に努めた。また、交通災害に遭った加入者及びその遺族に対し、見舞金の給付を行った。		
3	臨時運行許可事務		89,682 円
(1)	臨時運行許可事務		89,682 円
	道路運送車両法の規定に基づき、臨時運行許可証の交付及び番号標の貸出しを行った。		
4	防犯活動関係事業		11,755,322 円
(1)	防犯活動事業		5,991,000 円
①	盛岡市防犯協会事業費補助金		5,510,000 円
	明るく住みよい盛岡市の実現のため、防犯活動を推進している盛岡市防犯協会事業の一層の充実を図るため運営費の一部を助成した。		

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費
---	-------	---	---------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② その他の経費	481,000 円
(2) 暴力団追放運動事業	184,000 円
暴力団追放盛岡市民会議事業費負担金	184,000 円
安全な地域社会の実現を目指し、暴力団追放運動を推進するため、暴力団追放盛岡市民会議の事業費について経費の一部を負担した。	
(3) 空き家等適正管理事業	5,580,322 円
空き家対策の推進に関する特別措置法及び盛岡市空き家等の適正管理に関する条例に基づき、適正な管理が行われていない空き家等の所有者等に対して助言・指導等を行った。	
○ 税務住民課	決算額 874,671 円
1 交通安全都市推進事業	874,671 円
(1) 交通指導員活動事業	96,543 円
交通指導員による交通安全教室及び広報活動を実施し、交通事故防止に努めた。	
(2) 交通安全啓発事業	760,957 円
交通安全啓発用品を地域の児童・生徒等に配布して交通安全意識の定着を図ったほか、玉山地域交通安全防犯協会連合会の活動に補助を行った。	
・啓発用消耗品購入費	367,957 円
・玉山地域交通安全防犯協会連合会補助金	393,000 円
(3) 交通安全教育事業	17,171 円
幼児・児童の交通事故防止を図るため、交通安全教室等を実施し、交通安全意識の定着を図った。	
○ 学校教育課	決算額 275,400 円
1 交通安全対策事業	275,400 円
(1) 交通安全対策事業	275,400 円
小学校新入学児童が使用する、安全教育読本を各小学校へ配布したほか、小中学校における交通安全指導等を通じ安全教育の徹底を図った。	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 消費者行政対策費
---	-------	---	---------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	消費生活センター				決算額	206,695,567 円
1	消費者行政推進事業					206,695,567 円
(1)	消費者行政推進事業					52,058,640 円
①	消費生活相談に係る事業を行った。					
ア	消費生活法律相談	実施回数	33 回	相談件数	63 件	
	・法律相談弁護士謝金					720,000 円
イ	消費生活相談	相談件数	2,794 件			
②	「悪質商法に負けないまちづくり」計画により各種消費者啓発事業を行った。					
ア	出前消費者講座の開催	実施回数	109 回	受講人数	4,972 人	
イ	くらしの情報誌「えぶろん」	発行	年6回発行	(市内全世帯配布)		
ウ	啓発リーフレット、冊子の無料配布					
③	その他					
	その他人件費等、消費者行政推進に関する業務					51,338,640 円
(2)	消費者行政活性化事業					10,596,319 円
	消費生活に関する相談体制の強化等のため、市町村消費者行政活性化事業（県補助金）を行った。					
ア	消費生活相談機能整備・強化事業（商品テスト）					241,000 円
イ	消費生活相談員等レベルアップ事業（研修参加支援）					1,179,710 円
ウ	消費生活相談体制整備事業					2,855,734 円
エ	地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業 (消費者の安心・安全を確保するための取組)					6,319,875 円
(3)	消費生活資金貸付事業					144,040,608 円
	消費者救済資金貸付制度に基づき、多重債務の整理や消費者訴訟に要する資金、または生活再建に要する資金の貸し付けにより生活困窮者の経済的社会的な復帰を支援した。					
	・消費者救済資金貸付預託金					144,000,000 円
	・事業パンフレット印刷					40,608 円
	平成 29 年度新規貸付額	60 件				67,200,000 円
	平成 29 年度末貸付残高	356 件				328,699,041 円



款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	12 計量検査費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	消費生活センター				決算額	3,173,922 円
1	計量行政推進事業					3,173,922 円
(1)	計量行政推進事業					3,173,922 円
①	計量法第 19 条の規定に基づき、取引や証明に用いる計量器の検査を委託実施した。					
	ア 計量器定期検査実施					
	検査戸数	336 件	検査個数	756 個	不合格個数	1 個
	・計量器定期検査業務委託料					1,927,499 円
	イ 計量器事前調査実施 平成 29 年 5 月 29 日～8 月 31 日					
	・計量器定期検査事前調査委託料					870,156 円
②	計量法第 148 条の規定に基づき、計量関係事業所に対し立入検査を実施した。					
	ア 量目取締指導					
	・スーパー等量目立入検査 検査店舗 14 店 検査個数 700 個					
	・全国一斉量目取締（試買検査） 検査個数 285 個					
③	計量担当者実務研修会を実施した。					
	研修会講師謝金					15,200 円
④	計量に関する啓発事業を行った。					
	・計量強調月間「計量標語コンクール」を後援した。					
	計量標語記念品代					4,968 円
⑤	その他					
	その他計量行政に関する事業					356,099 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	13 恩給及び退職年金費													
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																		
○	職員課				決算額	1,909,728 円												
1	恩給事務					1,909,728 円												
	盛岡市職員恩給条例等の規定に基づき、遺族扶助料等を給付した。																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">受給者数</th> <th style="width: 60%;">給 付 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遺 族 扶 助 料</td> <td style="text-align: center;">1 人</td> <td style="text-align: right;">1,026,200 円</td> </tr> <tr> <td>通 算 退 職 年 金</td> <td style="text-align: center;">1 人</td> <td style="text-align: right;">883,528 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">2 人</td> <td style="text-align: right;">1,909,728 円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	受給者数	給 付 額	遺 族 扶 助 料	1 人	1,026,200 円	通 算 退 職 年 金	1 人	883,528 円	計	2 人	1,909,728 円
区 分	受給者数	給 付 額																
遺 族 扶 助 料	1 人	1,026,200 円																
通 算 退 職 年 金	1 人	883,528 円																
計	2 人	1,909,728 円																

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 諸費
---	-------	---	---------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 管財課	決算額	3,315,797 円
1 住居表示維持管理事務		3,315,797 円
(1) 住居表示維持管理事務		3,315,797 円
<p>住居表示実施区域内において、平成 29 年度に新築された建物など計 747 棟について、住居番号の設定又は変更を実施し、建物所有者への住居番号表示板の交付及び市で備えている住居表示台帳の更新作業を行った。</p> <p>また、住居表示実施区域内の各地に設置している街区表示板について、老朽し、又は破損したものの取替整備を実施した。</p>		
○ 総務課	決算額	824,000 円
1 自衛官募集事務		16,000 円
(1) 自衛官募集事務		16,000 円
<p>I GRいわて銀河鉄道青山駅のデジタルサイネージに自衛官募集広告の掲出を行った。</p>		
2 人権擁護事務		808,000 円
(1) 人権擁護事務		808,000 円
<p>盛岡人権擁護委員協議会に対し補助を行うとともに、指定した小学校に花の苗・プランター等を配布する人権の花運動、盛岡さんさ踊り・玉山夏まつりにおける街頭での人権啓発うちわの配布、幼稚園・保育園園児を対象として人権かみしばいや巨大シャボン玉作りを行う子ども人権教室等の啓発活動を行った。</p>		
○ 納税課	決算額	266,756,476 円
1 税等徴収事務		266,756,476 円
(1) 税等徴収事務		
<p>市税等の過誤納に伴う還付事務を行った。</p>		
○ 林政課	決算額	40,478,398 円
1 国土調査事業		40,478,398 円
(1) 国土調査事業（補助）		38,500,000 円
<p>公図及び登記簿の整備をもって地籍の明確化を図り、土地施策の基礎資料として活用するため、国土調査法に基づく地籍調査を実施した。</p> <p>現地調査：根田茂の一部（3.59 ㎡）</p> <p>現地調査：根田茂の一部（1.70 ㎡ H28 → H29 繰越明許費）</p> <p>地籍図及び地籍簿の作成：砂子沢の一部、築川の一部（3.22 ㎡）</p> <p>事業費（現年度予算分）</p>		
非常勤職員報酬等		1,784,258 円
人夫等賃金		505,440 円
地籍調査測量業務委託料（前半工程）		16,447,000 円
地籍調査測量業務委託料（後半工程）		3,078,000 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 諸 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
					6,086 円
				蜂毒抗体検査料	
				地籍調査支援システム機器貸借料等	782,400 円
				原材料費	92,776 円
				事務費等	804,040 円
				事業費（繰越明許費分）	
				平成 28 年度地籍調査測量業務委託（前半工程）	14,900,000 円
				原材料費	50,000 円
				消耗品費	50,000 円
				(2) 国土調査事業（単独）	1,978,398 円
				過年度の調査成果に誤りが認められた場合に必要の修正登記を実施した。	
				事業費	
				非常勤職員報酬等	594,516 円
				国土調査誤りによる測量及び登記業務委託	453,506 円
				地籍調査管理システム機器貸借料	855,360 円
				事務費等	75,016 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
				○ スポーツ推進課	決算額 157,473,354 円
				1 総務事務	99,754,473 円
				(1) 総務事務	99,754,473 円
				スポーツ推進課における庶務一般経費	
				盛岡市スポーツ推進委員 79 名（2 年任期）	
				2 スポーツ活動推進事業	1,311,276 円
				(1) 指導者養成事業	490,375 円
				① スポーツ少年団リーダーキャンプ	2,400 円
				市内の各スポーツ少年団のリーダーが一同に会し、キャンプを通じて自然に親しみながらお互いの団活動を理解し、交流を深め合い、リーダーとして必要な資質の向上に努めた。	
				実施日 平成 29 年 8 月 8 日～10 日	
				会 場 国立岩手山青少年交流の家（滝沢市）	
				参加者 31 名 指導者 6 名	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

②	盛岡市スポーツ推進委員協議会運営事業補助金	470,000 円
	盛岡市の生涯スポーツ推進の役割を担うスポーツ推進委員が組織する協議会に対し、その活動費の一部を補助した。	
	○盛岡市スポーツ推進委員協議会の活動概要	
	各種研修会（県スポーツ推進委員協議会等の主催）への参加	
	生涯スポーツ関係事業の開催	
	早起きラジオ体操の会	
	第 22 回盛岡市スポーツ・レクリエーション祭等	
	市民 22,702 名の参加（スポーツ推進委員延べ 813 名の参加）	
③	その他消耗品費	17,975 円
(2)	スポーツ活動機会提供事業	820,901 円
①	スキーパトロール	45,000 円
	市内スキー場の安全と事故防止のため、パトロールを行った。	
	パトロール実施日 平成 30 年 1 月 2 日～2 月 12 日の日曜及び祝日 9 日間	
	実施場所 小鹿公園	
	従事者 6 名	
②	第 22 回盛岡市スポーツ・レクリエーション祭	60,000 円
	実施日 平成 30 年 3 月 3 日 参加者 164 名	
③	体育の日	129,200 円
	体育の日にちなみ、公益財団法人盛岡市体育協会と共催して各種体育イベントを行い、スポーツ・レクリエーションの普及振興を図った。	
	実施日 平成 29 年 10 月 9 日 参加者 2,752 名	
	事業の実施概要	
	○体育施設無料開放 市内体育施設 10 ヶ所	
	○各種教室等開催種目（各競技協会主管）	
	合気道・なぎなた・杖道・弓道・ラグビー・水泳等	
④	初めての方のスキー教室	20,000 円
	冬季間の市民の健康体力つくりと、スキーの普及・推進、技術の向上を図るため、初心・初級者のための教室を、盛岡市スキー協会と共催し開催した。	
	参加者 23 名 講師 2 名（盛岡市スキー協会所属）	
	実施日 平成 30 年 1 月 6 日～7 日	
	会場 岩山パークスキー場	
⑤	盛岡市次世代体力・運動能力向上プロジェクト	457,704 円
	次代を担う子供たちの体力や運動能力の向上を図るため、SAQトレーニングの学校現場への導入や、もりおかこどもスポーツクラブや盛岡市ジュニアスポーツ医科学セミナーを開催した。	
	・小学生の動きづくり（走力向上）事業研修会等運営業務委託	50,760 円
	・消耗品費（SAQトレーニングセット）	406,944 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ⑥ 玉山地区スポーツレクリエーション祭補助金 90,000 円
- ⑦ その他消耗品費等 18,997 円

3 体育団体育成事業 36,016,000 円

(1) 体育団体育成事業 36,016,000 円

市民の体育・スポーツ活動の実践に大きく寄与している団体や競技関係団体の育成強化のため、盛岡市体育協会をはじめ、関係団体に対し補助金等を交付した。

① 補助・共催事業

○団体負担金

南岩手山岳遭難対策委員会負担金 200,000 円

○団体運営費補助金

公益財団法人盛岡市体育協会運営費補助金 35,716,000 円

(盛岡市スポーツ少年団本部運営費補助金を含む)

相撲競技団体強化支援事業補助金 100,000 円

4 競技大会等開催事業 5,649,920 円

(1) 競技大会等開催事業 5,649,920 円

各種競技団体の競技力向上、競技人口の拡大、市民総参加によるスポーツの振興を図るため、各種競技団体が開催する大会に対し経費の負担や補助を行った。

① 共催負担金

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
第 52 回盛岡市スキー選手権大会共催負担金	30,000
'93 世界アルペン開催記念大会実行委員会負担金	900,000
第 69 回盛岡市民体育大会共催負担金	2,124,000
盛岡・北上川ゴムボート川下り大会実行委員会負担金	300,000

② 代表選手派遣費補助金

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
第 72 回国民体育大会会期前実施競技盛岡市代表選手派遣事業補助金	39,000
第 72 回国民体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	453,000
第 73 回国民体育大会冬季大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	78,000
第 73 回国民体育大会冬季大会スキー競技会盛岡市代表選手派遣事業補助金	63,000

③ 第 27 回啄木の里ふれあいマラソン大会補助金 900,000 円

④ 全国高等学校野球選手権大会出場補助金 500,000 円

⑤ 東北高等学校選手権大会開催事業補助金 75,000 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費
---	-------	---	---------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ⑥ 賞賜金 5,400 円  
 第76回一関・盛岡間駅伝競走大会 区間賞ミニカップ代
- ⑦ 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会設営等業務委託 182,520 円

5 学校体育施設開放事業 14,741,685 円

(1) 学校体育施設開放事業 14,741,685 円

市内の小中学校 62 校の屋外運動場・体育館、12 校の小中学校の夜間照明施設の開放を行うとともに、既存夜間照明施設の修繕を行い、地域住民及び勤労者のスポーツ活動の場として提供した。

事業費内訳	金額(円)
学校体育施設開放運営委員会事業委託料	5,580,000
夜間照明鍵管理委託料	756,000
夜間照明施設修繕料(大新小学校 外4校)	8,283,157
印刷製本費、消耗品費	122,528

① 屋外運動場夜間照明施設利用状況(29年度)

区分	下橋中	大新小	下小路中	松園中	大宮中	高松小	見前中
日数(日)	15	98	28	47	82	46	48
人員(人)	213	2,338	1,833	1,146	2,743	815	784

区分	飯岡中	乙部中	城西中	見前南中	巻堀中	洪民小	合計
日数(日)	42	141	0	58	15	30	650
人員(人)	812	3,718	0	3,345	227	1,015	18,989

城西中学校夜間照明施設開放は、旧体育館解体及び第二グラウンド整備等実施により平成29年度未実施。

② 校庭及び体育館の利用状況(29年度)

学校名	体育館		校庭		計	
	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
1 仁王小	324	7,543	163	4,558	487	12,101
2 城南小	286	9,177	89	3,825	375	13,002
3 桜城小	249	4,570	55	937	304	5,507
4 厨川小	430	7,296	173	4,130	603	11,426
5 仙北小	441	10,897	260	8,584	701	19,481
6 杜陵小	627	9,818	69	947	696	10,765
7 山岸小	501	9,636	150	5,878	651	15,514
8 大慈寺小	561	8,595	82	3,305	643	11,900
9 米内小	275	4,589	15	349	290	4,938

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

学校名		体 育 館		校 庭		計	
		件 数	利用者(人)	件 数	利用者(人)	件 数	利用者(人)
10	土 淵 小	225	4,574	21	312	246	4,886
11	中 野 小	362	6,686	49	1,234	411	7,920
12	本 宮 小	471	6,838	104	2,150	575	8,988
13	青 山 小	309	10,141	83	4,356	392	14,497
14	北 厨 川 小	608	8,039	284	6,753	892	14,792
15	河 北 小	526	10,877	43	1,061	569	11,938
16	上 田 小	390	10,392	46	1,253	436	11,645
17	山 王 小	292	5,225	40	801	332	6,026
18	緑が丘小	39	1,865	11	1,122	50	2,987
19	太 田 小	305	6,397	18	348	323	6,745
20	太田東小	505	15,635	97	3,132	602	18,767
21	繁 小	121	2,316	0	0	121	2,316
22	城 北 小	613	15,336	291	8,051	904	23,387
23	大 新 小	649	16,948	☆ 395	13,570	1,044	30,518
24	松 園 小	327	10,619	229	9,334	556	19,953
25	月が丘小	456	11,734	407	13,432	863	25,166
26	高 松 小	348	6,805	☆ 176	3,891	524	10,696
27	東松園小	588	16,642	252	6,270	840	22,912
28	見 前 小	203	12,664	163	12,225	366	24,889
29	飯 岡 小	342	5,328	49	860	391	6,188
30	羽 場 小	263	4,098	86	1,967	349	6,065
31	永 井 小	615	14,926	202	6,092	817	21,018
32	手代森小	325	4,570	61	1,595	386	6,165
33	津志田小	413	10,834	25	980	438	11,814
34	見前南小	670	15,339	86	3,200	756	18,539
35	都南東小	498	5,911	42	615	540	6,526
36	北松園小	575	14,910	133	4,654	708	19,564
37	玉 山 小	2	175	36	645	38	820
38	渋 民 小	326	6,239	☆ 149	4,844	475	11,083
39	生 出 小	190	2,871	0	0	190	2,871
40	巻 堀 小	97	2,299	13	745	110	3,044

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

学校名		体 育 館		校 庭		計	
		件 数	利用者(人)	件 数	利用者(人)	件 数	利用者(人)
41	好摩小	282	4,956	19	349	301	5,305
42	向中野小	498	11,401	136	7,182	634	18,583
小 計		16,127	355,711	4,802	155,536	20,929	511,247
43	下橋中	139	1,628	☆ 56	613	195	2,241
44	下小路中	391	9,383	☆ 28	1,833	419	11,216
45	厨川中	* 633	10,490	0	0	633	10,490
46	上田中	* 238	3,825	0	0	238	3,825
47	河南中	* 282	5,250	0	0	282	5,250
48	仙北中	* 658	21,003	0	0	658	21,003
49	大宮中	* 643	8,826	☆ 86	2,743	729	11,569
50	米内中	* 426	7,181	62	1,290	488	8,471
51	黒石野中	* 373	5,044	0	0	373	5,044
52	城西中	* 273	3,293	☆ 0	0	273	3,293
53	城東中	138	1,294	10	111	148	1,405
54	北陵中	295	6,255	21	745	316	7,000
55	松園中	* 265	5,418	☆ 47	1,146	312	6,564
56	見前中	* 396	10,812	☆ 49	984	445	11,796
57	飯岡中	* 735	17,589	☆ 54	1,052	789	18,641
58	乙部中	* 873	11,285	☆ 251	4,766	1,124	16,051
59	見前南中	* 192	4,795	☆ 58	3,345	250	8,140
60	北松園中	* 294	4,635	0	0	294	4,635
61	洪民中	170	1,913	6	348	176	2,261
62	巻堀中	199	2,266	☆ 66	853	265	3,119
小 計		7,613	142,185	794	19,829	8,407	162,014
合 計		23,740	497,896	5,596	175,365	29,336	673,261

\*印は柔・剣道場利用校、☆印は夜間照明施設設置校

- スポーツツーリズム推進室 決算額 9,664,199 円
- 1 スポーツ活動推進事業 515,932 円
- (1) スポーツ活動機会提供事業 515,932 円

国体レガシーを未来へ継承すべく、スポーツの力を市民協働のまちづくりに活かす仕組みづくりや運動の展開を継続的に進めていくことを目的とする「スポーツ・パル制度」を運営した。



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ① 委託料 453,168 円
- ② 交流会に係る報償金 16,000 円
- ③ その他の経費 46,764 円

2 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 9,148,267 円

(1) 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 9,148,267 円

① ホストタウン関連事業 2,766,493 円

ア カナダ競技団体の事前キャンプ地視察受入 570,388 円

カナダ競技団体役員等の Tokyo2020 事前キャンプ視察の受入れを行った。

視 察 日	視察受入競技・団体	人数	視 察 施 設
H29.4.17～4.18	ラグビー	1名	盛岡南公園球技場 外
H29.4.21～4.23	水泳（水球）、オリンピック委員会	2名	市立総合プール 外
H29.9.11～9.12	ラグビー	2名	盛岡南公園球技場 外
H30.3.18～3.19	水泳（飛込）	1名	市立総合プール 外

- ・カナダ競技団体役員等視察に係る費用弁償 296,872 円
- ・カナダ競技団体役員等視察に係る食糧費 152,676 円
- ・国際交流推進員費用弁償（通訳・アテンド業務） 118,370 円
- ・その他経費 2,470 円

イ カナダスポーツクライミング事前キャンプ受入 876,880 円

カナダスポーツクライミングチームの国際大会（IFSC クライミングW杯ボルダリング八王子 2017 大会）

事前キャンプの受入れを行った。

日 程：平成 29 年 5 月 1 日～5 月 5 日

受入人数：7 名（役員・スタッフ 2 名、選手 5 名）

使用施設：岩手県営運動公園登はん競技場

- ・カナダスポーツクライミングチーム事前キャンプに係る費用弁償 637,680 円
- ・カナダスポーツクライミングチーム事前キャンプに係る食糧費 97,000 円
- ・公認ルートセッター費用弁償 59,280 円
- ・国際交流推進員費用弁償（通訳・アテンド業務） 47,400 円
- ・その他経費 35,520 円

ウ 水球カナダ Tokyo2020 事前キャンプ覚書締結式の開催 382,074 円

水球カナダの Tokyo2020 事前キャンプ受入れが決定し、覚書締結式を希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 1 周年記念イベントに位置付け開催した。

名 称：Tokyo2020 事前キャンプ覚書締結式&記念トークイベント

日 程：平成 29 年 9 月 28 日（木）

会 場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費
---	-------	---	---------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

参加者：約140名

・覚書締結式会場借上料	175,542 円
・水球カナダ Tokyo2020 事前キャンプ地視察・覚書締結に係る食糧費	78,591 円
・水球カナダ役員費用弁償	72,060 円
・その他経費	55,881 円

エ 平昌 2018 冬季オリパラパブリックビューイングの開催 414,201 円

平昌 2018 冬季オリンピックにおいてカナダチームを応援するパブリックビューイングを開催し、カナダのホストタウンであることに対する市民の認識を高め、Tokyo2020 に向け機運醸成を図った。

名 称：平昌 2018 冬季大会パブリックビューイングでカーリングを楽しもう！

カナダと日本を応援しよう！

日 程：平成 30 年 2 月 19 日（月）

会 場：盛岡タカヤアリーナ

来 場 者：約 40 名

また、平昌 2018 冬季パラリンピックに出場する盛岡市緑の選手を応援するパブリックビューイングを開催し、障がい者に対する市民の理解・関心を高め、Tokyo2020 に向けた機運醸成を図った。

名 称：平昌 2018 パラリンピック冬季競技大会パブリックビューイング

バイアスロン 高村和人選手と阿部友里香選手を応援しよう！

日 程：平成 30 年 3 月 10 日（土）

会 場：サンセール盛岡

来 場 者：約 80 名

・平昌 2018 冬季オリンピック PV 会場設営業務委託	267,840 円
・応援グッズ製作（スティックバルーン）	106,920 円
・平昌 2018 冬季パラリンピック PV 会場借上料	39,441 円

オ ホストタウン周知啓発 112,749 円

市民に Tokyo2020 やカナダを身近に感じてもらうため、ホストタウンのぼり旗や周知チラシを製作し、カナダのホストタウンとしての意識の浸透を図った。

・ホストタウンのぼり旗の製作	53,460 円
・ホストタウン周知チラシ等の印刷	44,947 円
・その他経費	14,342 円

カ Tokyo2020 事前キャンプや国際大会の誘致活動等 410,201 円

Tokyo2020 事前キャンプや国際大会の誘致及び円滑な受入れを行うため、カナダ国のエージェントが盛岡市で行うホストタウン交流推進活動に対し補助金を交付したほか、中央競技団体への訪問や国際大会の視察、ホストタウンサミットに出席した。

・カナダ国のエージェントが盛岡市で行うホストタウン交流推進活動事業補助金	275,501 円
・（公財）日本水泳連盟訪問旅費	89,640 円
・ホストタウンサミット出席旅費	45,060 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費
---	-------	---	---------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進	6,381,774 円
盛岡広域連携によるスポーツを通じた交流人口の拡大等の地域活性化を図るため、盛岡広域スポーツコミッションに負担金を交付したほか、国際大会の視察を行った。	
・スポーツツーリズム推進室における庶務一般経費（人件費）	3,812,974 円
・盛岡広域スポーツコミッション負担金	2,521,600 円
・国際大会視察旅費	47,200 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費
---	-------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ スポーツ推進課	決算額	692,443,464 円
1 体育施設管理運営事業		522,053,674 円
(1) 体育施設管理運営事業		408,687,362 円
体育施設管理運営を円滑に行うため、指定管理者等へ業務委託し、よりきめ細かいサービスの提供及び快適なスポーツ環境の整備に努めた。		
・スポーツ施設AED貸借		601,344 円
・手数料（仙北プール解体に伴う消火器リサイクル処分費）		9,480 円
○施設ごと実績／以下①から⑩のとおり		
①盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市営野球場		
・指定管理料		26,994,673 円
・平成 29 年度利用状況		

〔盛岡体育館〕

ア リ ー ナ			ト レ ー ニ ン グ ル ー ム			体 力 測 定 室		
件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般
件	人	人	件	人	人	件	人	人
1,693	24,443	34,384	33,788	3,746	30,042	1,560	2,194	6,252

研 修 室			合 計			
件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	件	人	人	人
1,071	3,219	9,333	38,112	33,602	80,011	113,613

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

〔盛岡市太田橋野球場〕

利用場所	利用件数	利用者数
Aグラウンド	120 件	2,949 人
Bグラウンド	80 件	2,073 人
Cグラウンド	83 件	2,137 人
合 計	283 件	7,159 人

〔盛岡市営野球場〕

大 会						練 習					
高校生以下		一 般		計		高校生以下		一 般		計	
件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
11	2,376	106	12,232	117	14,608	37	906	105	2,119	142	3,025

合 計					
高校生以下		一 般		計	
件	人	件	人	件	人
48	3,282	211	14,351	259	17,633

②盛岡市立武道館、盛岡市弓道場

- ・ 指定管理料 20,481,903 円
- ・ 公立武道館協議会会費 5,000 円
- ・ 平成 29 年度利用状況

〔盛岡市立武道館〕

柔 道 場				剣 道 場			
利用 件数	高校生 以下	一般	計	利用 件数	高校生 以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
1,471	20,699	13,218	33,917	1,914	10,365	16,676	27,041

研 修 室		合 計	
利用 件数	計	利用 件数	利用 者数
件	人	件	人
145	1,568	3,530	65,526

〔盛岡市弓道場〕

件 数	高校生以下	一 般	合 計
2,334 件	1,255 人	2,404 人	3,659 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

③盛岡市屋内ゲートボール場

- ・ 指定管理料 1,864,788 円
- ・ 平成 29 年度利用状況

利用件数	利用者数
1,526 件	14,276 人

④盛岡市屋外スポーツ施設

- ・ 指定管理料 22,621,780 円
- ・ 箱ヶ森登山道刈り払い人夫賃金 159,000 円
- ・ 津志田河川敷グラウンド整備委託 144,000 円
- ・ 少年野球場整備委託 139,320 円
- ・ 好摩相換場土俵整備等業務委託 200,000 円
- ・ 少年野球場・太田橋野球場土地借上料 2,101,938 円
- ・ 好摩テニスコート電気料金 128,008 円
- ・ 事務用消耗品・原材料・印刷製本 163,958 円
- ・ 備品（好摩テニスコートネット） 58,000 円
- ・ 平成 29 年度利用状況

[盛岡市立太田テニスコート]

区 分	高校生以下		一 般		合 計	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
屋外テニスコート	1,124件	27,127人	1,521件	13,716人	2,645件	40,843人
屋内テニスコート	583件	7,923人	2,032件	11,995人	2,615件	19,918人
計	1,707件	35,050人	3,553件	25,711人	5,260件	60,761人

[盛岡市立太田テニスコートアーチェリー場]

件 数	高校生以下	一 般	合 計
289 件	169 人	1,360 人	1,529 人

[盛岡市立網取スポーツセンター]

区 分	高校生以下		一 般		合 計	
	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
テニスコート	212件	3,884人	482件	2,557人	694件	6,441人
運 動 広 場	86件	9,200人	30件	539人	116件	9,739人
計	298件	13,084人	512件	3,096人	810件	16,180人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

〔盛岡市立東中野運動広場〕

テニスコート				運動広場		合 計	
高校生以下		一 般		件数	利用者数	件数	利用者数
件数	利用者数	件数	利用者数				
315件	1,737人	524件	1,551人	15件	85人	854件	3,373人

〔盛岡市立松園テニスコート〕

高校生以下		一 般		合 計	
件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
208件	1,277人	1,040件	6,028人	1,248件	7,305人

〔盛岡市立乙部運動広場〕

クラブハウス		ゲートボール場		運 動 広 場		合 計		
高校生以下	一般	高校生以下	一般	高校生以下	一般	高校生以下	一般	計
984人	2,847人	0人	1,687人	564人	482人	1,548人	5,016人	6,564人

〔盛岡市立好摩テニスコート〕

高校生以下		一 般		合 計	
件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
301件	3,258人	140件	642人	411件	3,900人

〔盛岡市立好摩相撲場〕

件 数	高校生以下	一 般	合 計
27 件	226 人	220 人	446 人

⑤盛岡南公園球技場

・指定管理料

42,045,846 円

・平成 29 年度利用状況

グ ラ ウ ン ド				ア ッ プ 室			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
237	20,769	8,192	28,961	134	4,873	737	5,610

会 議 室				合 計				観 覧 者
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計	
件	人	人	人	件	人	人	人	人
63	70	834	904	434	25,712	9,763	35,475	75,814

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費
---	-------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

⑥盛岡市総合アリーナ

- ・指定管理料 43,002,000 円
- ・平成 29 年度利用状況

フロア利用	トレーニング室	諸室利用	合 計
183,307人	28,278人	27,185人	238,770人

⑦盛岡市立総合プール、都南中央公園プール

- ・指定管理料 149,607,644 円
- ・総合プール水泳競技計測システム賃貸借料（長期継続契約） 3,838,428 円
- ・平成 29 年度利用状況

〔盛岡市立総合プール〕

一 般 利 用					団 体		貸 切		会 議 室		合 計	観 覧 ・ 見 学 者
一般	高校生	中学生 以下	障がい 者	計	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
人	人	人	人	人	件	人	件	人	件	人	人	人
21,109	4,502	6,104	3,611	35,326	0	0	3,848	99,603	1,590	24,352	159,281	22,214

〔盛岡市都南中央公園プール〕

中学生以下	高 校 生	一 般	障がい者	団体利用	計
1,418人	19人	442人	21人	0人	1,900人

⑧玉山地区スポーツ施設

- ・指定管理料 31,626,483 円
- ・平成 29 年度利用状況

〔盛岡市泖民運動公園総合体育館〕

アリーナ	多目的ホール	遊戯室	柔剣道場	トレーニング室	会議室	シャワー室	計
49,239人	10,954人	395人	13,998人	6,816人	3,548人	378人	85,328人

〔盛岡市泖民運動公園内各施設〕

施 設 名	利用件数 (件)	人数 (人)
野 球 場	123	27,738
陸 上 競 技 場	307	14,328
B&G 海洋センタープール	1,626	4,638
屋 内 相 撲 場	95	1,306
計	2,151	48,010

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

〔盛岡市立生出スキー場〕

利用日数	高校生以下	一 般	計
67 日	1,983 人	993 人	2,976 人

〔盛岡市洪民野球場〕 ※平成 29 年 10 月末に廃止

利用件数	高校生以下	一 般	計
48 件	1,543 人	973 人	2,516 人

〔盛岡市立玉山運動場〕

利用件数	高校生以下	一 般	計
85 件	778 人	620 人	1,398 人

⑨盛岡市都南体育館

・ 指定管理料

12,435,160 円

・ 平成 29 年度利用状況

ア リ ー ナ							
個 人				団 体			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
81	68	116	184	1,285	16,925	8,978	25,903

会 議 室				合 計	
件数	高校生以下	一般	計	件数	計
件	人	人	人	件	人
48	0	364	364	1,414	26,451

⑩盛岡市つなぎスポーツ研修センター、盛岡市立つなぎ多目的運動場

・ 指定管理料

21,755,957 円

・ 平成 29 年度利用状況

〔盛岡市つなぎスポーツ研修センター〕

研修センター		研 修 室		合 計	
利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
71 件	1,930 人	15 件	486 人	86 件	2,416 人

〔盛岡市立つなぎ多目的運動場〕

高校生以下		一 般		合 計	
件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
314 件	21,746 人	180 件	11,748 人	494 件	33,494 人



款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費
---	-------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

⑩盛岡市アイスリンク

- ・ 指定管理料 28,702,652 円
- ・ 平成 29 年度利用状況

メインリンク				カーリングシート		会議室	その他	合 計
一般開放	貸切利用	大会等	催事その他	一般利用	大会等			
32,811人	41,258人	7,776人	6,202人	5,599人	2,764人	2,522人	220人	99,152人

- (2) 体育施設修繕事業 113,366,312 円

- ① 国土交通省都市局都市安全課への訪問旅費 61,720 円

太田橋野球場の災害復旧工事に係る国との協議を行った。

- ② 施設修繕料 36,177,472 円

利用者が安心してスポーツに取り組めるよう施設の修繕等を行い、安全なスポーツ環境の整備に努めた。

主 な 内 容	金 額 (円)
東中野運動広場ネットポスト修繕	324,000
東中野運動広場テニスコートセンター金具修繕	11,880
つなぎスポーツ研修センター非常用発電機修繕	2,213,352
好摩テニスコート (A) 電撃殺虫機ランプ修繕	10,000
盛岡体育館高圧気中開閉器修繕	561,600
盛岡体育館 2 階ギャラリー手摺修繕	2,268,000
盛岡体育館床研磨塗裝修繕	7,344,000
総合アリーナ防災監視盤更新修繕	18,360,000
総合アリーナ給水ポンプユニット部品交換修繕	2,289,600
総合アリーナ誘導灯修繕	345,600
総合アリーナ防火シャッター部品交換修繕	680,400
南公園球技場外西側トイレ汚水管修繕	257,040
盛岡南公園球技場給水ポンプ修繕	291,600
総合プール蒸気ボイラー (BS-1) 修繕	432,000
総合プールメインプールろ過ポンプ 105 オーバーホール修繕	788,400
計	36,177,472

- ③ 委託料 19,425,960 円

施設の改修及び復旧工事に係る設計業務委託等のほか、施設の管理のため、支障木撤去業務委託を行った。

主 な 内 容	金 額 (円)
玉山運動場改修工事に係る地質調査業務委託	140,400
玉山運動場改修工事実施設計業務委託	2,424,600
東中野運動広場支障木撤去業務委託	75,600
太田橋グラウンド災害復旧設計等業務委託	496,800
盛岡市立武道館大規模改修等工事に係る実施設計業務委託	16,288,560
計	19,425,960

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

④ 工事請負費 57,701,160 円

アイスリンク映像装置設置工事及び玉山運動場改修工事を行い、利便性の高い施設づくりに努めた。

主 な 内 容	金 額 (円)
アイスリンク映像装置設置工事	6,099,840
玉山運動場改修工事	51,601,320
計	57,701,160

2 体育施設整備事業 170,389,790 円

(1) 総合アリーナ整備事業 53,264,850 円

通年フロア利用可能な施設として整備し、平成 29 年度からプロバスケットボールリーグ (Bリーグ) 「岩手ビッグブルズ」のホームとなる総合アリーナにおいて、施設の価値向上及びBリーグ開催のために必要な整備や備品等の購入を行ったもの。

また、床改修に伴う全国市有物件災害共済会加入分担金の支出のほか、施設名称が「アイスアリーナ」から「総合アリーナ」に変更したことから、道路案内標識の変更を業務委託した。

① 工事請負費

主 な 内 容	金 額 (円)
トイレ洋式化改修工事	20,106,360
電灯設備改修等工事	4,105,080
計	24,211,440

② 火災保険料等

・全国市有物件災害共済会加入にかかる分担金 1,410 円

③ 委託料

・盛岡市アイスアリーナ案内標識変更業務委託 2,376,000 円

④ 備品購入費・需要費

主 な 内 容	金 額 (円)
室内競技表示盤 (うち、備品該当分)	26,580,960
(うち、消耗品該当分)	95,040
計	26,676,000

(2) 総合プール整備事業 29,273,400 円

Tokyo2020 水球カナダチームの事前キャンプが実施される総合プールにおいて、キャンプ受入れ及びバリアフリー化推進のためにトイレ洋式化改修を行ったほか、老朽化により故障等が発生した設備等の修繕を実施した。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

主 な 内 容	金 額 (円)
ボイラー更新修繕	7,452,000
メインプール底引系配管等修繕	1,285,200
電話交換機修繕	864,000
メインプール空調機修繕	4,212,000
トイレ洋式化改修等修繕	15,120,000
軟水装置部品交換修繕	118,800
水球ゴール支持ステイパイプ修繕	221,400
計	29,273,400

(3) 南公園球技場整備事業 9,147,600 円

J3「グルージャ盛岡」のホームグラウンドである盛岡南公園球技場について、J3スタジアム要件を満たすため、空調設備（エアコン）設置改修を行ったほか、更衣室の塗装修繕を実施した。

主 な 内 容	金 額 (円)
空調機器等設置改修	7,992,000
更衣室隔て塗装修繕	1,155,600
計	9,147,600

(4) 渋民運動公園整備事業 52,509,600 円

新市建設計画に基づき、地元との合意形成を図りながら運動公園内にあるB&G海洋センタープール上屋修繕等を行った。

主 な 内 容	金 額 (円)
B&G 海洋センタープール上屋修繕	50,220,000
浄化槽排水切回し修繕	2,052,000
浄化槽フェンス修繕	237,600
計	52,509,600

(5) 都南東部体育館整備事業 365,040 円

合併建設計画に基づき、地元との合意形成を図りながら、地元から示された体育館建設希望地の取得を進めるため、希望地の不動産鑑定評価を行った。

・不動産鑑定評価業務手数料 365,040 円

(6) 盛岡南公園野球場整備事業 25,829,300 円

(うち、H28 繰越分 19,656,000 円)

合併建設計画に基づき、同施設整備予定地の地質調査業務委託及び、民間活力導入可能性調査業務委託を行った。また、他市町村の先進事例等調査のため、現地調査のほか、担当者へのヒアリングを行った。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

① 委託料

主 な 内 容	金 額 (円)
地質調査業務委託	6,038,280
民間活力導入可能性調査業務委託 (H28 繰越)	19,656,000
計	25,694,280

② 旅費

主 な 内 容	金 額 (円)
秋田県庁への訪問	11,640
東北地方整備局への訪問 (2回)	30,640
高知県庁への訪問	92,740
計	135,020

○ 飯岡体育館 決算額 5,226,147 円

1 管理運営事業 5,226,147 円

(1) 管理運営事業 5,118,240 円

施設の安全管理と利用提供及び利用活用に係る人件費等

職員給与費 2,262,176 円

施設設備の業務委託 165,849 円

その他の経費 (事務費) 2,690,215 円

利用状況

クラブ・少年団等		スポーツ教室等		大会等		その他		合 計	
件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数	件 数	利用者数
815	9,518 人	0	0 人	1	95 人	77	187 人	893	9,800 人

(2) スポーツ大会等開催事業 107,907 円

地域の体育振興の一環として地区民参加によるスポーツ大会等を開催した。

事 業 名	対 象	参加者数	回数	期 日
飯岡地区春季球技大会	地区民	408 人	1 回	H29. 6. 4
飯岡地区民登山	地区民	15 人	1 回	H29. 6. 23
飯岡地区軟式野球大会	地区民	97 人	1 回	H29. 9. 3
飯岡地区ソフトバレー大会	地区民	271 人	1 回	H29. 10. 15
飯岡地区卓球大会	地区民	39 人	1 回	H29. 12. 3
飯岡女性バレーボール交流大会	地区民	57 人	1 回	H30. 2. 18

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	17 芸術文化費
---	-------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 文化国際室 決算額 9,179,000 円
- 1 芸術文化活動振興事業 9,179,000 円
- (1) 芸術文化活動振興事業 9,179,000 円

第46回盛岡芸術祭、第43回盛岡彫刻シンポジウムなどの市民の積極的な創作活動の成果を発表する催しの開催、深沢紅子野の花美術館空調設備改修などの各種の芸術文化事業の共催・補助及び後援等を通してその育成振興に努めた。

事 業 名	経費 (円)	事 業 内 容
盛岡芸術祭共催負担金	2,800,000 円	4月28日～6月4日 盛岡市民文化ホール、中央公民館、盛岡劇場、岩手県民会館 美術展示7部門、舞台発表13部門 入場者数8,485人
盛岡彫刻シンポジウム共催負担金	150,000 円	7月10日～10月31日「菅原睦 彫刻展」来場者数150人、10月16日～10月31日もりおか町家物語館 風の広場来場者数320人、大ケ生特美ワークショップ10人、大理石によるワークショップ10人
深沢紅子野の花美術館 空調設備改修事業補助金	5,998,400 円	深沢紅子野の花美術館全館の空調設備改修 改修工事 平成29年12月20日完了 完了確認 平成30年1月17日完了
盛岡芸術協会活動事業費補助金	86,000 円	
芸術文化情報管理システム借上料	129,600 円	12か月分
その他	15,000 円	美術品管理に係る消耗品
合 計	9,179,000 円	

後援件数 49 件 (演奏会 23 件、展示会 6 件、合唱 2 件、演劇 8 件、講座 3 件、大会 2 件、舞踊 3 件  
その他 2 件)

共催件数 10 件 計 59 件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費
---	-------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 文化国際室	決算額 649,811,522 円
1 文化会館管理運営事業	622,397,522 円
(1) 文化会館管理運営事業	622,397,522 円

文化会館等の指定管理委託料及び、芸術文化事業を行う法人への運営費補助等

事業名	経費	事業内容
文化会館指定管理料	494,280,507 円	市民文化ホール、都南文化会館、盛岡劇場、洪民文化会館
盛岡劇場及び都南文化会館 舞台設備更新調査業務委託	3,780,000 円	
公益財団法人盛岡市文化振興事業団 運営費補助金	88,441,392 円	
施設修繕料	28,762,560 円	都南文化会館大ホール手動吊物装置交換修繕、都南文化会館 UPS 交換修繕、盛岡市民文化ホールスピーカープロセッサ修繕、盛岡市民文化ホールエレベーター停電時自動着床装置本体交換修繕、盛岡劇場自家発電設備冷却水槽修繕、盛岡劇場楽屋系統電気温水器取替修繕、盛岡劇場屋上煙突他修繕
自動車関係	101,976 円	
盛岡劇場公衆電話費用	34,157 円	
駐車場用地借上料	6,951,330 円	
公用車に係る自動車重量税	45,600 円	
合 計	622,397,522 円	

◎平成 29 年度利用状況

●盛岡市民文化ホール

施設名	開館日数	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B)/(A) × 100	実利用人数
大ホール	313日	293日	240日	81.90%	157,787人
小ホール	313日	300日	289日	96.30%	36,104人
展示ホール	313日	313日	266日	84.90%	76,614人

●都南文化会館

施設名	開館日数	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B)/(A) × 100	実利用人数
大ホール	310日	271日	200日	73.80%	66,292人

●盛岡劇場

施設名	開館日数	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B)/(A) × 100	実利用人数
メインホール	310日	296日	176日	59.50%	32,604人
タウンホール	310日	298日	217日	72.80%	13,104人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

● 浜民文化会館

施設名	開館日数	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B)/(A) × 100	実利用人数
姫神ホール	306日	279日	135日	48.40%	18,718人

2 文化会館活動事業 27,414,000円

(1) 文化会館活動事業 27,414,000円

文化会館活動に対する負担金、補助金

舞台「ペコロスの母に会いに行く」盛岡公演開催負担金 5,000,000円

公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業費補助金 22,414,000円

● 盛岡市民文化ホール

	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	ハンガリー国立歌劇場、ライブソビエト弦楽四重奏団、フェルメールとレンブラントの2大巨匠展等(全12事業)	30,909人
文化会館活動事業	オルガンプロムナードコンサート、パイプオルガン中級演奏講座等(全15事業)	1,638人
情報提供事業	イベント情報誌「ぼけっと」の発行	毎月8,000部

● 都南文化会館

	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	MALTA 七人のサムライジャズ、キッズのためのはじめての音楽会(全2事業)	970人
文化会館活動事業	キャラホール少年少女合唱団コンサート、ジャズ鑑賞講座、オペラ鑑賞講座等(全4事業)	1,186人

● 盛岡劇場

	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	「ピノキオ または白雪姫の悲劇」、風間杜夫ひとり芝居「ピース」(全2事業)	743人
文化会館活動事業	盛岡文士劇公演、こどもエンゲキ体験はじめの一步!、もりげきライブ等(全4事業)	5,017人

● 浜民文化会館

	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	姫神寄席「桃月庵白酒 柳家三三 二人会」姫神ふれあいコンサート等(全3事業)	1,279人
文化会館活動事業	玉山地域中学校芸術鑑賞会「打楽器集団 男群」、民謡講座等(全5事業)	1,274人

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	1 税務総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	市民税課					決算額 217,655,484 円
1	総務事務					217,655,484 円
(1)	総務事務					217,655,484 円
	ア 市税賦課事務に係る税務事務を行った。					
○	資産税課					決算額 217,178,083 円
1	総務事務					217,178,083 円
(1)	総務事務					217,178,083 円
	固定資産税及び都市計画税の適正公正な賦課事務を行うため、課税客体を正確に把握するうえでの評価技術の習熟及びその水準の均一化を図った。					
○	納税課					決算額 225,671,180 円
1	総務事務					225,671,180 円
(1)	総務事務					225,671,180 円
	市税等の収納に係る税務事務を行った。					
○	都南総合支所					決算額 18,090,545 円
1	総務事務					18,090,545 円
(1)	総務事務					18,090,545 円
	各種税証明の発行、軽自動車登録、廃車申請受付等の事務を行った。					
○	税務住民課					決算額 6,192,396 円
1	総務事務					6,192,396 円
(1)	総務事務					6,192,396 円
	各種税証明の発行、軽自動車登録、廃車申請受付事務等に係る人件費					



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市民税課 決算額 152,342,164 円

適正かつ公平な税理念に基づき課税事務を執行するとともに、税財源確保のため、各種申告書・資料の収集及び納税義務者の正確な捕捉、公正な申告の指導などを行った。

また、市民の税に対する理解と協力を高めるため、広報やホームページ等により啓発に努めるとともに、職員の資質と職務能力の向上を図るため、各種研修会に積極的に参加させ、税務知識の高揚を図った。

1 賦課事務 79,252,151 円

(1) 賦課事務 76,065,808 円

① 個人市民税

ア 個人市民税の納税義務者数は、145,857人（前年度比1,095人増）となり、調定額は、16,389,432千円と前年度に比べ、260,348千円の増となった。徴収区分ごとの納税義務者数と調定額は表のとおりであるが、複数の徴収区分に係る者があることから各区分の納税義務者数の合計と総数は一致しないものである。

	納税義務者数	前年度比	調定額	対前年度比
個人市民税	145,857人	1,095人増	16,389,432千円	260,348千円増
普通徴収	49,381人	465人減	3,250,781千円	61,766千円増
年金からの特別徴収	21,359人	532人増	641,120千円	10,201千円増
給与からの特別徴収	96,476人	1,560人増	12,354,516千円	222,359千円増
退職所得からの特別徴収	878人	269人減	143,015千円	33,978千円減

(ア) 個人市民税の申告及び所得税の申告受付並びに納税相談を、本庁舎など27か所で開設し、納税者の利便を図った。申告受付の件数は、13,920件であった。

(イ) 申告受付に係る住民税課税支援システムを活用し、申告の効率化に努めた。

(ウ) 個人市民税の普通徴収の当初賦課後に、未申告者等を対象にした呼出及び臨戸調査を含む実態調査を行った。実態調査の対象件数は、650件で、うち判明者は、294件となり、捕捉課税額は8,548千円であった。

(エ) 個人市民税の特別徴収及び普通徴収に係る税額の計算事務等を委託して事務の効率化を図った。

イ 法人市民税については、法人税割納税義務者は、延8,463人(前年度比94人減)となった。調定額は、3,372,791千円で前年度に比べ364,428千円の減となった。また、均等割納税義務者は、延11,770人(前年度比118人増)となった。調定額は、1,144,327千円で、前年度に比べ3,051千円の減となった。

法人市民税の税額計算事務を委託して事務の効率化を図った。

② 軽自動車税

ア 軽自動車税の課税件数は、91,959件（前年度比125件減）となり、調定額は、597,081千円で前年度に比べ22,645千円の増となった。

イ 平成28年度から旧税率に加え、新税率、軽課税率、重課税率を適用している。

③ 市たばこ税

市たばこ税の納税義務者は、日本たばこ産業㈱など8社で、調定額は、1,994,665千円で前年度に比べ116,675千円の減となった。

款	2	総務費	項	2	徴税费	目	2	賦課徴収費
---	---	-----	---	---	-----	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

④ 入湯税

入湯税は、入湯客数 500,730 人（前年度比 18,035 人減）となり、調定額は、54,008 千円で前年度に比べ 1,637 千円の減となった。

(2) 税証明等発行事務 3,186,343 円

税証明等発行に係る一般経費である。

なお、証明書発行件数は、市県民税関係が 47,856 件、資産税関係が 8,418 件、納税関係が 8,126 件であった。

また、手数料収入は 19,711 千円であった。

2 市民税賦課システム運用事務 73,090,013 円

(1) 市民税賦課システム運用事務 73,090,013 円

個人住民税に係る賦課システムにより、税計算電算処理事務の効率化及び照会対応等の迅速化を図り、市民サービスの向上を図った。

○ 資産税課 決算額 99,443,570 円

固定資産の異動、新設、滅失等課税客体を正確に把握するため、実態調査を重点的に実施し、適正かつ公平な評価・賦課に努めた。

併せて、相続人課税を行うためのシステム改修を行うなど、死亡者課税の解消に取り組んだ。

また、現地評価研修の実施や各種研修会への参加により、評価技術の向上に努めた。

1 賦課事務 99,443,570 円

(1) 賦課事務 47,942,485 円

ア 固定資産税

(ア) 固定資産税の納税義務者は、104,604 人（前年度比 23 人増）となり、調定額は、16,746,885 千円と前年度に比べ 179,564 千円の増となった。

(イ) 賦課事務では、各資産の納税義務者に係る課税標準額及び税額の計算事務を委託して事務の効率化を図った。

(ウ) 償却資産の評価では、資産所有者から提出される申告書や関係機関の資料調査により課税客体を的確に把握し、耐用年数に応ずる減価率によって評価を行った。

イ 都市計画税

納税義務者 87,651 人（前年度比 370 人増）に係る調定額は、2,099,522 千円と前年度に比べ 21,048 千円の増となった。

ウ 特別土地保有税

特別土地保有税は、平成 15 年度以降当分の間、新たな課税を行わないこととなっている。

エ 交付金・納付金

国有資産等所在市町村交付金法に基づき、防衛省仙台防衛施設局など 13 団体に対して 205,973 千円（前年度比 11,583 千円減）の交付金請求を行った。

款	2	総務費	項	2	徴税費	目	2	賦課徴収費
---	---	-----	---	---	-----	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 土地評価資料整備事業 17,583,749 円  
 地番図・評価基礎図を作成・加除整備し、分合筆・地目変更・現況変化等の土地の異動に係る現況調査を実施し、課税客体の正確な把握に基づく適正な評価を行った。

(3) 土地鑑定評価事業 24,042,460 円  
 平成 30 年度評価替えに向け固定資産税路線価を算出するため、標準宅地を選定し、不動産鑑定を実施した。また、地価動向を把握するため、時点修正に係る不動産鑑定を実施し、地価が下落している地域については、平成 30 年度固定資産税路線価に反映させた。

(4) 家屋評価資料整備事業 9,874,876 円  
 建築様式が多様化している住宅や、複雑な評価が必要となる非木造家屋の評価を効率化するため、評価システムを活用し、適正な評価を行った。  
 また、公平・適正な課税をするため、引き続き計画的な全戸調査を実施し、市内家屋の状況把握と課税台帳の整備を行った。

○ 納税課 決算額 141,463,266 円

1 税等徴収事務 141,463,266 円

(1) 税等徴収事務 97,687,765 円

市税等の収納消込及び口座振替等の収納管理事務を行った。

(2) 租税教育推進事業 125,142 円

少年少女層に正しく税を理解もらいその意識の浸透を図るため、盛岡市内の中学生を対象に「中学生の税についての作文」を募集した。

平成 29 年度は、8 校 335 人から作文の応募があり、応募作品の中から市では 10 作品を優秀賞として表彰した。

(3) 口座振替推進事業 399,168 円

納税義務者の納付の利便性向上と、収納事務処理の効率化を図るため、金融機関や関係課にチラシを配布し、口座振替を推進した。

【固定資産税（都市計画税含む）・市民税（普通徴収）・軽自動車税の口座振替実績】

	口座振替依頼者数			口座振替請求金額		
	人数(人)	加入率(%)	前年比	金額(千円)	比率(%)	前年比
平成 29 年度	64,034	27.30	△ 0.15	8,330,101	35.70	0.19
平成 28 年度	64,459	27.45	△ 0.10	8,180,993	35.51	0.32

【国民健康保険税（普通徴収）の口座振替実績】

	口座振替依頼者数			口座振替請求金額		
	人数(人)	加入率(%)	前年比	金額(千円)	比率(%)	前年比
平成 29 年度	10,827	37.11	△ 0.30	2,007,869	43.23	0.41
平成 28 年度	11,333	37.41	0.36	2,093,266	42.82	0.47

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(4) 収納率向上対策事業

43,251,191 円

平成 29 年度収納率向上対策の基本方針に基づき、市税等の自主財源の確保を図るため、厳正で適正な滞納整理や効率的な収納体制により、収納率の向上を図った。

また、市県民税などの 9 科目について、平成 27 年 4 月から実施したコンビニエンスストアでの納付に加え、平成 28 年 4 月からは東北 6 県内のゆうちょ銀行及び郵便局でも通常の納付書で納付できるよう納付機会の拡大を図っている。

市税の収納率は、前年比 0.51 ポイント増の 97.36%となった。

【平成 29 年度市税の決算状況（国保特別会計・介護保険特別会計を除く）】

区 分	予 算 額 (千円)	調 定 額 (千円)	収 入 済 額 (千円)	還 付 未 済 額 (千円)	不 納 欠 損 額 (千円)	未 納 額 (千円)	収 納 率 (%)
平成 29 年度	42,556,682	43,826,912	42,669,703	9,247	61,583	1,104,873	97.36
現 年 度 分	42,163,541	42,604,688	42,200,953	7,997	720	411,012	99.05
滞 納 繰 越 分	393,141	1,222,224	468,750	1,250	60,863	693,861	38.35
平成 28 年度	42,621,593	44,165,793	42,773,545	12,029	174,110	1,230,167	96.85
差 引 増 減	△ 64,911	△ 338,881	△ 103,842	△ 2,782	△ 112,527	△ 125,294	0.51

○ 税務住民課	決算額 776,405 円
1 賦課事務	776,405 円
(1) 賦課事務	776,405 円
各種税証明の発行、軽自動車登録、廃車申請受付等の事務を行った。	
・臨時職員に係る経費	496,064 円
・その他経費	280,341 円

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
---	-------	---	-------------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市民登録課	現年度決算	388,044,642 円
	繰越明許決算	22,229,000 円
1 総務事務		364,357,125 円
(1) 総務事務		364,357,125 円

住民の身分関係を公証する戸籍事務、居住関係を公証する住民基本台帳事務並びに印鑑登録事務等の窓口事務を適正かつ円滑に行うとともに、窓口手続きと事務処理の継続的な改善を推進し、来庁者に迅速に対応できる体制を整え、市民サービスの向上を図った。また、自動交付機の設置のほか、電話予約等による住民票の写し及び印鑑登録証明書の土・日交付により開庁日のサービスに努めた。

【各種届出受理件数、各種証明書の交付件数及び手数料金額】

(単位：件、円)

区 分		本 庁	青山・築川・ 太田・繁支所	都南総合支所	玉山総合事務所 税 務 住 民 課	合 計
戸 籍	届出件数	9,364	1,485	2,172	324	13,345
	交付件数	39,572	9,897	11,537	2,604	63,610
	歳入金額	21,802,300	5,259,050	6,055,350	1,444,100	34,560,800
住民基本台帳	届出件数	17,328	3,384	5,156	668	26,536
	交付件数	86,355	26,077	33,511	5,021	150,964
	歳入金額	25,906,500	7,823,100	10,053,300	1,506,300	45,289,200
印鑑登録証明	登録者数	123,875	19,949	33,460	8,331	185,615
	申請件数	7,781	3,150	4,112	660	15,703
	交付件数	40,648	18,200	24,417	3,542	86,807
	歳入金額	12,194,400	5,460,000	7,325,100	1,062,600	26,042,100
印 鑑 登 録 証	交付件数	6,285	2,126	2,977	452	11,840
	歳入金額	1,885,500	637,800	893,100	135,600	3,552,000
市 民 カ ー ド	交付件数	1	0	0	0	1
	歳入金額	300	0	0	0	300
身 分 証 明	交付件数	1,857	725	774	117	3,473
	歳入金額	557,100	217,500	232,200	35,100	1,041,900
諸 証 明	交付件数	287	26	28	7	348
	歳入金額	86,100	7,800	8,400	2,100	104,400
埋 葬 火 葬 許 可	埋葬死体	0	0	0	0	0
	埋葬死胎	0	0	0	0	0
	火葬死体	1,253	1,142	618	147	3,160
	火葬死胎	37	2	5	2	46

※ 本庁には、松園連絡所及び盛岡駅西口サービスセンターを含む。  
 ※ 都南総合支所には、飯岡及び乙部の2出張所を含む。  
 ※ 玉山総合事務所には、巻堀、玉山及び菰川の3出張所を含む。  
 ※ 住民基本台帳件数には外国人も含む。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 マイナンバー制度導入事務 27,772,677 円

(1) マイナンバー制度導入事務 現年度決算 5,543,677 円  
繰越明許決算 22,229,000 円

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、通知カード及び個人番号カード関連事務及び窓口手続きの迅速な事務処理に努め、住民に信頼と安心を提供しマイナンバー制度導入が円滑に進むよう努めた。

【個人番号カード交付件数】

(単位：件)

区 分		本 庁	都南総合支所	玉山総合事務所 税務住民課	合 計
個人番号カード	交付件数	5,685	1,016	173	6,874

【各種カード再交付等件数及び手数料金額】

(単位：件、円)

区 分		本 庁	青山・築川・ 太田・繁支所	都南総合支所	玉山総合事務所 税務住民課	合 計
通知カード	再交付件数	280	122	175	16	593
	歳入金額	140,000	61,000	87,500	8,000	296,500
個人番号 カード	再交付等件数	61	—	4	0	65
	歳入金額	48,800	—	3,200	0	52,000

3 証明書コンビニ交付サービス導入事務 18,143,840 円

(1) 証明書コンビニ交付サービス導入事務 18,143,840 円

平成30年7月からの証明書コンビニ交付サービス開始へ向けて、証明発行システム構築、既存システムの改修、関係各課との調整、サービス開始後の事務手順の整理等の必要な準備を行うため、スケジュール管理を徹底し、遅滞なく確実に事務処理の進行に努めた。

○ 都南総合支所 決算額 67,200,874 円

1 総務事務 67,200,874 円

(1) 総務事務 67,200,874 円

戸籍住民基本台帳に関する届出の受理及び証明書の交付等の事務を行った。

○ 税務住民課 決算額 62,230,124 円

1 総務事務 62,230,124 円

(1) 総務事務 62,230,124 円

戸籍事務、住民基本台帳事務、印鑑登録事務、マイナンバー事務、盛岡市・岩手県収入証紙売り捌き等の窓口事務に係る人件費等及び藪川出張所新築移転に係る経費

・窓口事務に係る人件費等 61,751,900 円

・藪川出張所新築移転に係る経費 478,224 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 選挙管理委員会事務局	決算額	43,770,555 円
1 総務事務		43,770,555 円
(1) 総務事務		43,770,555 円

主権者が選挙権を行使する場合の前提となる選挙人名簿の調製事務等、委員会に関する事務を行った。

・選挙管理委員会会議関係

定例会 12回 臨時会 1回

・永久選挙人名簿関係

公職選挙法で採用されている永久選挙人名簿について、年4回の定時登録、異動及び抹消による選挙人名簿の調製を行った。

永久選挙人名簿登録者数	男	女	計
平成29年6月1日	114,623人	131,438人	246,061人
平成29年9月1日	114,507人	131,358人	245,865人
平成29年12月1日	114,470人	131,264人	245,734人
平成30年3月1日	114,343人	131,147人	245,490人

・在外選挙人名簿関係

公職選挙法に基づき在外選挙人名簿への登録申請をした者について登録、異動及び抹消による名簿の調製を行い、新規登録者に在外選挙人証を交付した。

在外選挙人名簿登録者数	男	女	計
平成30年3月31日現在	41人	68人	109人

・年齢満18年になる者の調査事務

公職選挙法施行令により、定時登録月の1日現在、住民基本台帳に記載されている者で、年齢満17年の者を調査し、これらの者の選挙人名簿への登録の準備を行った。

調査日現在における該当者	男	女	計
平成29年6月1日現在	382人	349人	731人
平成29年9月1日現在	384人	298人	682人
平成29年12月1日現在	323人	296人	619人
平成30年3月1日現在	345人	324人	669人

・検察審査員候補者予定者選定事務

検察審査会法に基づき、計134人を選挙人名簿から選定のうえ、検察審査員候補者予定者名簿を作成し、盛岡検察審査会事務局へ送付した。

・裁判員候補者予定者選定事務

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律に基づき、計266人を選挙人名簿から選定のうえ、裁判員候補者予定者名簿を作成し、盛岡地方裁判所へ送付した。

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費
---	-------	---	-------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	選挙管理委員会事務局	決算額	145,671 円
1	選挙常時啓発事務		145,671 円
(1)	選挙常時啓発事務		145,671 円
	<p>明るく正しい選挙を推進するうえで重要である有権者の自覚と政治意識の向上を図るため、啓発事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市明るい選挙推進協議会の組織運営（委員及び推進員の委嘱、総会の開催等）</li> <li>・「明るい選挙推進大会」の開催</li> </ul> <p>開催日 平成 29 年 8 月 30 日</p> <p>場 所 盛岡劇場</p> <p>参加者 明るい選挙推進協議会委員、同推進員、町内会長等 192 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい選挙推進協議会機関紙「明るい広場」の発行</li> <li>・明るい選挙啓発ポスター作品コンクールの実施</li> <li>・選挙啓発授業の実施</li> <li>・成人式での啓発パンフレットの配布</li> </ul>		

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 都南土地改良区総代総選挙費
---	-------	---	-------	---	-----------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	選挙管理委員会事務局	決算額	199,720 円
1	都南土地改良区総代総選挙事務		199,720 円
(1)	都南土地改良区総代総選挙事務		199,720 円
	<p>平成 29 年 6 月 18 日執行の都南土地改良区総代総選挙に係る選挙執行事務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙の期日 <ul style="list-style-type: none"> <li>告示日 平成 29 年 6 月 11 日</li> <li>選挙期日 平成 29 年 6 月 18 日</li> </ul> </li> <li>・選挙の規模 <ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 選挙区 定数 17 人（立候補者 17 人）</li> <li>第 2 選挙区 定数 13 人（立候補者 13 人）</li> </ul> </li> <li>・選挙当日有権者数 <ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 選挙区 181 人</li> <li>第 2 選挙区 130 人</li> </ul> </li> </ul> <p>※ 立候補者数が定数を超えなかったため無投票</p>		



款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	企画調整課					決算額 32,968,395 円
1	統計調査事務					32,968,395 円
(1)	統計調査事務					32,968,395 円
	統計調査事務に係る人件費等					

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 統計調査総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	企画調整課					決算額 9,670,589 円
1	基幹統計調査事務					9,141,190 円
(1)	基幹統計調査事務					9,141,190 円
	国の委託統計調査を次のとおり実施した。					
①	学校基本調査					71,000 円
	所 管：文部科学省					
	事務内容：学校教育上の基礎資料を得るため、学校に関する基本的事項を調査した。					
	調査対象：幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、専修学校及び各種学校					
	調査時期：平成 29 年 5 月 1 日					
②	工業統計調査					477,152 円
	所 管：経済産業省					
	事務内容：工業の実態を明らかにし、基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。					
	調査対象：製造業に属する事業所					
	調査時期：平成 29 年 6 月 1 日					
③	平成 29 年就業構造基本調査					7,359,210 円
	所 管：総務省					
	事務内容：国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。					
	調査対象：世帯（標本調査 134 調査区）					
	調査時期：平成 29 年 10 月 1 日					
④	平成 30 年住宅・土地統計調査単位区設定					1,208,828 円
	所 管：総務省					
	事務内容：世帯の居住状況及び保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにすることを目的とした調査を実施するに当たり、準備事務として調査区域の状況を確認した。					
	調査対象：標本調査 412 調査区					
	調査時期：平成 30 年 2 月 1 日					

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

⑤ 経済センサス調査区管理 25,000 円

所 管：総務省

事務内容：事業所及び企業の産業、従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにすることを  
目的とした調査を実施するため、調査区の修正等の管理を行った。

管理対象：435 調査区（全調査区）

調査時期：平成 29 年 7 月 1 日

2 統計調査員確保対策事業 529,399 円

(1) 統計調査員確保対策事業 529,399 円

統計調査員の確保対策事業を実施した。

款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 監査委員事務局	決算額	81,021,965 円
1 監査事務		81,021,965 円
(1) 監査事務		81,021,965 円
<p>公正で効率的な行財政運営を確保するため、監査委員が、財務事務の執行及び地方公営企業の経営に係る事業の管理に関し、監査を実施した。</p>		
・ 監査専門員報酬（非常勤職員2名）		935,200 円
・ 監査委員報酬及び給与費（4名）		14,557,540 円
・ 職員給与費（7名）		62,182,437 円
・ その他経費		2,349,408 円
ア 定期監査		
<p>平成28年度の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、監査を行った。          （監査対象） 全機関 213 課等（うち、実地 19 部等 93 課等）</p>		
イ 工事監査		
<p>工事の執行に関し、設計・施工等が効果的・合理的かつ適正に執行されているかに主眼を置き、専門的知識を有する団体の工事技術調査をもとに3工事について、監査を行った。</p>		
・ 工事監査委託料		327,240 円
ウ 財政援助団体等監査		
<p>当市が財政的援助を与えている2団体、出資している2団体及び公の施設の管理を行わせている2団体（2施設）を対象とし、当該団体及び関係部課等の事務の執行について、監査を行った。</p>		
エ 例月出納検査		
<p>会計管理者、上下水道事業管理者及び病院事業管理者の出納した現金及び現金出納に係る事務について、毎月1回検査を行った。</p>		
オ 決算審査及び基金運用状況審査		
<p>各会計及び企業会計並びにそれらが所管する基金の運用状況について、決算書並びに附属書類が法令に準拠して調製されているか等について審査し、意見を付した。</p>		
・ 印刷製本費		670,140 円
カ 地方財政健全化法審査		
<p>平成28年度健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率）並びに当該比率の算定について、審査を行った。</p>		

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	1,900,182,725 円
1 総務事務		78,714,725 円
(1) 総務事務		78,714,725 円
後期高齢者医療制度事務に係る人件費等		
職員給与費(12人)		76,328,160 円
委員等報酬		1,991,160 円
社会保険料		297,209 円
その他の経費(事務費)		98,196 円
2 国民健康保険費特別会計への繰出金		1,821,468,000 円
(1) 国民健康保険費特別会計への繰出金		1,821,468,000 円
○ 都南総合支所	決算額	16,165,155 円
1 総務事務		16,165,155 円
(1) 総務事務		16,165,155 円
福祉関係各種申請及び国民健康保険各種申請等の受付事務を行った。		
○ 医療助成年金課	決算額	80,587,117 円
1 総務事務		80,587,117 円
(1) 総務事務		80,587,117 円
医療費給付事務に係る人件費等		
人件費(職員)		64,958,304 円
人件費(非常勤職員)		4,710,396 円
医療助成システム借上料		10,811,880 円
その他の経費		106,537 円
○ 地域福祉課	決算額	1,203,598,828 円
1 総務事務		371,728,334 円
(1) 総務事務		167,507,458 円
社会福祉事業を円滑に進めるための事務を行った。		
(2) 福祉団体等助成事業		56,450,968 円
各福祉団体等の事業が円滑に行われるよう、運営費等の助成を行った。		

件 名	助成団体名	助成金額(円)
いわて被害者支援センター賛助会費	公益社団法人いわて被害者支援センター	308,000
盛岡市社会福祉事業団事務局運営費補助金	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	55,479,418
岩手県更生保護協会運営費補助金	更生保護法人岩手県更生保護協会	530,550
盛岡地区保護司会運営費補助金	盛岡地区保護司会	133,000
合 計		56,450,968

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

5 見舞金等支給事業 600,000 円

(1) 小規模災害被害者見舞金支給事業 600,000 円

小規模災害被害者見舞金支給要綱に基づき、災害救助法の適用を受けない災害被害者に対して、見舞金を支給した。

区 分	被害世帯数	被害者数	支給金額 (円)
火 災	7	11	440,000
そ の 他	7	16	200,000
合 計	7	36	600,000

【再掲】災害での世帯、被害者数、支給金額 (内数)

火災の死亡者	1	1	50,000
--------	---	---	--------

6 社会福祉法人指導監督等事業 11,707,586 円

(1) 社会福祉法人指導監督等事業 11,707,586 円

社会福祉法に基づき、社会福祉法人の設立等の認可に関する事務及び法人運営、財産状況の検査等指導監督に関する事務を行った。

また、社会福祉法や老人福祉法、介護保険法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等に基づき、老人福祉施設、有料老人ホーム、介護保険施設及び障害福祉サービス事業者等について、各施設の適正な運営及びサービスの質の確保並びに利用者処遇の向上を図るため、各施設の指導監査、実地指導及び立入調査に関する事務を行った。

委員等報酬	9,688,166 円
社会保険料	1,369,843 円
消耗品費 (書籍外)	147,935 円
その他の経費	501,642 円

7 災害応急対策事業 156,005 円

(1) 災害応急対策事業 156,005 円

福祉避難所開設委託料 51,005 円

災害援護資金等利子補給補助金 105,000 円

8 臨時福祉給付金支給事業 【繰越明許】 736,299,075 円

(1) 臨時福祉給付金 (経済対策分) 支給事業 736,299,075 円

消費税率引上げ (8%→10%) が2年半延期されたことを踏まえ、経済対策の一環として、平成28年1月1日現在の市民で平成28年度の市民税非課税者に対して、1人当たり1万5千円の臨時福祉給付金を支給した。

【支給対象者】 平成28年度市民税 (均等割) の非課税者

(市民税 (均等割) が課税されている者の扶養親族等を除く。)

※生活保護制度等で対応される被保護者等は支給対象外。

平成29年度決算に係る主要な施策の成果に関する実績報告書 正誤表

区 分	正	誤
84ページ 「5 見舞金等支給事業」表中 上から2行目 支給金額(円)	400,000	440,000
84ページ 「5 見舞金等支給事業」表中 上から4行目 被害世帯数	14	7
84ページ 「5 見舞金等支給事業」表中 上から4行目 被害者数	27	36
125ページ 「児童館利用状況」表中下から 3行目 年間利用児童数	3,162	8,224
125ページ 「児童館利用状況」表中下から 2行目 年間利用児童数	18,731	3,162

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事務費 40,704,075 円

職員人件費	692,906 円
臨時補助員賃金等	12,311,073 円
委託料（支給管理システム開発管理業務委託外）	17,119,620 円
役務費（郵便料、口座振込手数料外）	7,695,661 円
共済費（臨時補助員社会保険料）	1,865,295 円
その他（消耗品費、機器リース料外）	1,019,520 円

事業費 695,595,000 円

臨時福祉給付金 支給額	695,595,000 円
-------------	---------------

9 地方創生推進交付金事業 13,421,541 円

(1) 地域福祉人材育成等事業 3,181,815 円

地域福祉活動の担い手育成のため、地方創生推進交付金を活用して、県立盛岡第一高等学校で実施している総合学習（スーパーグローバルハイスクール授業）と連携し、2年次を対象として連続講座を実施した。

旅費	131,820 円
委託料	2,995,002 円
その他の経費（消耗品費・郵便料外）	54,993 円

(2) ワーク・ライフ・バランス推進事業 9,374,677 円

民間企業の経営者・人事担当者などを対象に、地方創生推進交付金を活用して、ワーク・ライフ・バランスを推進する講座等を開催するとともに、働き方改革について広く周知を行った。

委託料	9,227,260 円
その他の経費（報償費・郵便料外）	147,417 円

(3) 地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進事業 865,049 円

新たな地域支援サービス提供に向けたアンケート調査を行ったほか、交通困難地域の移動支援事業に係る先進地の視察、ボランティアポイント発行の仕組みづくりを行うなど、地方創生推進交付金を活用して、コミュニティにおける経済循環の体制整備に向けた調査研究を実施した。

委託料	838,374 円
その他の経費（消耗品費・複写機使用料）	26,675 円

○ 生活福祉第一課 決算額 141,120 円

1 外来窮民救護等事業 141,120 円

(1) 外来窮民救護等事業 141,120 円

行旅途中に所持金の消費又は紛失等により救護を求めた者に対して、交通費と食事代を支給した。

【外来窮民救護の実施状況】

区 分	取扱い件数	支 出 額
外来窮民救護費	79 件	141,120 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 長寿社会課 決算額 24,723,829 円

1 地域福祉センター管理運営事業 24,723,829 円

(1) 地域福祉センター管理運営事業 24,723,829 円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者とし、地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応えるため、各種の相談やサービス事業及び研修・講座事業を実施した。

・地域福祉センター指定管理料 24,723,829 円

○ 子ども青少年課 決算額 5,688,748 円

1 総務事務 5,688,748 円

(1) 婦人相談員活動事業 5,688,748 円

売春防止法の規定に基づき、婦人相談員2人を配置し、要保護女子及びこれらに関連する婦人問題について相談を受け、指導や援助を行った。

また、家庭相談員や母子・父子自立支援員、関係機関と連携しながら、就労や生活困窮に関する支援などを行った。

〈相談人員〉

主 訴 別		実人員
本人の問題	生活困窮	30
	借金・サラ金	0
	求職	5
	病気	0
	精神衛生	37
	未婚の母	1
	不純異性交遊	0
	男女問題	8
	掃住先なし	2
	その他	3

主 訴 別		実人員
家庭の問題	夫の暴力・酒乱	47
	その他の夫の問題	2
	離婚問題	53
	子供の養育不能	2
	子供の問題	6
	家庭不和	5
	その他	3
	その他	0
その他	住居問題	0
	ヒモ・暴力団関係	0
	その他	3
5 条 違 反		0
合 計 ( 人 )		207
相 談 延 べ 件 数		1,723

○ 健康福祉課 決算額 48,438,217 円

1 総務事務 48,438,217 円

(1) 総務事務 48,438,217 円

社会福祉事業を円滑に進めるための事務を行った。

職員給与費 47,330,204 円

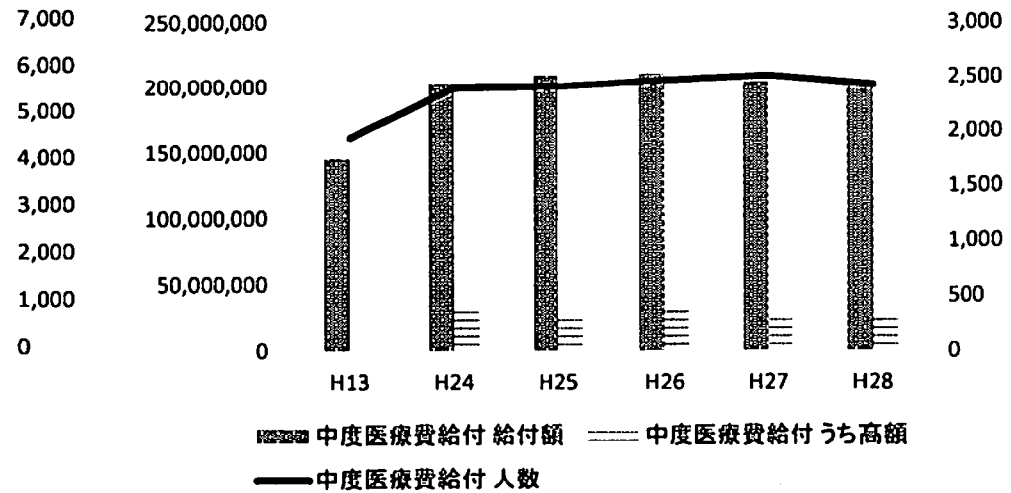
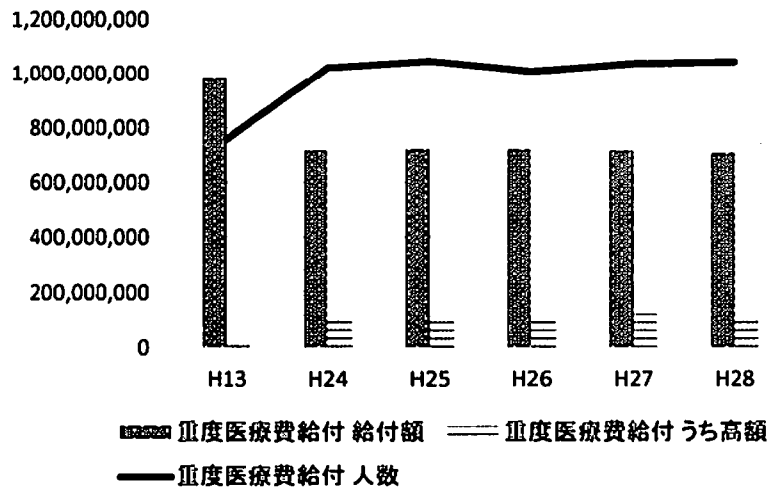
委託料 682,440 円

その他の経費(事務費) 425,573 円



年度	重度医療費給付		
	人数	給付額	うち高額
H13	4,434	987,213,000	10,892,552
H24	5,975	717,729,723	99,276,279
H25	6,116	722,404,319	110,494,855
H26	5,895	722,852,849	112,700,257
H27	6,059	717,934,465	125,130,763
H28	6,089	708,976,506	105,872,710

年度	中度医療費給付		
	人数	給付額	うち高額
H13	1,939	145,894,459	2,365,812
H24	2,399	203,109,007	30,957,185
H25	2,412	209,698,460	26,884,232
H26	2,473	211,135,090	30,929,045
H27	2,516	204,693,758	27,468,298
H28	2,433	200,647,439	24,837,534



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 医療助成年金課 決算額 930,724,565 円
- 1 障がい者医療費給付事業 930,724,565 円
- (1) 重度心身障がい者医療費給付事業 723,228,584 円
- 重度心身障がい者（児）に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。
- 扶助費（給付額） 705,913,034 円
- その他の経費 17,315,550 円
- (2) 中度身体障がい者医療費給付事業 207,495,981 円
- 中度身体障がい者に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。
- 扶助費（給付額） 198,195,527 円
- その他の経費 9,300,454 円

平成 29 年度事業実績

ア 医療費給付

	対象者数	給付額	
			うち高額療養費納入金
重度心身障がい者医療費給付事業	6,025 人	705,913,034 円	118,340,712 円
中度身体障がい者医療費給付事業	2,416 人	198,195,527 円	24,883,526 円

イ 福祉医療資金貸付

	対象者数	件数	貸付額
重度心身障がい者医療費給付事業	233 人	393 件	8,459,000 円
中度身体障がい者医療費給付事業	82 人	135 件	1,320,000 円

H28 6089人 708,976,506円 105,822,710  
2433 200,647,439 24,837,534

H27 6059人 717,934,465 125,130,763  
2516 204,693,752 27,462,292

○ 障がい福祉課 H26 5895 722,252,844 112,700,257 決算額 6,192,477,632 円

1 総務事務 H25 6116 722,404,319 110,494,255 224,895,429 円

(1) 総務事務 H24 2412 209,698,460 26,284,232 159,532,893 円

平成 30 年 3 月末現在 H24 5975 717,729,723 99,276,279  
2399 203,109,007 30,957,185 療育手帳所持者数は 2,217 人、精神障害者保健福祉手帳所持

健福祉手帳の交付など H13 4434 927,213,000 (0,292,552 円業務を行った。

(2) 障がい者福祉団体助 1939 145,894,459 2,765,812 1,149,500 円

福祉団体等に対する

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費
---	-------	---	---------	---	-----------

主要な事務・事業の説明

件名	助成団体名	助成金額(円)
平成29年度盛岡市身体障害者協議会運営費補助金	一般社団法人盛岡市身体障害者協議会	955,000
平成29年度盛岡市身体障害者スポーツ推進協議会運営費補助金	盛岡市身体障害者スポーツ推進協議会	60,000
平成29年度あすなる療育園協会加盟市町村負担金	独立行政法人国立病院機構岩手病院あすなる療育園協会	10,000
平成29年度わかば病棟いこいの家協会運営費負担金	独立行政法人国立病院機構花巻病院わかば病棟いこいの家協会	14,000
平成29年度入所児(者)出身市町村負担金	独立行政法人国立病院機構米沢病院重症心身障がい児施設協会	10,500
第59回岩手県身体障がい者福祉大会「水と緑のまち盛岡大会」運営費負担金	一般社団法人盛岡市身体障害者協議会	100,000
計		1,149,500

(3) 障がい者福祉施設整備助成事業 10,491,000円

しいのみホーム短期入所事業所増築(社会福祉法人岩手しいの木会)

(4) 障がい者計画策定事業 800,756円

障害者総合支援法に基づく「盛岡市障がい者福祉実施計画」を、第5期計画期間(平成30年度から平成32年度)として策定した。

役務費 625,414円

その他の経費 175,342円

(5) 障がい給付認定審査事務 12,856,071円

障がい福祉サービス利用の際に必要な障がい支援区分判定のため、認定調査を行い、審査会を開催して障がい支援区分の認定を行った。

報酬・社会保険料(認定相談員) 7,112,304円

報酬・報償金(審査会委員) 2,195,000円

手数料(審査会医師意見書作成料) 3,106,641円

その他の経費 442,126円

(6) 障がい者相談支援事業 34,670,000円

在宅福祉を担当する相談支援専門員を配置し、在宅の障がい児(者)の様々な相談に応じ、各種福祉サービスの利用についての援助等を行った。また、基幹相談支援センターを設置し、総合的・専門的な相談支援の実施、地域の相談支援体制の強化、地域移行・地域定着の促進、権利擁護・虐待の防止等、総合的な支援を行った。

委託料(社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団) 9,600,000円

委託料(社会福祉法人 千晶会) 9,600,000円

委託料(社会福祉法人 新生会) 600,000円

委託料(NPO法人いわてソーシャルサポートセンター) 7,324,000円

委託料(基幹相談支援センター分:社会福祉法人 千晶会) 7,546,000円

(7) 身体障害者手帳交付事業 1,952,337円

身体障害者福祉法に基づく障害程度の認定及び身体障害者手帳の交付、身体障害者福祉法の規定による医師の指定等の事務を行った。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

報酬（社会福祉審議会障害者福祉専門分科会審査部会）	211,200 円																
報償金（障がい程度審査医師謝金）	1,565,600 円																
その他の経費	175,537 円																
(8) 障がい者相談員設置事業	1,020,000 円																
障がい者の地域活動の推進、障がい者福祉活動の啓発及び普及を図るため、障がい者相談員を設置した。																	
報償金	1,020,000 円																
(9) 福祉サービス事業所等指定事務	2,422,872 円																
障害福祉サービス事業所等の指定及び変更等の業務を行った。																	
委託料（障害者総合支援法事業所管理システム改修業務委託等）	2,376,000 円																
機械器具借上料	38,880 円																
その他の経費	7,992 円																
2 障がい者諸手当給付事業	190,943,257 円																
(1) 在宅重度障がい者家族介護慰労手当給付事業	105,000 円																
在宅重度障がい者の介護者に対して手当を支給し、経済的負担の軽減を図った。																	
扶助費	105,000 円																
(2) 特別障害者手当等給付事業	190,838,257 円																
身体や精神に最重度の障がい有する者に対して手当の支給を行った。																	
扶助費																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>手 当 名</th> <th>人 数 (延べ)</th> <th>給 付 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別障害者手当</td> <td>5,881 人</td> <td>157,688,810</td> </tr> <tr> <td>障害児福祉手当</td> <td>2,134 人</td> <td>31,120,620</td> </tr> <tr> <td>経過的福祉手当</td> <td>102 人</td> <td>1,487,560</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,117 人</td> <td>190,296,990</td> </tr> </tbody> </table>			手 当 名	人 数 (延べ)	給 付 額 (円)	特別障害者手当	5,881 人	157,688,810	障害児福祉手当	2,134 人	31,120,620	経過的福祉手当	102 人	1,487,560	計	8,117 人	190,296,990
手 当 名	人 数 (延べ)	給 付 額 (円)															
特別障害者手当	5,881 人	157,688,810															
障害児福祉手当	2,134 人	31,120,620															
経過的福祉手当	102 人	1,487,560															
計	8,117 人	190,296,990															
償還金（平成 28 年度特別障害者手当等給付費国庫負担金）	279,937 円																
その他の経費	261,330 円																
3 障がい者施設管理運営事業	120,448,173 円																
(1) 身体障がい者施設管理運営事業	44,042,460 円																
身体障害者福祉センターの管理運営について、盛岡市社会福祉事業団を指定管理者とし、機能回復訓練や相談事業を行うことにより、在宅障がい者の生きがいを高め、自立の促進を図った。																	
指定管理料（身体障害者福祉センター）	16,501,017 円																
地域福祉センター冷房設置工事	27,360,720 円																
その他の経費	180,723 円																
(2) リフト付福祉バス運行事業	3,088,525 円																
車いすを常用する身体障がい者の外出を容易にするため、リフト付福祉バスの運行について、盛岡市社会福																	

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

祉事業団を指定管理者として実施し、社会参加の促進を図った。

指定管理料 2,820,343 円

その他の経費 268,182 円

(3) しらたき工房管理運営事業 14,780,657 円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者として管理運営しているしらたき工房は、一般就労が困難な知的障がい者が通所する施設として、自立に必要な訓練（園芸、皮細工、木工、手芸等）を実施するとともに、重度の障がい者に対する生活介護や地域活動支援センターⅡ型事業を実施し、利用者の福祉の向上を図った。

指定管理料 13,240,854 円

その他の経費（修繕費等） 1,539,803 円

(4) ひまわり学園管理運営事業 58,536,531 円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者として管理運営しているひまわり学園は、知的障がい児が通園する施設として、各人の能力に応じた指導と訓練を行い、自立生活に必要な知識や技能を与えるとともに保護者に対する療育相談等を積極的に行った。また、心身に障がいがあると思われる乳幼児の保護者に対し、母子通園事業により障がいの認知や療育のための助言を行った。

指定管理料 57,974,795 円

その他の経費 561,736 円

4 障がい者自立支援事業 5,613,328,199 円

(1) 介護給付等給付事業 3,154,319,209 円

障害者総合支援法に基づき、障がい児（者）が、自立した日常生活を営むことができるよう介護給付費を給付した。

扶助費

内 容	利用者（人）	金額（円）
居宅介護	396	387,445,455
重度訪問介護	19	184,959,758
行動援護	2	1,594,770
同行援護	23	5,959,520
療養介護	50	152,364,333
生活介護	604	1,372,101,294
短期入所	137	94,604,640
共同生活介護	-	0
施設入所支援	247	325,430,165
更生医療	76	238,568,056
身体障がい者（児）補装具	735	89,854,224
特別給付費（介護給付分）	-	35,556,882
計画相談支援	2,060	57,391,136
地域移行支援	0	0

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

内 容	利用者 (人)	金額 (円)
高額障害福祉サービス費	-	3,724,229
療養介護医療費	50	52,030,989
在宅超重症児(者)等短期入所受入体制支援	4	381,800
計	4,403	3,001,967,251

委託料 6,357,855 円  
 償還金(平成28年度障害者自立支援給付費国庫負担金償還金) 96,571,680 円  
 償還金(平成28年度障害者自立支援給付費県費負担金償還金) 48,285,839 円  
 償還金(平成28年度障害者医療費国庫負担金の償還) 757,723 円  
 償還金(平成28年度障害者医療費県費負担金の償還) 378,861 円

(2) 訓練等給付事業 2,222,903,575 円

障害者総合支援法に基づき、障がい者が地域で生活できるよう社会参加、就労支援等に係る訓練等給付を行った。

内 容	利用者 (人)	金額 (円)
共同生活援助	365	479,575,039
自立訓練(機能訓練)	4	4,068,328
自立訓練(生活訓練)	22	26,900,856
宿泊型自立訓練	3	4,996,060
就労移行支援	96	200,691,931
就労継続支援(A型)	273	384,975,568
就労継続支援(B型)	759	1,078,853,309
特別給付費(訓練等給付分)	-	42,842,484
計	1,522	2,222,903,575

(3) 地域生活支援事業 236,105,415 円

障がい者の社会参加と自立を促進するために、次の事業を実施した。

ア 意思疎通支援事業 6,194,062 円

聴覚障がい者の日常生活、社会参加におけるコミュニケーションの支援を行うため、手話通訳者を設置し(利用件数1,351件)、登録手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣した(派遣回数49回)。

手話通訳者設置事業 5,946,533 円

手話通訳者・要約筆記者派遣事業 247,529 円

イ 障がい者スポーツ大会開催事業 385,000 円

障がい者がスポーツを楽しむことを通じて身体的、精神的な健康の増進を図るとともに、市民や障がい者間の交流を深めるため、盛岡市身体障害者協議会等と共催により第17回盛岡市障がい者スポーツ大会を開催した。

日時・会場 平成29年8月26日(土)

ふれあいランド岩手・盛岡スターレーン

参加人員 569人(競技役員、ボランティアを含む。)

共催負担金 385,000 円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

ウ 障がい者社会参加事業 3,446,550 円

障がい者の社会参加に係る次の事業を行った。

件 名	委 託 先	委託料(円)
点字広報もりおか印刷及び発送事業	岩手県視覚障害者福祉協会	992,500
視覚障がい者生活訓練事業	盛岡市視覚障害者福祉協会	160,000
聴覚障がい者生活訓練事業	岩手県聴覚障害者協会盛岡支部	140,000
障がい者生活訓練事業	盛岡市社会福祉事業団	140,000
重度身体障がい者移動支援事業	盛岡市社会福祉協議会	1,320,000
手話奉仕員養成事業	岩手県聴覚障害者協会盛岡支部	570,000
障がい者スポーツ振興支援事業	盛岡市身体障害者スポーツ推進協議会	124,000
計		3,446,550

エ 地域活動支援センターⅠ型 9,222,000 円

主として精神障がい者の社会参加促進のため、日中の憩いの場を提供するとともに、専門職員を配置し本人及び家族を含めた相談支援を行った。

委託料(NPO法人 いわてソーシャルサポートセンター) 9,222,000 円

オ 補助金 21,594,000 円

一般企業での就労が困難な在宅の障がい者等の自立の促進を図るために設置された地域活動支援センターⅢ型事業所に対して補助を行った。

地域活動支援センターⅢ型運営費補助金 21,594,000 円

カ 負担金 211,250 円

盛岡市援護の利用者が入居している福祉ホームの運営について、費用を負担した。

平成29年度名古屋市福祉ホーム補助金に係る負担金 211,250 円

キ 給付事業 195,052,553 円

障がい者が自立した生活を営めるよう次の給付事業を行った。

内 容	利用者(人、件)	金額(円)
移動支援	89	11,650,992
地域活動支援センターⅡ型	330	49,235,553
訪問入浴サービス	7	2,951,250
日中一時支援	445	64,034,297
自動車改造助成	10	993,000
重度障がい者等日常生活用具	6,149	65,119,007
福祉電話貸与	20	421,149
重度障害者(児)入院時コミュニケーション支援事業	8	647,305
計	7,058	195,052,553

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

5 障がい者自立支援諸務事業 38,974,574 円

(1) 手話講座等開催事業 159,823 円

聴覚障がい者とのコミュニケーションの促進を図るための手話講座を開催した。

講 座 名	日 程	受 講 者 数
手話初級講座	9/28 ～ 10/26 全5回	22名
手話講座（中途失聴者対象）	1/20 ～ 2/10 全4回	28名

報償金 135,800 円

旅費（費用弁償） 15,320 円

消耗品費 8,703 円

(2) 福祉タクシー及びガソリン助成事業 37,744,044 円

移動に障がいのある重度の障がい者に対しタクシー券又はガソリン券を交付し、障がい者の社会参加の促進を図った。（発行件数 タクシー券3,738件、ガソリン券100件）

福祉タクシー及びガソリン利用料 37,562,620 円

印刷製本費 181,424 円

(3) 障がい者等住宅改造支援事業 520,000 円

障がい者又は障がい者と同居する世帯に対し障がい者の居住環境を改善するため、改造のための補助金の交付及び貸付償還金の積み立てを行った。

補助金（住宅改造工事費補助金1件） 520,000 円

(4) 障がい者等施設訓練等支援事業 96,625 円

作業所等に通所している在宅の精神障がい者に対し、その通所にかかる交通費の一部を助成した。

内 容	利用者（人）	金 額（円）
精神障がい者作業所通所交通費助成	5	96,625

(5) 緊急通報システム設置事業 121,446 円

ひとり暮らしの重度身体障がい者の自宅に緊急通報装置を設置し、在宅福祉の向上を図った。

(6) 難聴児補聴器購入費助成事業 332,636 円

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費用の一部を助成した。

6 マイナンバー制度導入事務 3,888,000 円

(1) マイナンバー制度導入事務 3,888,000 円

マイナンバー制度導入に係る障害福祉システム等のシステム改修を実施した。

委託料 3,888,000 円

○ 保健予防課 決算額 115,660 円

1 障がい者自立支援事業 115,660 円

(1) 地域生活支援事業 115,660 円



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

障害者総合支援法に基づき、精神障がい者が自立した日常生活または社会参加を営むことができるよう、精神障がい者への理解を深め、精神障がい者を支える地域づくりの推進を図るために事業を実施した。

ア 精神障がい者ボランティア・家族支援関係事業

事業内容	開催回数	申込者数	参加延べ人数
精神保健ボランティアフォローアップ研修	1回	152人	134人
家族のための精神保健講座	1コース4回	18人	69人

イ 精神保健福祉サービス案内冊子作成

「こころのハーモニー」 300部（関係医療機関及び相談機関、研修参加者等に配布）

○ 健康福祉課 決算額 55,622円

1 障がい者自立支援事業 43,388円

(1) 地域生活支援事業 43,388円

精神障がい者の自立を図るため、当事者や家族への啓発を行うとともに、障がい者が地域で安心して生活できる環境づくりを目指し、学習会や研修会を開催した。

講演会等講師謝金 33,500円

その他の経費 9,888円

区 分	開催回数	参加人員
心の健康づくり等研修会	4回	109人
家族教室・当事者の会	6回	30人
精神保健ボランティアグループ活動支援	6回	29人
精神保健相談（訪問・窓口・電話等）	-	59件

2 障がい者自立支援諸務事業 12,234円

(1) 障がい者紙おむつ支給事業 12,234円

在宅で長期にわたって寝たきりの生活をしている重度障がい者に対して、紙おむつを支給することにより、介護者の負担軽減を図った。

委託料 12,234円

委託先	利用者数	支給枚数
盛岡市社会福祉協議会	1人	360枚

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
---	---	-----	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	3,236,560,796 円
1	老人保健医療給付事業		407 円
(1)	老人保健医療給付事業		407 円
	柔道整復施術療養費不正請求に係る清算事務のための調査を行った。		
2	後期高齢者医療健診事業		137,842,090 円
(1)	後期高齢者医療健診事業		136,070,452 円
	後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進を目的として、広域連合と共同で「後期高齢者健康診査」を実施した。また、人間ドック費用助成事業を実施した。		
(2)	後期高齢者医療歯科健診事業		1,771,638 円
	後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進を目的として、広域連合と共同で「後期高齢者歯科健康診査」を実施した。		
3	後期高齢者医療療養給付費負担金		2,463,666,000 円
(1)	後期高齢者医療療養給付費負担金		2,463,666,000 円
	後期高齢者医療制度の被保険者の医療給付に係る費用のうち、12分の1を岩手県後期高齢者医療広域連合へ納付した。		
4	後期高齢者医療広域連合分担金		91,474,000 円
(1)	後期高齢者医療広域連合分担金		91,474,000 円
	岩手県後期高齢者医療広域連合の事務経費のうち、盛岡市負担分を納付した。		
5	後期高齢者医療費特別会計への操出金		543,578,299 円
(1)	後期高齢者医療費特別会計への操出金		543,578,299 円
	ア	保険基盤安定分	508,046,756 円
		低所得者、被用者保険の被扶養者等に対する保険料軽減分	
	イ	事業費分	35,531,543 円
		窓口業務、徴収事務に関する費用	
○	地域福祉課	決算額	471,960 円
1	総務事務		471,960 円
(1)	高齢者対策推進事業		471,960 円
	高齢者福祉施策の各種基礎資料とするため、65歳以上世帯類型調査を実施した。		
		65歳以上世帯類型名簿管理事務委託料	471,960 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	4,273,572,587 円
1 総務事務	778,292,536 円
(1) 総務事務	2,934,008 円
地域密着型サービス運営委員会委員報酬	76,800 円
介護施設等の設置及び運営事業者選定審査会審査員謝金	38,400 円
消費税等仕入控除税額返還金	2,818,808 円
地域密着型サービス施設等整備事業補助金	2,074,074 円
介護施設開設準備経費等事業補助金	724,500 円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	20,234 円
(2) 老人福祉施設整備助成事業	656,783,500 円
老人福祉施設建設借入金償還金補助事業	5,227,500 円
老人福祉施設の建設借入金償還金に対する助成を行った。	

件 名	補助金額
「特別養護老人ホームすずらんガーデン」建設資金借入金償還補助金	5,227,500 円

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業 2,726,000 円  
 既存施設等へのスプリンクラー整備及び防犯対策強化に対する助成を行った。

件 名	補助金額
「デイサービスい〜な」スプリンクラー整備事業	1,071,000 円
「特別養護老人ホーム都南あけぼの荘」防犯対策強化事業	900,000 円
「特別養護老人ホーム千年苑（本館）」防犯対策強化事業	313,000 円
「介護付有料老人ホームやすらぎ」防犯対策強化事業	442,000 円

老人福祉施設等整備費補助金 525,000,000 円  
 老人福祉施設の整備に対する助成を行った。

件 名	補助金額
「特別養護老人ホームはなみずき」新築事業補助金	315,000,000 円

【平成 28 年度繰越明許】

件 名	補助金額
「特別養護老人ホームなのりの杜 2 号館」新築（なのりの里増築）事業補助金	210,000,000 円

地域密着型サービス施設等整備事業補助金 123,830,000 円  
 介護施設等整備事業費補助金により、老人福祉施設の整備に対する助成を行った。

【平成 28 年度繰越明許】

件 名	補助金額
「(仮称) 地域密着型特別養護老人ホームサテライトあけぼの」建設事業補助金	123,830,000 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- (3) 老人福祉施設開設準備経費助成事業 111,159,000 円  
 介護施設開設準備経費等事業補助金 111,159,000 円  
 介護施設等整備事業費補助金により、老人福祉施設の備品購入費等に対する助成を行った。

件 名	補助金額
「特別養護老人ホームはなみずき」開設準備事業補助金	55,890,000 円
「特別養護老人ホームなのりの杜2号館」開設準備事業補助金	37,260,000 円

【平成28年度繰越明許】

件 名	補助金額
「(仮称)地域密着型特別養護老人ホームサテライトあけぼの」開設準備事業補助金	18,009,000 円

- (4) 老人福祉施設等指定・許可管理事業 7,416,028 円  
 非常勤職員報酬 2,302,320 円  
 社会保険料 604,568 円  
 臨時補助員賃金 1,844,640 円  
 介護台帳 LIGHT システム 2,613,600 円  
 保守業務委託料 388,800 円  
 改修業務委託料 2,160,000 円  
 サーバ賃貸借料 64,800 円  
 その他事務費 50,900 円

2 在宅老人援護事業 674,900 円

- (1) 高齢者等住宅改造事業 662,000 円

要援護高齢者の世帯で、既存の住宅の改造工事の工事費用の一部を補助した。

高齢者住宅改造補助金 662,000 円

- (2) 要介護高齢者等短期入所事業 12,900 円

介護保険給付の上限を超えて短期入所生活介護を利用した低所得者に係る利用者負担額を軽減した社会福祉法人に費用を補助した。

社会福祉法人要介護高齢者等短期入所利用者負担額軽減事業補助金 12,900 円

3 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業 4,805,964 円

- (1) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業 4,805,964 円

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について見直しを行った。

運営協議会委員報酬 134,400 円

計画策定業務委託料 3,780,000 円

その他事務費等 891,564 円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

4 介護保険低所得者対策事業 4,451,422 円

(1) 介護保険低所得利用者負担対策事業 4,451,422 円

介護サービスを受けた低所得者に対し、利用者負担額を軽減した社会福祉法人に当該費用を補助した。  
社会福祉法人利用者負担減免措置助成事業費補助金 4,451,422 円

5 介護保険費特別会計への繰出金 3,484,515,112 円

(1) 介護保険費特別会計への繰出金 3,484,515,112 円

【繰出金内訳】

介護給付費等における市負担分 3,067,130,700 円

人件費及び事務費等 417,384,412 円

6 介護従事者確保事業 832,653 円

(1) 介護従事者確保事業 832,653 円

新人介護職員指導者支援事業業務委託料 486,000 円

介護人材の育成を図るため、新人介護職員指導者向けのエルダー制度研修会を開催した。

新人介護職員向け人材育成研修事業業務委託料 329,054 円

介護人材の育成を図るため、新人介護職員向けビジネスマナー研修会を開催した。

その他事務費 17,599 円

○ 長寿社会課 決算額 599,454,285 円

1 総務事務 210,324,790 円

(1) 総務事務 121,544,941 円

老人福祉法の目的及び基本理念に沿った福祉の推進を図るため、援護福祉業務を行った。

・総務事務費等 121,402,725 円

・償還金 142,216 円

平成 27 年度の在宅医療機器購入費の補助事業に係る消費税等仕入控除税額の返還及び財産処分に係る納付。

(2) 高齢者無料入浴事業 600,000 円

高齢者の健康増進と地域住民との交流を図るため、盛岡浴場組合で実施している高齢者無料入浴事業を助成した。

公衆浴場数	延べ実施回数	延べ利用人数		
		男性：1,292	女性：1,238	計：2,530
3	36			

・補助金 600,000 円

(3) 老人福祉施設整備助成事業 317,000 円

平成 28 年度第二次補正予算における地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、老人福祉施設の防犯対策の強化を行う事業に係る経費の一部を助成した。

・既存高齢者施設に対する非常通報装置の設置 2 施設

ケアハウス麗沢

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

ケアガーデン高松公園

(4) 軽費老人ホーム事務費助成事業 87,707,636 円

軽費老人ホームの運営に要する費用のうち、軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が利用者から徴収すべき事務費の一部を減免した場合に、その減免した経費を助成した。

・補助金（4施設） 87,707,636 円

(5) 認知症高齢者等保護事業 155,213 円

認知症等により単独で帰宅することが困難となっている者の保護等を行った。

・旅費 130,280 円

・扶助費 24,933 円

2 在宅老人援護事業 17,778,996 円

(1) 生きがい活動支援通所事業 1,881,977 円

介護保険の対象外となる高齢者で、虚弱などの理由により家に閉じこもりがちな方に対し、既存のデイサービスセンターで送迎、給食、入浴、生活指導、訓練等のサービスを提供した。

・委託料 1,858,230 円

・その他 23,747 円

事業実施状況

施設名等	利用者 (登録実人員)	利用回数 (延べ)
浅岸和敬荘	0	0
青山和敬荘	0	0
千年苑デイサービスセンター	4	66
第二松園ハイツ指定通所介護事業所	0	0
指定通所介護事業所都南あけぼの荘	5	111
地域福祉センター	0	0
月が丘老人デイサービスセンター	1	8
ジャパンケア盛岡本町	1	1
デイサービスみずほの国	0	0
秀峰苑指定通所介護事業所	0	0
盛岡駅西口老人デイサービスセンター	0	0
カーサ南盛岡デイサービスセンター	1	23
城南老人デイサービスセンター	1	3
希望の里デイサービスセンター	0	0
四葉デイサービスセンター	6	99
デイサービスおでんせ	4	74
愛真館ぶらざ	0	0
計	23	385

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業 81,621 円

寝たきり高齢者等の寝具類の消毒・乾燥、クリーニングを行い健康の保持を図った。

利用延人数

利用延人数	実施点数	年間実施回数
19 人	58 点	2 回

・委託料 76,957 円

・消耗品費 4,664 円

(3) 火災警報器等給付事業 2,085,988 円

ア 火災警報器等の給付事業 236,800 円

ひとり暮らし等の高齢者に対し、火災警報器等を給付した。

種 目	件 数
火 災 警 報 器	0
自 動 消 火 器	6
電 磁 調 理 器	3
合 計	9

イ 福祉電話貸与事業 1,849,188 円

電話の無いひとり暮らし高齢者に電話を貸与し、基本料金を助成した。

種 目	件 数
増設	7
利用者数	81

(4) 高齢者住宅整備資金貸付事業 230,999 円

・積立金 230,999 円

貸付金元利収入（現年度分） 18,354 円 × 11 回分 = 201,894 円（1 名分）

29,105 円 × 1 回分 = 29,105 円（1 名分）

(5) 高齢者相談支援事業 12,843,091 円

地域包括支援センターを核として、介護支援センターと連携しながら、地域福祉の初期相談窓口ネットワークを構築し、即効性のある相談対応と効果的な介護予防事業に繋げるための情報を共有し、地域の高齢者の支援に結びつけた。

・委託料

支援センターシステム保守管理業務委託料 1,171,644 円

・賃借料 2,968,720 円

機械器具 2,817,720 円、複写機 151,000 円

・その他の経費（人件費等） 8,702,727 円

(6) 要介護高齢者等短期入所事業 655,320 円

要介護認定又は要支援認定を受けていないおおむね 65 歳以上のひとり暮らし高齢者で、心身の衰弱により

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

在宅で日常生活を営むことが困難な者について、養護老人ホーム短期入所事業を行った。

・委託料 655,320 円

3 老人ホーム入所者援護事業 237,476,581 円

(1) 老人ホーム入所者援護事業 237,476,581 円

・扶助費 237,210,881 円

養護老人ホーム入所者に対し老人保護措置費を負担した。

養護老人ホーム入所措置状況（平成 30 年 3 月 31 日時点）

施設名	所在地	入所定員	盛岡市入所者
清和荘	加賀野 4-9-1	50	35
玉寿荘	下田字石羽根 99-902	50	23
県内施設（5 施設）		—	42
県外施設（1 施設）		—	1
合 計			101

県内施設：松寿荘、宝寿荘、祥風苑、北星荘、江寿園

県外施設：楽生園（北海道）

特別養護老人ホーム等入所措置状況（平成 30 年 3 月 31 日時点）

施設名	所在地	入所定員	盛岡市入所者
県内施設（3 施設）		—	3
合 計			3

県内施設：青山和敬荘、千年苑、秀峰苑

老人福祉施設措置状況

	年間措置人員	措置費支弁額
養護老人ホーム	114	234,155,874 円
特別養護老人ホーム	4	3,055,007 円

・その他の経費 265,700 円

4 生きがい対策推進事業 52,823,430 円

(1) 老人のための明るいまち推進事業 3,104,390 円

高齢者の生きがい活動の推進のため、盛岡市社会福祉協議会及び盛岡市老人クラブ連合会と共催で次の事業を行った。

・負担金 218,300 円

事業内容	場 所	経費（共催負担金）
老人作品展	盛岡市総合福祉センター	106,000 円
老人芸能大会	盛岡市民文化ホール	112,300 円



款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 健康福祉課 決算額 1,201,000 円
- 1 生きがい対策推進事業 1,201,000 円
- (1) いきいき高齢者通所支援事業 1,201,000 円
- 介護保険対象外の概ね65歳以上の閉じこもりがちな高齢者を対象に玉山地域内の介護予防センター等において、趣味活動や軽体操などのサービスを提供し、高齢者等の生きがいづくりや介護予防を図った。
- 委託料 1,201,000 円

委 託 先	利用実人数	利用延人数
盛岡市社会福祉協議会	102 人	3,356 人

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉センター費
---	-------	---	---------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 長寿社会課 決算額（現年度分）275,586,616 円  
（繰越分）156,802,214 円
- 1 老人福祉センター等管理運営事業 253,228,511 円
- (1) 老人福祉センター管理運営委託事業 222,351,737 円
- ・指定管理委託料 221,515,080 円

施 設 名	区 分	指定管理料	指定管理者
愛宕山老人福祉センター他 26 館	老人福祉センター A型 3 館、B型 24 館	198,229,355 円	盛岡市社会福祉事業団
都南老人福祉センター	老人福祉センター A型 1 館	23,285,725 円	盛岡市都南自治振興公社

- ・AEDリース（14 施設） 446,472 円
- ・自動車関係費 390,185 円

【利用状況】

施 設 数	延べ利用者数	1 施設当たりの利用者数
老人福祉センターA型 4 館	77,124 人	19,281 人
老人福祉センターB型 24 館	212,896 人	8,870 人
合 計	290,020 人	-

- (2) 老人憩いの家管理運営委託事業 24,348,302 円
- ・指定管理料 24,275,726 円

施 設 名	区 分	指定管理料	指定管理者
西青山老人憩いの家他 3 館	老人憩いの家	24,275,726 円	盛岡市社会福祉事業団

- ・AEDリース（2 施設） 72,576 円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉センター費
---	-------	---	---------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

【利用状況】

施 設 数	延べ利用者数	1施設当たりの利用者数
老人憩いの家 4館	27,321人	6,830人

(3) 世代交流センター管理運営事業 6,528,472円

施 設 名	延べ利用者数	指定管理料	指定管理者
世代交流センター	21,185人	6,528,472円	盛岡市社会福祉事業団

2 老人福祉センター等施設整備事業 (現年度分) 22,358,105円

(繰越明許分) 156,802,214円

(1) 老人福祉センター施設整備事業 (現年度分) 22,358,105円

【内訳】

・ 消耗品費	531,356円
・ 水道光熱費	10,569円
・ 施設修繕料	5,812,056円
仁王老人福祉センター給水管布設替え及び灯油タンク移設修繕	2,061,720円
山岸老人福祉センターガスメーター器・調整器交換修繕	72,360円
都南老人福祉センター暖房用循環ポンプ修繕	49,356円
都南老人福祉センター受水槽修繕	964,800円
厨川老人福祉センター外壁修繕	1,738,260円
太田老人福祉センター非常用照明等修繕	925,560円
・ 郵便料	3,536円
・ 火災保険料	51,390円
・ 委託料	15,560,614円
青山老人福祉センター大規模改修実施設計業務委託	9,342,913円
愛宕山老人福祉センター複合化実施設計業務委託	3,150,750円
山岸老人福祉センター大規模改修実施設計業務委託	2,273,490円
西青山老人憩いの家庭木伐採業務委託ほか	793,461円
・ 機械器具購入費	388,584円
山岸老人福祉センターFFストーブ 1台	69,984円
太田老人福祉センター複写機更新 1台	318,600円
(2) 老人福祉センター施設整備事業 (繰越明許分) 156,802,214円	
・ 消耗品費	3,729,953円
みたけ老人福祉センター開所に係る事務用家具ほか消耗品	
・ 工事請負費	151,496,480円
みたけ老人福祉センター建設(建築主体)工事	115,386,120円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉センター費
---	-------	---	---------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

みたけ老人福祉センター建設（機械設備）工事	18,508,880 円
みたけ老人福祉センター建設（電気設備）工事	17,601,480 円
・ 機械器具購入費	1,575,781 円
みたけ老人福祉センター開所に係る備品等購入費	

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 国民年金費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 都南総合支所	決算額	12,981,075 円
1 国民年金事務		12,981,075 円
(1) 国民年金事務		12,981,075 円
国民年金に係る各種申請受付の事務を行った。		
○ 医療助成年金課	決算額	41,435,656 円
1 国民年金事務		41,435,656 円
(1) 国民年金事務		41,435,656 円
国民年金の事業実施の基本事項に基づき、市民を対象とした国民年金適用・免除・給付等の事務を実施するとともに、広報活動による国民年金制度の啓発に努めた。		
人件費（職員）		33,896,182 円
人件費（非常勤職員）		4,629,460 円
国民年金システム改修費用		1,667,250 円
広報掲載（7月、3月）		326,226 円
各種負担金		8,000 円
その他経費		908,538 円

平成 29 年度事業実績

ア 現存被保険者の状況

(単位：人)

区 分	現年度末（人）	前年度末（人）	増減（人）
第 1 号被保険者（強制加入）	29,942	31,264	△ 1,322
第 1 号被保険者（任意加入）	475	506	△ 31
合 計	30,417	31,770	△ 1,353

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・男女共同参画推進懇談会を設置し、男女共同参画に関する課題や施策推進のための方策等について審議したほか、市民の自主的活動の促進と交流のための男女共同参画団体登録制度（なはんネット）の実施、女性人材リストの整備を通じて、市の審議会等の女性の就任率向上に向けて意識啓発を行った。

・男女共同参画の拠点施設であるもりおか女性センターについて、指定管理者と連携して効率的運営に努めた。

男女共同参画施策推進員報酬及び社会保険料	2,827,366 円
男女共同参画推進懇談会委員謝金	96,000 円
もりおか女性センター指定管理料	61,545,000 円
その他の経費	184,737 円

(2) 男女共同参画意識啓発事業 118,678 円

・男女共同参画意識を高めるため、男女共同参画情報紙「あの・なはん」を広報もりおかへ折り込みし配布した。

・男女共同参画意識啓発のため、国際ソロブチミストアメリカ日本北リジョンからの寄付金により取得した「なるほどジェンダー」パネル展を開催した。

・男女共同参画推進に関する県主催の研修へ市民を派遣し、男女共同参画サポーターの育成を行なったほか、子ども未来部と共同で男女共同参画人材育成講座（働き方改革フォーラム 2018）を開催した。

男女共同参画人材育成講座講師謝金	100,000 円
男女共同参画情報紙「あの・なはん」印刷製本費	678 円
その他の経費	18,000 円

(3) 配偶者等暴力防止事業 3,192,000 円

もりおか女性センター内に「配偶者暴力相談支援センター」を設置し、女性センター指定管理者のNPO法人参画プランニング・いわてに業務委託した。相談員を1人配置し、DV（ドメスティック・バイオレンス）相談業務の充実を図るとともに、DV予防啓発講座の実施やDV防止リーフレットの配布等を通じ、啓発事業を行った。

配偶者等暴力防止事業業務委託料	3,192,000 円
-----------------	-------------

○ 子ども青少年課 決算額 4,710,460 円

1 青少年施策推進事業 4,710,460 円

(1) 青少年施策推進事業 4,710,460 円

青少年の健全育成を図るため、平成27年3月策定の「盛岡市子ども・若者育成支援計画」に基づき、各課の青少年に関する諸施策を総合的に調整し、盛岡市青少年問題協議会の開催や、各種団体が行う事業に対し共催と助成を行うなど、関係機関、学校、地域、家庭との連携を図りながら青少年施策を推進した。

ア 盛岡市青少年問題協議会の開催 115,200 円

「地方青少年問題協議会法」に基づき規定した「盛岡市青少年問題協議会設置条例」により設置されている盛岡市青少年問題協議会を開催した。

イ 青少年相談員報酬及び社会保険料 2,870,950 円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 国民年金費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

イ 付加保険料加入状況 (単位：人)

区 分	現年度末 (人)	前年度末 (人)	増減 (人)
付 加 保 険 料 任 意 加 入	2,192	2,210	△ 18
付加保険料強制加入 (農業者年金)	37	43	△ 6
合 計	2,229	2,253	△ 24

ウ 年度内適用状況 (単位：人)

区 分	適用者 (人)	区 分	適用者 (人)
適 用 漏 れ 者	565	第2号被保険者からの移行者	6,049
20歳到達者 (学生)	1,088	外国からの転入者	161
20歳到達者 (学生以外)	1,165	そ の 他	1,109

エ 保険料免除状況 (単位：人)

区 分	現年度末 (人)	前年度末 (人)	増減 (人)
法 定 免 除	3,656	3,675	△ 19
申 請 免 除	13,517	14,027	△ 510
合 計	17,173	17,702	△ 529
免 除 率	45.1%	44.9%	-

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 青少年女性費
---	-------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市民協働推進課	決算額	19,663,646 円
1 総務事務		19,663,646 円
(1) 総務事務		19,663,646 円
男女共同参画推進事務に係る人件費等		19,663,646 円
○ 男女共同参画推進室	決算額	67,963,781 円
1 男女共同参画推進事業		67,963,781 円
(1) 男女共同参画推進事務		64,653,103 円
・ 男女共同参画社会の実現のため、「第2次男女共同参画推進計画」「第2次配偶者暴力防止対策推進計画」に基づき、施策の総合的、計画的な推進を図った。		

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

ウ ネットワーク形成事業

社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者の支援を目指す活動をしている団体を「もりおかユースネット」に登録し、相互の情報発信及び情報共有を容易にした。

エ 青少年健全育成に係る啓発活動の実施

青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）、子ども・若者育成支援強調月間（11月）に合わせ、関係機関や団体の協力のもとに啓発活動を実施した。

オ 青少年健全育成活動

65,000 円

各種団体が行う事業に対し共催と助成を行い、活動の促進を図った。

共 催 団 体	事 業 名 等	金 額
盛岡市社会福祉協議会	盛岡市児童福祉週間	20,000 円
盛岡市子ども会育成会連絡協議会	盛岡市子ども会スポーツ大会	45,000 円

カ 地域青年活動推進事業

1,570,000 円

地域青年活動推進事業費補助金

1,570,000 円

キ その他の経費

89,310 円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 医療助成年金課	決算額	999,413,854 円
1 ひとり親家庭等医療費給付事業		200,620,062 円
(1) ひとり親家庭等医療費給付事業		139,705,110 円
ひとり親家庭等に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。		
扶助費（給付額）		132,907,487 円
その他の経費		6,797,623 円
(2) 寡婦等医療費給付事業		60,914,952 円
寡婦等に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。		
扶助費（給付額）		60,013,669 円
その他の経費		901,283 円
2 妊産婦医療費給付事業		157,833,250 円
(1) 妊産婦医療費給付事業		157,833,250 円
妊産婦に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。		
扶助費（給付額）		156,065,248 円
その他の経費		1,768,002 円
3 乳幼児医療費給付事業		435,367,652 円
(1) 乳幼児医療費給付事業		435,367,652 円
乳幼児に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。		
扶助費（給付額）		400,722,056 円
その他の経費		34,645,596 円
4 小学生医療費給付事業		205,592,890 円
(1) 小学生医療費給付事業		205,592,890 円
小学生に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。		
扶助費（給付額）		181,948,140 円
その他の経費		23,644,750 円

平成 29 年度事業実績

ア 医療費給付

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

	対 象 者 数	給 付 額	うち高額療養費納入金
ひとり親家庭等医療費給付事業	6,410 人	132,907,487 円	2,429,632 円
寡婦等医療費給付事業	1,109 人	60,013,669 円	1,712,110 円
妊産婦医療費給付事業	1,110 人	156,065,248 円	47,965,223 円
乳幼児医療費給付事業	15,122 人	400,722,056 円	19,526,117 円
小学生医療費給付事業	11,757 人	181,948,140 円	2,231,723 円

イ 福祉医療資金貸付

	対 象 者 数	件 数	貸 付 額
ひとり親家庭等医療費給付事業	35 人	63 件	898,000 円
寡婦等医療費給付事業	68 人	88 件	1,586,000 円
妊産婦医療費給付事業	1 人	1 件	103,000 円
乳幼児医療費給付事業	1 人	1 件	130,000 円
小学生医療費給付事業	16 人	17 件	1,807,000 円

○ 地域福祉課 決算額 33,407,128 円

1 児童委員活動事業 30,612,873 円

(1) 児童委員活動事業 30,612,873 円

盛岡市には民生委員・児童委員が591名（平成28年一斉改選後定数。主任児童委員56人含む。）おり、28の地区民生委員協議会が設置されている。協議会ごとに会長、副会長各1名が選出され、民生児童委員相互の連絡調整や研修等を行っている。

また、各地区民生委員協議会相互の連絡調整及び行政機関との業務連絡を円滑にするため、盛岡市民生児童委員連絡協議会が、毎月初旬に定例会長会を開催しているほか、地域で子どもを見守るネットワークの構築を推進するため、児童委員が実施する子育てサロンの支援等を行った。

児童委員報酬金 30,101,745 円

その他 511,128 円

2 保育所等指導監督事業 2,794,255 円

(2) 保育所等指導監督事業 2,794,255 円

児童福祉法、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律等に基づき、児童福祉施設等の適正な運営及びサービスの質の確保並びに利用者処遇の向上を図るため、私立保育所等の指導監査及び認可外保育施設の立入調査に関する事務を行った。

また、子ども・子育て支援法に基づき、特定教育・保育等の質の確保等を図るため、特定教育・保育施設等の実地指導に関する事務を行った。



款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

委員等報酬	2,289,720 円
社会保険料	352,478 円
消耗品費（書籍外）	45,797 円
その他	106,260 円

○ 子ども青少年課 決算額 162,891,978 円

1 総務事務 92,882,844 円

(1) 総務事務 92,882,844 円

盛岡市母子寡婦福祉協会運営事業補助金 200,000 円

その他の経費 92,682,844 円

2 家庭養育支援事業 7,298,178 円

(1) 家庭相談員活動事業 5,691,878 円

家庭児童相談室の設置運営の趣旨に則り、児童の家庭における人間関係の健全化及び児童養育の適正化等、児童福祉の向上を図るため、家庭相談員2人を配置し、婦人相談員や子育て世代包括支援センター保健師、関係機関と連携しながら相談・指導などを行った。

<新規相談件数>

(件)

養護（虐待）	54	不登校	11
養護（その他）	121	適正	0
保健	0	育児・しつけ	0
障害	0	その他	0
非行	0	-	
性格行動	4	計	190

(2) 子育て短期支援事業 1,440,700 円

保護者の疾病、出産等により家庭での養育が一時的に困難になった児童を児童養護施設等で養育、保護した。

利用者 延べ321人

(3) 児童養育支援活動事業 165,600 円

児童虐待の未然防止と早期発見のため、関係機関の協力を得て盛岡市要保護児童対策地域協議会を設置し、情報の交換・共有を図った。また、ケース検討会議を開催し、個別ケースについて関係者間の情報共有、具体的な援助方針の検討を行った。

3 児童手当支給事務 9,571,992 円

(1) 児童手当支給事務 9,571,992 円

児童手当法に基づき、支給に係る手当の認定及び支払事務を行った。

手当支給状況については、2目児童措置費の項に記載。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
4	児童扶養手当支給事務					2,133,678 円
	(1)	児童扶養手当支給事務				2,133,678 円
		児童扶養手当法に基づき、支給に係る手当の認定及び支払事務を行った。 手当支給状況については、2目児童措置費の項に記載。 受給資格者数 3,273 人（うち新規受給資格者は 308 人）				
5	子ども・子育て支援事業計画推進事業					417,448 円
	(1)	子ども・子育て支援事業計画推進事業				417,448 円
		盛岡市子ども・子育て会議において、子ども・子育て支援に係る総合的な施策の調査審議を行った。				
6	子育て支援事業					24,978,816 円
	(1)	子育て応援プラザ運営事業				24,978,816 円
		「子ども」をキーワードに市民、地域活動団体・市民活動団体及び企業等が連携・交流できる場として「もりおか子育て応援プラザ」を運営した。 また、子育て応援プラザ内で提供する子ども・子育て支援に資する事業を業務委託により実施した。				
		委託料				9,845,280 円
		その他の経費				15,133,536 円
7	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計への繰出金					11,537,000 円
	(1)	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計への繰出金				11,537,000 円
		母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の事務費の不足分について繰り出した。				
8	ひとり親家庭等就業自立支援センター事業					928,800 円
	(1)	ひとり親家庭等就業自立支援センター事業				928,800 円
		母子家庭の母等の生活の安定と児童の福祉の増進を図るための総合的な支援を行うことを目的とした各種事業を一般社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会に委託して実施した。				
		ア	就業支援事業			
		(ア)	就業相談	相談件数 256 件（延べ 380 件）		
		(イ)	就業促進活動	求人開拓等 62 件、情報収集等 151 件		
		イ	就業支援講習会等事業			
			パソコン講習会	全 7 回（31.5 時間） 受講者 10 人（延べ 57 人）		
		ウ	母子家庭等地域生活支援事業			
		(ア)	特別相談事業	随時方式 19 回、指定方式 3 回		
		(イ)	養育費相談事業	相談件数 58 件（延べ 77 人）		

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

9	子ども未来基金事業	9,744,367 円
(1)	子ども未来基金事業	9,744,367 円
	市民等が行う子ども・子育て支援事業への補助等を行うため、企業・個人から寄附を募り、基金を積み立てた。また、公募により補助事業を採択し、補助を行った。	
	積立金	397,700 円
	補助金	9,246,209 円
	その他の経費	100,458 円
10	ひとり親家庭等日常生活支援事業	1,471,855 円
(1)	ひとり親家庭等日常生活支援事業	1,471,855 円
	母子家庭等の生活の安定を図り、盛岡市ファミリーサポートセンターへの委託により、一時的に生活援助、保育サービスが必要な場合等に、家庭生活支援員を派遣した。	
	派遣件数 171 件（延べ）	
11	少子化対策事業	1,927,000 円
(1)	少子化対策事業	1,927,000 円
	民間企業等による当該企業の従業員等を対象としたライフプランニング支援活動等に対する補助金、いきいき岩手結婚サポートセンター運営に係る負担金を支出した。	
○	子育てあんしん課	決算額 952,336,224 円
1	総務事務	120,975,368 円
(1)	総務事務	120,975,368 円
	償還金	6,487,000 円
	平成 28 年度の子ども・子育て支援交付金交付額の確定に伴い、超過交付分の国庫補助を返還した。	
	その他の経費	114,488,368 円
2	児童健全育成事業	380,582,973 円
(1)	地域児童クラブ等運営事業	373,211,973 円
	ア 地域児童クラブ等運営事業	353,297,325 円
	留守家庭児童の余暇における保護と健全育成活動の推進を図るため、放課後児童クラブ（41 クラブ）と委託契約を締結して放課後児童健全育成事業を実施した。	
	イ 施設修繕料	2,194,560 円
	城内学童クラブが設置されている旧城内小学校における自動火災報知設備の修繕等を行った。	
	ウ 放課後児童クラブ整備補助	17,423,000 円
	児童数の増加に伴い放課後児童クラブの利用児童数の増加が見込まれる地域に新規に設置される放課後児童クラブに対し、施設整備の補助を実施した（1 クラブ）。	
	エ 城内学童クラブ施設点検等手数料	297,088 円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

城内学童クラブの浄化槽の法定検査及び飲料水施設の点検を実施した。

(2) 母親クラブ活動育成事業 7,371,000 円

家庭児童の健全な育成を図るため、児童センターを活動拠点とした母親クラブ（39 クラブ）に助成を行った。

3 特別保育事業 決算額 214,256,161 円

(1) 特別保育事業 157,439,100 円

就労形態の多様化等に伴う保育需要に対応するために、私立保育所等における延長保育、一時預かり等の特別保育事業を促進した。

ア 延長保育事業 105,703,550 円

保護者の就労形態の多様化、通勤時間の延長等に伴い、保育時間の延長を必要とする児童を対象に、午後6時から延長保育を実施した私立保育所等に助成を行った。

・私立保育所等 57 施設 101,103,550 円

上記のうち13園は午後6時30分まで、15園は午後8時まで実施。

・地域型保育施設 8 施設 4,600,000 円

上記のうち5園は午後6時30分まで実施。

イ 一時預かり事業 25,817,000 円

就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、一時預かりを実施した保育所等に助成を行った。

私立保育所等 15 施設

（青山、聖光、愛育園、川目、下太田、みどり、アイリス、前潟、MHナーサリー、津志田、好摩、なかの、かがの、青空、よつば）

ウ 幼稚園型一時預かり事業 25,918,550 円

就労形態の多様化に伴う教育時間を超える一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、幼稚園型一時預かりを実施した認定こども園等に助成を行った。

認定こども園等 10 施設

（盛岡、のぞみ、なでしこ、やよい、月が丘、青山、都南、めぐみ、つつみ、聖パウロ）

(2) 病児・病後児保育事業 56,817,061 円

ア 病児保育・病後児保育 43,753,905 円

病気回復期及び病気の回復期に至らない状態の保育を必要とする乳幼児や小学校に就学している児童を一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援し、乳幼児の健全な育成を図った。

たんぼぼ病児保育所、虹っ子ケアルーム、病児保育室ままぼけっとで延べ2,236人が利用した。

イ 体調不良児対応型 12,969,000 円

保育所に通所している児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合に、保護者が迎えに来るまでの間、保育所等において緊急的な対応や保健的な対応を行った。

津志田保育園、なかの保育園、みたけ保育園で延べ1,743人が利用した。

ウ その他の経費 94,156 円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
4				私立児童福祉施設助成事業	236,521,722 円
			(1)	私立児童福祉施設運営費助成事業	133,505,600 円
				ア 私立保育所等運営事業補助金	128,338,000 円
				私立保育所等に対して補助し、当該施設の健全かつ円滑な運営と入所児童の処遇改善を図った。 保育所等 58 施設 (44 団体) に助成を行った。	
				(7) 発達支援保育事業	42,840,000 円
				保育を必要とする心身に中軽度の障害を持つ児童が健常児とともに集団保育を行うことにより健全な成長発達を促進し、対象児童の福祉の増進を図った。 保育所等 34 施設 対象児童 61 人 (延べ 635 人)。	
				(4) 保育所地域活動事業	11,000,000 円
				保育所の有する専門的知識を地域住民のために活用し、地域の要望に応えた保育事業を実施することにより、地域福祉の増進を図った。保育所等 55 施設で実施。	
				(ウ) その他経費 (保育補助員費、勤務条件改善費等)	74,498,000 円
				イ 認定こども園特別支援教育・保育経費補助金	783,600 円
				障がい児を受け入れている認定こども園のうち、私学助成 (特別支援教育経費) や障がい児保育事業の対象とならない区分の障がい児を 2 人以上受け入れる場合に、職員 (幼稚園教諭または保育士) の加配経費を 1 園に助成した。	
				ウ みたけ保育園民営化移行補助金	4,384,000 円
			(2)	産休等代替職員費助成事業	7,775,840 円
				私立保育所等の職員が産前産後休暇等をとる場合に、代替職員の雇用に要する費用に対して助成を行った。 保育所等延べ 27 施設 (13 団体) に助成を行った。	
			(3)	私立児童福祉施設整備助成事業	83,532,000 円
				ア 青山保育園大規模修繕補助	53,532,000 円
				イ 小規模保育所 ohana 保育園整備補助	30,000,000 円
			(4)	待機児童解消強化事業	5,597,080 円
				ア 定員弾力化推進事業補助金	5,470,080 円
				入所定員を越え、平成 28 年 4 月 1 日時点と比べ平成 29 年 4 月 1 日に 2 名以上多く児童を受入れた保育所等 7 施設に対し助成した。	
				イ 保育士資格取得支援事業補助金	127,000 円
				幼稚園教諭免許状を有する者が、養成施設において保育士資格を取得し、かつ 1 年以上幼保連携型認定こども園に勤務した者に対し、受講に要した受講料等の経費の一部に助成した。	
			(5)	保育士確保対策事業	6,111,202 円
				ア 家庭的保育者研修業務委託	594,000 円
				イ 保育士奨学金返還支援補助金	5,514,202 円
				保育士の資格を取得するに当たって奨学金を受給し現在返還を行っている保育士のうち、平成 27 年度以降に市内の保育所に雇用された保育士 98 名に対し、奨学金の返還費用の一部を助成した。	
				ウ 償還金	3,000 円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
---	-------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

平成 28 年度の子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金交付額の確定に伴い、超過交付分の国庫補助を返還した。

○	子育て世代包括支援センター	決算額	100,462,634 円
1	特別保育事業		62,797,273 円
(1)	地域子育て支援センター事業		62,797,273 円
	<p>子育て家庭における保護者の身体的、精神的負担を解消するため、育児のノウハウを有する保育所をはじめ関係機関が連携して子育て支援を実施し、地域福祉の充実に努めた。</p> <p>8 保育所（とりよう、みたけ、前潟、愛育園、好摩、津志田、なかの、飯岡）の地域子育て支援センターで実施した。</p>		
2	ファミリーサポートセンター事業		8,544,000 円
(1)	ファミリーサポートセンター事業		8,544,000 円
	<p>地域において会員同士が育児に関する相互援助を行うことを支援し、仕事と育児を両立できる環境の整備を図った。</p> <p>会員（育児分） 1,975 人 活動件数（育児分） 2,404 件</p>		
3	子育て支援事業		18,865,186 円
(1)	もりおか子育て応援パスポート事業		95,186 円
	<p>協賛企業等が子育て応援サービスを提供することにより、子育てに係る負担の軽減を図るとともに、地域社会全体で子育てを支援する機運を醸成するため、子育て中の世帯を対象にパスポートを発行した。</p>		
(2)	つどいの広場管理運営事業		18,770,000 円
	<p>子育て中の親を対象に、子育てや育児について気軽に相談できる仲間が集う場所「つどいの広場」を市内 2 箇所に開設し、育児不安の解消や、子育てに関する負担感の軽減を図った。</p> <p>延べ来所者数（大通） 7,329 人（河南地区） 13,480 人</p>		
4	子育て世代包括支援センター事業		10,256,175 円
(1)	子育て世代包括支援センター事業		10,256,175 円
	<p>妊娠期から子育て期にわたるまでの保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師・助産師・社会福祉士等が専門的な見地から相談支援等を実施した。</p>		

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 障がい福祉課 決算額 742,037,841 円

1 障がい児支援事業 742,037,841 円

(1) 障がい児通所給付費等給付事業 742,037,841 円

児童福祉法に基づき、障がい児に対し行う日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援に係る障がい児通所給付費を支給した。

内 容	利用者 (人)	金 額 (円)
児童発達支援給付費	157	153,240,294
医療型児童発達支援給付費	13	9,446,303
放課後等デイサービス給付費	572	564,050,865
保育所等訪問支援	0	0
肢体不自由児通所医療費	13	304,763
障害児相談支援	238	7,323,680
高額障害児通所給付費	-	168,309
計	993	734,534,214

委託料 1,441,935 円

償還金 (平成 28 年度障害児入所給付費等国庫負担金及び障害児入所医療費等国庫負担金償還金) 4,041,128 円

償還金 (平成 28 年度障害児通所給付費等県費負担金償還金) 2,020,564 円

○ 子ども青少年課 決算額 5,541,484,815 円

1 私立児童福祉施設等運営事業 6,671,628 円

(1) 私立児童福祉施設等運営事業 6,671,628 円

児童福祉法第 23 条に基づき、配偶者のいない女子及び児童を母子生活支援施設に委託措置し、母子保護を実施した。

<平成 30 年 4 月 1 日現在>

委 託 先	世帯数	世帯人数
仙台つばさ荘	1 世帯	2 人
仙台むつみ荘	1 世帯	2 人
青森市立すみれ寮	1 世帯	3 人

2 児童手当支給事業 4,278,194,165 円

(1) 児童手当支給事業 4,278,194,165 円

ア 児童手当支給 4,277,590,000 円

児童手当法に基づき、認定請求書の受理と事実審査、手当の支給を行った。

イ 償還金 604,165 円

平成 28 年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国及び県負担金を返還した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

3	児童扶養手当支給事業	1,232,529,280 円
(1)	児童扶養手当支給事業	1,232,529,280 円
ア	児童扶養手当支給	1,232,298,990 円
	児童扶養手当法に基づき、離婚或いは死別等により父親又は母親がいない状態にある児童の家庭に対し、生活の安定と自立の促進を図るために児童扶養手当を支給した。	
イ	償還金	230,290 円
	平成 28 年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国及び県負担金を返還した。	
4	母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給事業	532,742 円
(1)	母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給事業	532,742 円
ア	母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給	500,742 円
	母子家庭の母が就業に結びつく可能性が高い講座を受講した場合に、講座終了後に受講料の 6 割の額を支給するもので、平成 29 年度の申込者は 13 人あり、8 人が修了し、給付金の支給を行った。	
イ	償還金	32,000 円
	平成 28 年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国庫負担金を返還した。	
5	母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業	23,557,000 円
(1)	母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業	23,557,000 円
ア	母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給	23,350,000 円
	母子家庭の母が就職に有利な資格を取得するため養成機関において修業している場合、一定期間につき、経済的支援を行った（支給件数 24 件）。	
イ	償還金	207,000 円
	平成 28 年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国庫負担金を返還した。	
○	子育てあんしん課	決算額 7,536,468,674 円
1	私立児童福祉施設等運営事業	5,454,157,940 円
(1)	私立児童福祉施設等運営事業	5,454,157,940 円
	子ども・子育て支援法第 27 条に基づき、認可された私立保育所に対し、保育に要する費用を入所児童数などに応じて委託料として支弁した。	
ア	市内私立保育所への委託	5,363,432,940 円
	入所状況（平成 30 年 3 月現在）	(人)

保育所名	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	受託	合計
青山保育園	22	25	28	27	29	32	163	12	175
善友保育園	19	34	25	29	29	31	167	3	170
久昌寺保育園	17	17	15	15	15	15	94	2	96
アケボノ保育園	11	17	20	21	20	22	111	4	115



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(人)

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
仙北保育園	12	18	18	16	18	19	101	3	104
聖光保育園	15	21	23	24	21	23	127	0	127
山岸保育園	16	16	16	20	21	21	110	1	111
山王保育園	2	5	8	10	10	10	45	0	45
高松保育園	7	11	12	10	14	14	68	0	68
キンダーホーム	24	29	26	28	28	29	164	2	166
天昌寺保育園	14	18	18	20	16	20	106	3	109
愛育ホーム	17	17	17	16	16	15	98	12	110
南仙北保育園	24	21	22	22	22	22	133	0	133
愛育園	22	21	24	24	24	25	140	4	144
大新保育園	22	15	18	17	17	20	109	2	111
川目保育園	18	18	24	22	19	24	125	0	125
第二山王保育園	8	17	19	18	16	17	95	2	97
下太田保育園	39	38	39	39	38	37	230	14	244
わかば保育園	12	12	17	19	21	18	99	6	105
北松園風の子保育園	9	12	12	13	14	15	75	0	75
アイリス保育園	23	15	19	21	18	18	114	4	118
前潟保育園	12	13	14	16	19	18	92	8	100
青空保育園	20	14	15	20	17	15	101	8	109
MHナーサリー	16	19	20	21	21	20	117	4	121
都南保育園	27	24	17	0	0	0	68	2	70
みどり保育園	21	21	22	22	20	19	125	7	132
津志田保育園	22	20	23	21	21	22	129	16	145
ふじみ保育園	6	12	12	12	13	12	67	2	69
好摩保育所	9	19	22	22	16	22	110	1	111
下田保育園	8	7	11	11	12	12	61	6	67
渋民保育園	9	12	9	11	14	18	73	1	74
玉山保育園	5	5	12	5	7	6	40	3	43
柳青保育園	5	8	5	4	7	6	35	1	36
よつば保育園	18	13	13	15	15	14	88	0	88
いちご保育園	13	11	12	14	12	12	74	3	77
緑が丘ひまわり保育園	11	10	11	10	11	11	64	1	65
あさひ保育園	7	12	17	19	14	17	86	2	88
本宮保育園	23	24	25	23	24	26	145	6	151

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童措置費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(人)

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
津志田つばさ園	14	18	19	22	21	20	114	7	121
ニチイキッズ北町駅保育園	9	8	9	11	8	11	56	1	57
くろいしの保育園	21	18	17	18	18	17	109	0	109
Cocoa	6	12	12	16	12	12	70	1	71
ぎんがの里保育園	12	14	13	14	12	6	71	4	75
ニチイキッズみたけ保育園	9	11	7	8	1	2	38	2	40
おおぞら村一番地保育園	20	20	18	14	6	1	79	0	79
西南ひまわり保育園	12	13	12	7	0	0	44	0	44
みたけ保育園	15	16	20	22	21	21	115	8	123
市内合計	703	771	807	809	768	787	4,645	168	4,813

イ 他市町村の保育所への委託

90,725,000円

入所状況(平成30年3月現在)

(人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成26年3月	23	16	23	21	14	24	121
平成27年3月	15	26	19	22	21	19	122
平成28年3月	17	17	23	17	20	21	115
平成29年3月	12	17	15	26	17	25	112
平成30年3月	9	12	16	16	17	17	87

2 認定こども園等運営費給付事業

2,082,310,734円

(1) 認定こども園等運営費給付事業

2,082,310,734円

認定こども園及び地域型保育施設の事業者に対し、施設型給付費等を支給した。

ア 市内認定こども園への給付

1,609,458,170円

1号認定児童入所状況(平成30年3月現在)

(人)

園名	満3歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
盛岡幼稚園	1	7	11	7	26	0	26
のぞみこども園	4	17	20	22	63	0	63
なでしここども園	19	44	66	49	178	0	178
やよい幼稚園・保育園	1	28	17	25	71	0	71
都南幼稚園	15	47	56	67	185	0	185
青山幼稚園	6	15	16	24	61	0	61
月が丘幼稚園・保育園	10	47	46	36	139	0	139
めぐみ幼稚園	10	28	20	30	88	0	88

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童措置費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

園 名	満3歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
つつみ幼稚園	0	61	71	70	202	0	202
台太郎保育園	1	5	3	4	13	0	13
なかの保育園	2	5	4	4	15	0	15
飯岡保育園	1	8	9	5	23	0	23
かかの保育園	0	4	0	2	6	0	6
市内合計	70	316	339	345	1,070	0	1,070

2・3号認定児童入所状況（平成30年3月現在）

(人)

園 名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
盛岡幼稚園	9	17	18	22	22	21	109	1	110
のぞみこども園	18	17	21	17	12	9	94	3	97
なでしここども園	14	18	25	32	33	28	150	6	156
やよい幼稚園・保育園	8	11	12	15	16	12	74	0	74
都南幼稚園	0	0	13	22	28	19	82	2	84
青山幼稚園	0	0	11	9	5	5	30	3	33
月が丘幼稚園・保育園	7	9	11	7	16	15	65	2	67
めぐみ幼稚園	0	0	1	3	1	3	8	3	11
つつみ幼稚園	3	8	11	12	11	9	54	3	57
台太郎保育園	23	20	17	16	16	15	107	2	109
なかの保育園	22	27	25	23	20	23	140	9	149
飯岡保育園	21	28	30	20	23	20	142	2	144
かかの保育園	30	29	29	25	29	23	165	1	166
市内合計	155	184	224	223	232	202	1,220	37	1,257

イ 他市町村の認定こども園への給付

26,936,599円

入所状況（平成30年3月現在）

(人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成28年3月	3	2	2	14	10	16	47
平成29年3月	3	2	5	13	19	12	54
平成30年3月	0	4	3	16	13	20	56

ウ 市内地域型保育施設への給付

372,749,470円

入所状況（平成30年3月現在）

(人)

園 名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
わらしこハウス	2	5	5	0	0	0	12	2	14
ひかり保育園	3	4	3	0	0	0	10	0	10

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童措置費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

園 名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
さくら保育園	3	9	7	0	0	0	19	0	19
こぼと保育園	6	6	6	0	0	0	18	0	18
おひさま保育園	6	8	5	0	0	0	19	0	19
スカドエンジェル保育園盛岡園	5	7	6	0	0	0	18	1	19
いちごみるく保育園	6	6	7	0	0	0	19	0	19
やちだも園山岸	2	3	4	0	0	0	9	0	9
あまね保育園	8	7	1	0	0	0	16	0	16
かぼちゃ畑	2	3	0	0	0	0	5	0	5
どんぐり保育園	15	12	7	0	0	0	34	0	34
みんなのみらい青山園	5	8	3	0	0	0	16	1	17
やよいkidsランド	7	6	0	0	0	0	13	0	13
はくちょう保育園	3	5	1	0	0	0	9	1	10
やちだも園加賀野	2	5	0	0	0	0	7	2	9
ohana 保育園	6	1	0	0	0	0	7	0	7
市内合計	81	95	55	0	0	0	231	7	238

エ 他市町村の地域型保育施設への給付 2,422,680円

入所状況（平成30年3月現在） (人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成28年3月	0	0	0	0	0	0	0
平成29年3月	0	1	0	0	0	0	1
平成30年3月	0	0	1	0	0	0	1

オ 市内新制度移行幼稚園への給付 69,917,605円

入所状況（平成30年3月現在） (人)

園 名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
仁王幼稚園	0	0	9	13	22	23	67	0	67
聖パウロ幼稚園	0	0	8	14	28	14	64	0	64
市内合計	0	0	17	27	50	37	131	0	131

カ 他市町村の新制度移行幼稚園への給付 826,210円

入所状況（平成30年3月現在） (人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成30年3月	0	0	0	1	1	1	3

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 子育てあんしん課 決算額 475,875,779 円

1 児童館管理運営事業 454,029,975 円

(1) 児童館管理運営事業 454,029,975 円

児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにする目的で設置された児童館・児童センターの効率的運営に努めた。

ア 報償費 57,600 円

イ 指定管理料 453,972,375 円

指定管理者 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会

児童館・児童センター利用状況

(人)

児童館利用状況		
児童館名	運 営 主 体	年間利用児童数
青 山 児童センター	盛岡市社会福祉事業団	21,124
仙 北 "	"	17,570
北 厨 川 "	"	12,096
大 新 児 童 館	"	13,102
川 目 児童センター	"	17,175
本 宮 "	"	11,989
仁 王 "	"	14,028
山 王 "	"	18,275
厨 川 "	"	26,297
松 園 "	"	7,520
山 岸 "	"	21,747
上 田 "	"	26,564
大 慈 寺 "	"	12,894
下 太 田 "	"	7,191
加 賀 野 "	"	19,780
緑 が 丘 "	"	18,320
桜 城 "	"	18,449
杜 陵 "	"	17,078
み た け "	"	16,013
城 西 "	"	11,038
河 北 "	"	11,227
高 松 "	"	15,241
月 が 丘 "	"	19,943
見 前 "	"	28,562
上 米 内 "	"	15,139

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

児童館利用状況		
児童館名	運 営 主 体	年間利用児童数
手代森 児童センター	盛岡市社会福祉事業団	16,045
北松園 "	"	20,690
永井 "	"	18,475
乙部 "	"	10,175
上堂 "	"	16,914
上飯岡 "	"	8,224
津志田 "	"	30,542
湯沢 "	"	9,874
好摩 児童館	盛岡市社会福祉協議会	17,521
渋民 "	"	31,782
日戸 "	"	8,802
巻堀 "	"	10,142
生出 "	"	9,293
川目児童センター築川分室	盛岡市社会福祉事業団	2,505
上飯岡児童センター飯岡分室	"	8,224
土淵 児童センター	"	3,162
合 計		651,239

2 児童館整備事業（繰越明許費含む） 21,845,804 円

(1) 児童館整備事業（繰越明許費含む） 21,845,804 円

児童館・児童センターで供する備品等の購入、修繕、施設の増築工事及び大規模改修工事に係る実施設計などを行った。

ア 施設修繕料	6,083,910 円
北松園児童センター屋根防水改修修繕料	3,476,520 円
厨川児童センター外壁改修修繕料	2,607,390 円
イ 手数料	4,784 円
北厨川児童センター廃棄家電回収運搬業務委託料	4,784 円
ウ 委託料	4,297,230 円
山岸児童センター大規模改修工事実施設計委託料	4,221,630 円
厨川児童センター外壁石綿含有調査業務委託料	75,600 円
エ 工事諸費	11,039,760 円
津志田児童センター増築工事費（繰越明許費）	11,039,760 円
オ 機械器具購入費	420,120 円
津志田児童センターエアコン購入	214,920 円
城西児童センターFF式石油ストーブの更新	205,200 円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子生活支援施設費
---	-------	---	---------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 子ども青少年課 決算額 47,816,457 円

1 母子生活支援施設管理運営事業 47,816,457 円

(1) 母子生活支援施設管理運営事業 47,816,457 円

児童福祉法の規定に基づき、配偶者のいない女子及び児童を母子生活支援施設に収容措置し、その保護に努めた。

施設修繕料 14,925,870 円

委託料 32,890,587 円

<公立母子生活支援施設措置状況>

施設名	経営主体	定員	年間措置世帯人員
かつら荘	盛岡市	30人	6世帯 22人

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 保育所費
---	-------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 子育てあんしん課 決算額 1,579,647,295 円

1 保育所管理運営事業 441,443,114 円

(1) 保育所管理運営事業 441,443,114 円

児童福祉法第24条の規定に基づき、公立保育所において保育を必要とする乳児及び幼児の保育を実施した。

ア 公立保育所入所状況（平成30年3月現在）

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
くりやがわ保育園	12	18	20	18	23	19	110	0	110
太田保育園	6	9	10	11	13	15	64	2	66
きたくり保育園	8	11	15	15	14	11	74	3	77
あべたて保育園	3	6	8	9	7	9	42	2	44
とりょう保育園	14	19	18	0	0	0	51	1	52
さくらがおか保育園	0	7	8	9	13	7	44	0	44
うえだ保育園	0	13	16	17	22	18	86	1	87
手代森保育園	2	12	15	18	20	20	87	1	88
見前保育園	1	15	22	25	26	29	118	5	123
永井保育園	1	12	15	18	23	23	92	2	94

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
乙 部 保 育 園	1	7	7	14	10	11	50	3	53
東 見 前 保 育 園	0	10	11	21	17	18	77	5	82
市内公立計	48	139	165	175	188	180	895	25	920

イ 特別保育事業

(ア) 発達支援保育 (12園で実施 45人、延べ 494人)

(イ) 延長保育事業 (12園で実施)

ウ 保育所内部研修事業

公立保育所職員の資質を向上させるために内部研修を実施した。

4回開催 133人参加

エ 施設修繕

5,085,921円

東見前保育園ホール排煙窓修繕

216,000円

公立保育所エアコン電源修繕

347,760円

あべたて保育園給水設備修繕

1,543,320円

その他

2,978,841円

オ 工事請負費及び委託料

36,489,784円

あべたて保育園玄関風除室設置工事

513,000円

見前保育園送迎用駐車場設置工事

2,084,400円

高松プール解体工事

21,880,800円

盛岡市立保育所一般廃棄物収集運搬業務委託

968,840円

市立保育園警備業務委託

808,704円

児童福祉施設消防設備保守点検業務委託

294,030円

高松プール産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託

648,000円

高松プール及び管理棟解体工事に係る設計業務委託

2,219,400円

旧とりょう保育園解体工事に係る実施設計業務委託

4,601,880円

その他

2,470,730円

カ 保育所管理運営費 (エ及びオを除く。)

399,867,409円

(2) 保育所管理運営事業 (職員給与費)

1,135,905,213円

(3) 保育所地域活動事業

2,298,968円

(うち保育園分配分 2,298,968円)

保育所の有する専門的知識を地域住民のために活用し、地域の要望に応えた保育事業を実施することにより、地域福祉の増進を図った。12園で実施。



主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 少年センター 決算額 16,461,081 円
- 1 少年センター活動事業 16,461,081 円
- (1) 少年センター活動事業 16,461,081 円

ア 関係行政機関、団体、民間有志の協力を得て街頭巡回活動を行い、少年の問題行動の早期発見と非行防止に努めた（専任補導員3人、少年補導委員149人）。

イ 平成29年度における街頭補導巡回活動実施状況

実施区分	午 前	午 後	夜 間	計
実施延回数	13 回	192 回	210 回	415 回
従事延人数	26 人	449 人	711 人	1,186 人

ウ 少年の交友関係、いじめ、学校生活等に関する悩み面接相談、電話相談、ファクス相談、メール相談に対応した（電話相談11件、ファクス相談1件）。

エ 街頭補導実施状況

平成29年度の補導人数は85人（うち女子36人）、前年度の118人と比較して33人減（-28.0%）と、減少した。

行為別割合は、不健全性的行為が63人（構成比74.1%）と突出しており、続いて喫煙が18人（構成比21.2%）、飲酒及び不健全娯楽（風俗営業所立入）が各2人（構成比2.4%）となっている。

学識別割合では、高校生43人（構成比50.6%）、各種学校生14人（構成比16.5%）、大学生12人（構成比14.1%）、無職少年7人（構成比8.2%）、有職少年6人（構成比7.1%）、中学生3人（構成比3.5%）となっている。

オ 非行未然防止のため、一日少年補導委員街頭啓発活動、列車通学生マナーアップ啓発活動、マナー指導巡回活動、出前講座の開催等の各種啓発活動を実施した。

款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	1	生活保護総務費
---	---	-----	---	---	-------	---	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	生活福祉第一課	決算額	456,676,645 円
1	総務事務		456,676,645 円
(1)	総務事務		365,916,853 円
	生活保護事業を円滑に進めるための業務を行った。		
(2)	診療報酬明細書点検事務		8,731,085 円
	医療扶助の適正化を図るため、診療報酬明細書等の再点検を行い過誤調整等を行った。		
	事務嘱託職員報酬		5,870,160 円
	レセプト点検業務委託料		1,939,049 円
	その他の経費		921,876 円
(3)	面接相談員設置事業		5,881,272 円
	専任の面接相談員を雇用し、指導援助の実施強化を図った。		
	非常勤職員報酬		5,137,320 円
	その他経費		743,952 円
(4)	生活保護受給者等就労支援事業		25,667,496 円
	生活保護受給者の就労支援のために就労支援相談員を配置し経済的な自立支援を実施するとともに、生活困窮者に対する就労支援として就労準備支援事業を委託した。		
	非常勤職員報酬		15,174,671 円
	臨時補助員賃金		1,784,700 円
	非常勤・臨時職員共済費		2,608,405 円
	機械器具借上料		349,272 円
	職場体験事業業務委託料		279,720 円
	生活困窮者就労準備支援事業業務委託料		5,023,944 円
	その他経費		446,784 円
(5)	自立相談支援事業		29,994,143 円
	生活保護に至る手前の段階の自立支援を強化するため、委託により生活困窮者に対する支援を実施した。		
	自立相談支援事業委託料		29,994,143 円
(6)	学習支援事業		19,108,296 円
	子どもの健全育成と貧困の連鎖の防止を図るため、生活保護世帯及び生活困窮世帯の中学生・高校生及びその保護者に対し、相談支援及び学習の場の提供を実施した。		
	非常勤職員報酬		10,451,760 円
	学習支援事業委託料		6,680,267 円
	機械器具借上料		371,952 円
	その他の経費		1,604,317 円
(7)	住居確保給付金支給事業		1,377,500 円
	離職等により住宅を失った又はその恐れが高い生活困窮者であって、収入が一定水準以下などの者に対して、有期で家賃相当額の給付金を支給した。		
	住居確保給付金		1,377,500 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 生活福祉第一課	決算額 7,593,961,946 円
1 生活保護事業	7,593,961,946 円
(1) 生活保護事業	7,593,961,946 円

・生活保護費、中国残留邦人等支援給付

生活保護法の規定に基づく生活困窮者に対して、その困窮の程度に応じて必要な保護を実施し最低限度の生活を保障するとともに、自立助長に努めた。

また、中国残留邦人等支援法に基づく支援給付を実施した。

【生活保護の実施状況】

項目	区分	世帯数(延)	人員(延)	支出額	支出額 構成比
		世帯	人	円	%
生活扶助費		41,087	52,473	2,419,394,806	32.86
住宅扶助費		39,658	51,397	1,136,492,367	15.43
教育扶助費		2,932	4,212	47,310,351	0.64
介護扶助費		10,115	10,347	223,692,687	3.04
医療扶助費		41,182	51,459	3,412,978,737	46.34
出産扶助費		16	16	5,350,903	0.07
生業扶助費		1,533	1,674	28,268,287	0.38
葬祭扶助費		29	29	9,505,290	0.13
就労自立給付金		42	42	2,394,799	0.03
施設事務費		425	425	79,312,919	1.08
合計		137,019	172,074	7,364,701,146	100.00

【中国残留邦人等支援給付実施状況】

項目	区分	世帯数 (延数)	人員 (延数)	支出額	支出額 構成比
		世帯	人	円	%
生活支援給付費		96	156	7,430,784	27.68
住宅支援給付費		96	150	2,409,600	8.98
介護支援給付費		45	45	300,323	1.12
医療支援給付費		100	156	16,179,292	60.28
配偶者支援金		12	12	519,528	1.94
合計		349	519	26,839,527	100.00

【生活保護の月平均保護率】

盛岡市	岩手県
16.15 パーミル	10.53 パーミル

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

【生活保護決定の状況】

区 分	申 件	請 数	取 件	下 数	却 件	下 数	開 始 決 定		廃 止 決 定	
							世 帯	人 員	世 帯	人 員
月		件		件		件	世帯	人	世帯	人
4		51		4		2	46	60	40	60
5		47		2		1	44	60	37	54
6		43		2		1	41	62	39	47
7		56		2		2	44	53	32	44
8		40		3		6	37	55	47	60
9		40		2		3	36	46	34	39
10		43		0		3	34	41	25	30
11		39		2		1	42	55	26	32
12		37		2		2	33	43	37	52
1		43		0		1	35	41	29	38
2		30		0		0	30	36	36	38
3		44		3		1	35	47	59	83
計		513		22		23	457	599	441	577
平均		43		2		2	38	50	37	48

・生活保護家庭援護等

生活保護家庭に対し、児童生徒の入学時に祝金を支給し励ましと支援を行った。

また、単身の被保護者が死亡等により住居引払いを必要とする場合に、民生委員等の申請に基づき費用を支給した。

【生活保護家庭援護等の状況】

区 分	対 象	支 出 額
入学祝金（小学校）	29人	145,000円
入学祝金（中学校）	52人	260,000円
住居等引払い扶助費	0件	0円
合 計		405,000円

・生活保護つなぎ資金

生活保護の申請者に対し決定までの期間の生活費等に利用している盛岡市社会福祉協議会の助け合い資金が休前日等で借りることができない場合に、つなぎ資金を支給した。

【生活保護つなぎ資金の状況】

区 分	貸付件数	貸 付 額
生活保護つなぎ資金	14件	172,000円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・生活保護費等国庫負担金精算返還金

平成28年度生活保護費等国庫負担金受入額のうち、所要額を超過した分について返還した。

【精算返還金の状況】

区 分	国庫負担金受入額	国庫負担金所用額	超 過 額 (受入額 - 所要額)
生 活 扶 助 費	2,820,586,000 円	2,750,535,697 円	70,050,303 円
医 療 扶 助 費	2,667,442,000 円	2,535,648,030 円	131,793,970 円
合 計	5,488,028,000 円	5,286,183,727 円	201,844,273 円